

令和6年8月8日に発生した  
日向灘の地震における  
緊急地震速報の利活用状況に関する調査

報告書

令和7年1月

気象庁



# 令和6年8月8日に発生した日向灘の地震における 緊急地震速報の利活用状況に関する調査

## 報告書 目次

### I. 調査概要

1. 調査目的	2
2. 調査概要	2
3. 集計・分析の記述について	3

### II. 分析結果

1. 事前の対応想定有無別緊急地震速報を見聞き際の行動比較	5
2. 地震時における猶予時間別効果の有無と効果の内容	7
〔令和4年福島県沖の地震〕	8
〔令和3年福島県沖の地震〕	9
〔平成30年胆振東部地震〕	10
〔平成28年熊本地震②〕	11
〔平成28年熊本地震①〕	12
3. 南海トラフ地震臨時情報の認知度	13

### III. アンケート調査結果

1. 回答者属性	15
2. 地震発生時の状況	16
(1) 地震発生時にいた場所	16
(2) 地震発生時にしていたこと	18
(3) 目が覚めたきっかけ	19
(4) 地震発生時にいた場所の危険度	20
(5) 緊急地震速報を見聞きした手段	21
(6) 緊急地震速報を見聞きしてから揺れを感じるまでの時間	22
(7) 緊急地震速報を見聞きした際における緊急地震速報に対する理解	23
(8) 緊急地震速報を見聞きした際の行動	24
(9) 緊急地震速報をきっかけにとった行動	25
(10) 緊急地震速報を見聞きしてもなにもしなかった理由	27
(11) 緊急地震速報の効果	29
(12) 緊急地震速報を見聞きした際や揺れている最中に津波のことを考えたか	30
(13) 地震の揺れの体感	31
(14) 地震での揺れを感じた際の行動	32
(15) 地震での揺れをきっかけにとった行動	33
(16) 地震での揺れを感じてもなにもしなかった理由	35
3. 緊急地震速報について	37
(1) 緊急地震速報を見聞きした際の対応	37
(2) 緊急地震速報に関する事柄の認知	38
(3) 緊急地震速報に関する考え	48
(4) 緊急地震速報への期待	56

4. 南海トラフ地震臨時情報について .....	57
(1) 南海トラフ地震臨時情報を見聞きした手段 .....	57
(2) 南海トラフ地震臨時情報に関する認知 .....	59
(3) 地震や津波の情報取得に対する意識の変化 .....	62

## IV. 巻末資料

### 1. 調査票

## I. 調査概要

## 1. 調査目的

令和6年8月8日16時42分に発生した日向灘の地震（以下、「日向灘の地震」という）では、最大震度6弱を宮崎県で観測したほか、鹿児島県で震度5強を観測するなど九州南部を中心に強い揺れに見舞われた。今回は海域で発生した地震であったが、一部の震源に近い地域では緊急地震速報の発表が強い揺れに間に合わなかった。今回のように日向灘では、しばしば大地震が発生しているにもかかわらず緊急地震速報が強い揺れに間に合わないことがある。

また、「令和3（2021）年度気象情報の利活用状況に関する調査報告」によれば、九州南部・奄美地方では、緊急地震速報を知っていると答えた人の割合が9割弱と高い一方、緊急地震速報を見聞きしたときの具体的な行動予定を決めていると回答している割合が2割弱と高くないことが現在の課題となっている。

本調査は、実際に発生した日向灘の地震に対する緊急地震速報（警報）の利活用方策、効果や評価の実態を調査することにより、今後の地震対策や情報提供に寄与し、近い将来発生することが想定される大規模な地震災害に対する気象庁の防災業務に資することを目的とする。

## 2. 調査概要

### 1) 調査方法

インターネット上のWEB画面に用意した質問に回答する方式（WEB調査）

### 2) 実施期間

令和6年11月26日（火）～ 令和6年12月2日（月）

### 3) 調査対象

令和6年8月8日16時42分に発生した日向灘の地震で、震度5弱以上を観測した市町村にいた18歳以上の男女

（令和2年国勢調査の人口等基本集計に基づいて割付）

### 4) 有効回収数

1000サンプル

### 5) 委託機関

株式会社サーベイリサーチセンター

### （回収実績）

性別×年代	男性					女性				
	10代 20代	30代	40代	50代	60代 以上	10代 20代	30代	40代	50代	60代 以上
震度6弱	0	2	0	2	7	1	3	4	2	6
震度5強	11	26	31	27	60	32	27	33	30	68
震度5弱	22	51	53	50	111	53	48	59	57	124
小計	33	79	84	79	178	86	78	96	89	198
合計	1000									

### 3. 集計・分析の記述について

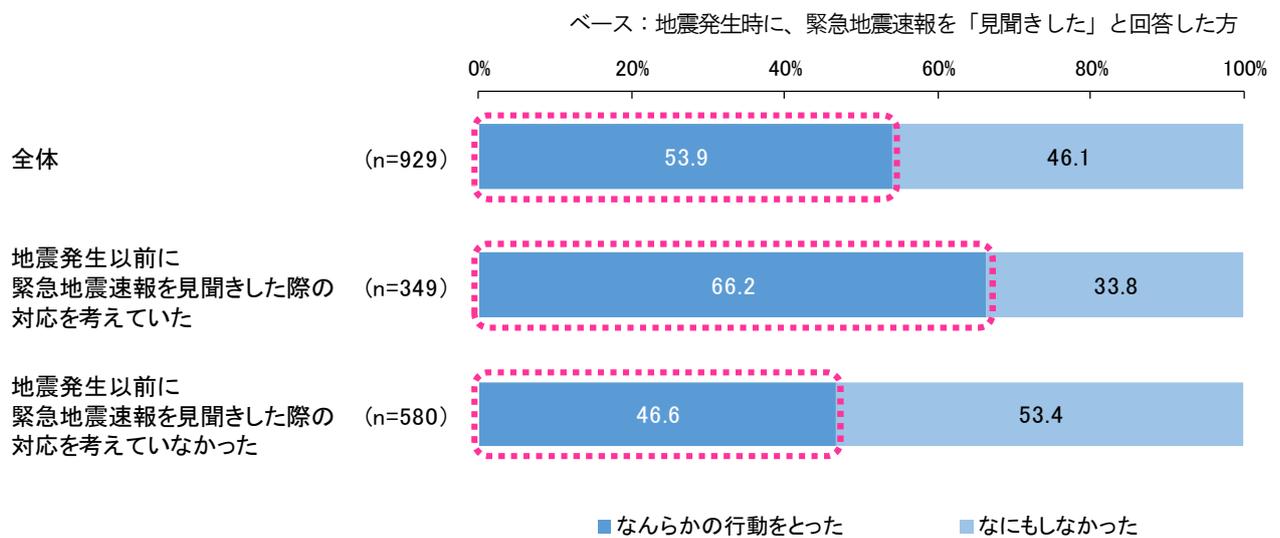
- 図表中のnは回答者の数（母数）であり、回答比率（%）算出の基数を表している。
- 回答比率（%）は、小数点第2位を四捨五入して、小数点第1位までを表示している。  
このため、回答比率の合計が100%にならないことがある。
- 2つ以上の複数回答ができる設問では、回答比率の合計は原則として100%を超える。
- 調査数（n値）が30未満のものは、統計上、回答構成比の信頼性が低いため、文章中の分析では言及していない。
- 地震発生時にいた場所別のクロス集計結果は、参考値として掲載し、文章中の分析では言及していない。
- 過去に緊急地震速報が発表された地震として、平成28年4月14日午後9時半頃に発生した熊本地震の前震（以下、熊本地震①）、平成28年4月16日午前1時半頃に発生した熊本地震の本震（以下、熊本地震②）、平成30年9月6日午前3時頃に発生した北海道胆振東部地震（以下、胆振東部地震）、令和3年2月13日午後11時頃に発生した福島県沖の地震（以下、令和3年福島県沖の地震）、令和4年3月16日午後11時頃に発生した福島県沖の地震（以下、令和4年福島県沖の地震）でも同様のWEB調査を実施しているため、本調査の日向灘の地震と比較して言及している項目がある。

## II. 分析結果

## 1. 事前の対応想定有無別緊急地震速報を見聞きした際の行動比較

今回の地震で緊急地震速報を見聞きした際の対応行動について、緊急地震速報を見聞きした際の対応想定を地震発生以前に行っていたかどうかのクロス集計を実施したのが以下のグラフである。

緊急地震速報を見聞きした際の対応について、「常日頃から考えていた」と回答した人を<地震発生以前に緊急地震速報を見聞きした際の対応を考えていた>とし、「今回の地震を機に考えるようになった」「特に考えていない」と回答した人を<地震発生以前に緊急地震速報を見聞きした際の対応を考えていなかった>として分類した。前述での分類をもとに、地震発生前に緊急地震速報を見聞きした際の行動を考えていた人とそうでない人でみると、「なんらかの行動をとった」について、事前に対応行動を考えていなかった人に対して、考えていた人の方が高くなっている。



II. 分析結果

また、今回の地震で緊急地震速報を見聞きした際の具体的な対応行動について、緊急地震速報を見聞きした際の対応想定を地震発生前に行っていたかどうかのクロス集計を実施したのが以下の表である。

地震発生前に緊急地震速報を見聞きした際の行動を考えていた人とそうでない人でみると、「周囲から倒れてくる物がないか注意した」「安全と思う場所に移動した」「テレビやラジオ、携帯電話などで地震情報を知ろうとした」の選択肢について、事前に対応行動を考えていなかった人に比べて、考えていた人は高くなっている。

令和4年福島県沖の地震、令和3年福島県沖の地震、胆振東部地震、熊本地震②①でも、地震発生時に緊急地震速報を見聞きした際の行動を考えていた人とそうでない人でみると、「特に何もしなかった、または何もできなかった」の選択肢について、事前に対応行動を考えていなかった人に比べて、考えていた人は低くなっていることから、事前に対応行動を考えている人ほど、なにかしらの行動をとっていたことが分かる。

- 日向灘の地震のベース : 緊急地震速報を、地震発生時に「見聞きした」と回答した人のうち、緊急地震速報を見聞きした際に「なんらかの行動をとった」と回答した人
- 令和4年福島県沖の地震のベース : 震度5弱以上を観測した地域で、午後11時36分頃の緊急地震速報を、地震発生時に「見聞きした」と回答した人
- 令和3年福島県沖の地震・胆振東部地震のベース : 緊急地震速報を、地震発生時に「見聞きした」と回答した人（地震発生時に「そのまま眠っていた」と回答した人は除く）
- 熊本地震のベース : 緊急地震速報を、両方、もしくはどちらかの発生時に「見聞きした」と回答した人（地震発生時に「そのまま眠っていた」と回答した人は除く）

※令和4年福島県沖の地震、令和3年福島県沖の地震、胆振東部地震、熊本地震②①では、緊急地震速報入手時の対応想定を地震発生前に家族で話し合ったりしたかどうかのクロス集計となっている。

日向灘	全体との差 ● = +10ポイント以上 ● = +5ポイント以上 ● = -10ポイント以下 ● = -5ポイント以下	n	その場で身構えた	周囲が倒れてきた物がないか注意した	安全と思う場所に移動した	ドアなどを確保して逃げた	身を守る、机の下に身を隠すなどした	子どもや家族など近くな人を守ろうとした	火の始末をした	うたや家族など、机の下に身を隠すなどした	めまぐるしく動くなどした	頭を守り、机の下に身を隠すなどした	たてがみなどを開けて、周囲の地震が来ることを知らせた	家族や知人の安否を確認した	避難する準備をした	たすけの品を運搬した	たすけの品を運搬しなかった	その他	覚えていない	
																				501
地震発生前に緊急地震速報を見聞きした際の対応を考えていた	231	52.8	45.9	31.2	20.3	17.7	6.9	7.8	14.3	6.5	6.1	26.0	17.7	7.4	2.6	0.0	2.6	0.0		
地震発生前に緊急地震速報を見聞きした際の対応を考えていなかった	270	47.4	36.3	23.7	21.5	18.5	7.8	5.6	14.4	9.3	5.2	18.5	21.1	7.8	2.2	0.7	1.5	2.6		

令和4年福島県沖	全体との差 ● = +10ポイント以上 ● = +5ポイント以上 ● = -10ポイント以下 ● = -5ポイント以下	n	出外へ出た、または	安全と思う場所に移動した	ドアなどを確保して逃げた	身を守る、机の下に身を隠すなどした	子どもや家族など近くな人を守ろうとした	火の始末をした	うたや家族など、机の下に身を隠すなどした	めまぐるしく動くなどした	頭を守り、机の下に身を隠すなどした	たてがみなどを開けて、周囲の地震が来ることを知らせた	家族や知人の安否を確認した	避難する準備をした	たすけの品を運搬した	たすけの品を運搬しなかった	その他	覚えていない	
																			852
11時36分 地震発生前に緊急地震速報入手時の対応を考えていた	293	3.4	15.7	15.7	18.4	4.8	11.9	10.2	6.8	8.9	5.8	25.3	5.8	32.4	0.0	11.9			
11時34分 地震発生前に緊急地震速報入手時の対応を考えていなかった	559	7.0	8.6	12.2	11.6	2.9	15.6	7.0	2.5	7.5	4.5	22.5	2.5	27.5	0.2	24.3			
11時34分 全体	865	6.6	11.7	17.5	15.0	6.2	14.1	6.5	5.7	8.3	5.1	23.2	3.2	34.5	0.2	19.0			
地震発生前に緊急地震速報入手時の対応を考えていた	301	6.0	14.3	21.3	18.6	8.0	12.6	8.0	8.6	9.6	6.3	26.2	5.3	39.9	0.0	12.3			
地震発生前に緊急地震速報入手時の対応を考えていなかった	564	6.9	10.3	15.4	13.1	5.3	14.9	5.7	4.1	7.6	4.4	21.6	2.1	31.6	0.4	22.5			
令和3年 全体	1230	6.9	19.6	27.6	20.2	11.1	26.3	9.8	6.9	28.9	14.2	42.0	5.8	29.2	1.4	6.4			
地震発生前に緊急地震速報入手時の対応を考えていた	494	5.7	21.5	31.4	21.1	13.4	28.1	13.2	8.3	33.6	15.4	48.8	6.9	27.7	1.4	3.2			
地震発生前に緊急地震速報入手時の対応を考えていなかった	736	7.7	18.3	25.0	19.7	9.5	25.1	7.6	6.0	25.7	13.5	37.5	5.0	30.2	1.4	8.6			

胆振東部	全体との差 ● = +10ポイント以上 ● = +5ポイント以上 ● = -10ポイント以下 ● = -5ポイント以下	n	出外へ出た、または	安全と思う場所に移動した	ドアなどを確保して逃げた	身を守る、机の下に身を隠すなどした	子どもや家族など近くな人を守ろうとした	火の始末をした	うたや家族など、机の下に身を隠すなどした	めまぐるしく動くなどした	頭を守り、机の下に身を隠すなどした	たてがみなどを開けて、周囲の地震が来ることを知らせた	家族や知人の安否を確認した	避難する準備をした	たすけの品を運搬した	たすけの品を運搬しなかった	その他	覚えていない
地震発生前に緊急地震速報入手時の対応を考えていた	161	9.3	18.0	28.6	18.0	3.7	9.9	14.3	7.5	34.2	53.4	10.6	26.7	2.5	4.3			
地震発生前に緊急地震速報入手時の対応を考えていなかった	877	6.6	10.5	19.8	23.4	3.1	14.3	10.3	4.4	27.5	42.9	7.0	32.3	1.7	12.1			

熊本②	全体との差 ● = +10ポイント以上 ● = +5ポイント以上 ● = -10ポイント以下 ● = -5ポイント以下	n	出外へ出た、または	安全と思う場所に移動した	ドアなどを確保して逃げた	身を守る、机の下に身を隠すなどした	子どもや家族など近くな人を守ろうとした	火の始末をした	うたや家族など、机の下に身を隠すなどした	めまぐるしく動くなどした	頭を守り、机の下に身を隠すなどした	たてがみなどを開けて、周囲の地震が来ることを知らせた	家族や知人の安否を確認した	避難する準備をした	たすけの品を運搬した	たすけの品を運搬しなかった	その他	覚えていない
地震発生前に緊急地震速報入手時の対応を考えていた	423	8.7	17.3	11.1	20.8	7.1	6.9	16.5	12.8	19.4	37.6	0.9	13.9					
地震発生前に緊急地震速報入手時の対応を考えていなかった	1158	6.8	9.0	5.3	11.8	2.8	5.0	9.5	5.1	14.8	29.6	1.1	31.2					
熊本① 全体	1615	5.5	12.5	7.2	12.9	7.4	5.4	8.8	9.0	24.0	35.0	0.7	24.5					
地震発生前に緊急地震速報入手時の対応を考えていた	222	9.5	20.3	15.3	21.2	15.8	8.1	14.0	18.0	32.4	44.6	0.5	13.5					
地震発生前に緊急地震速報入手時の対応を考えていなかった	1393	4.9	11.3	6.0	11.6	6.0	5.0	8.0	7.8	22.6	33.5	0.8	26.3					

## 2. 地震時における猶予時間別効果の有無と効果の内容

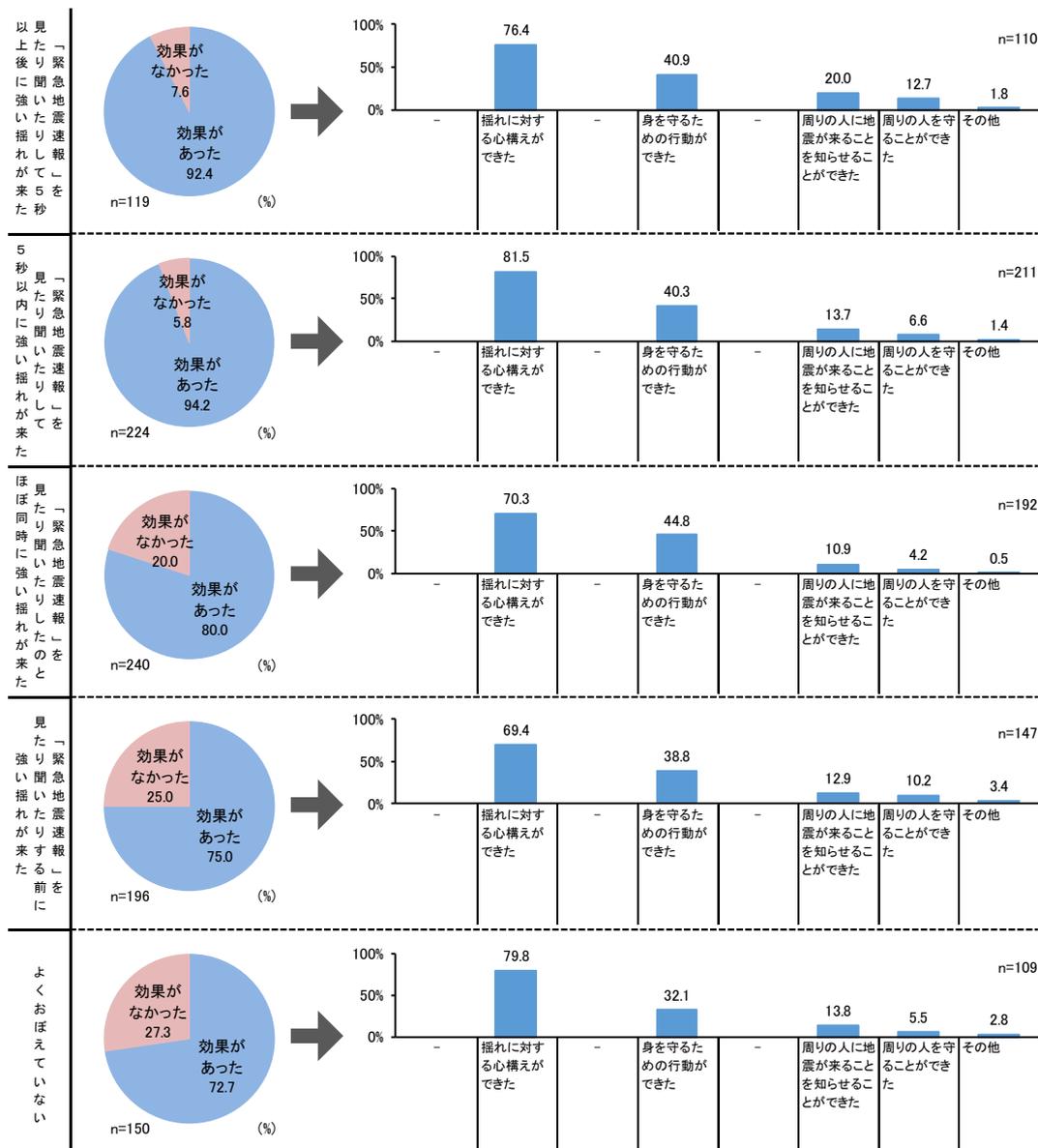
日向灘の地震での緊急地震速報の効果の有無と、緊急地震速報の効果について緊急地震速報を見聞きしてから地震の揺れまでの猶予時間別に示した結果が以下のグラフである。

緊急地震速報の効果の有無については、猶予時間が長いほど「効果があった」とする人が高く、緊急地震速報を見たり聞いたりして地震の揺れまでに数秒でも猶予時間がある場合には「効果があった」とする人は9割台半ばで、緊急地震速報が地震の揺れに間に合わなくても「効果があった」とする人は7割台半ばいることから、緊急地震速報の効果の評価する人が高いことがわかる。

「効果があった」具体的な効果の内容については、猶予時間があった場合、猶予時間がなかった場合ともに、「揺れに対する心構えができた」が最も高かった。

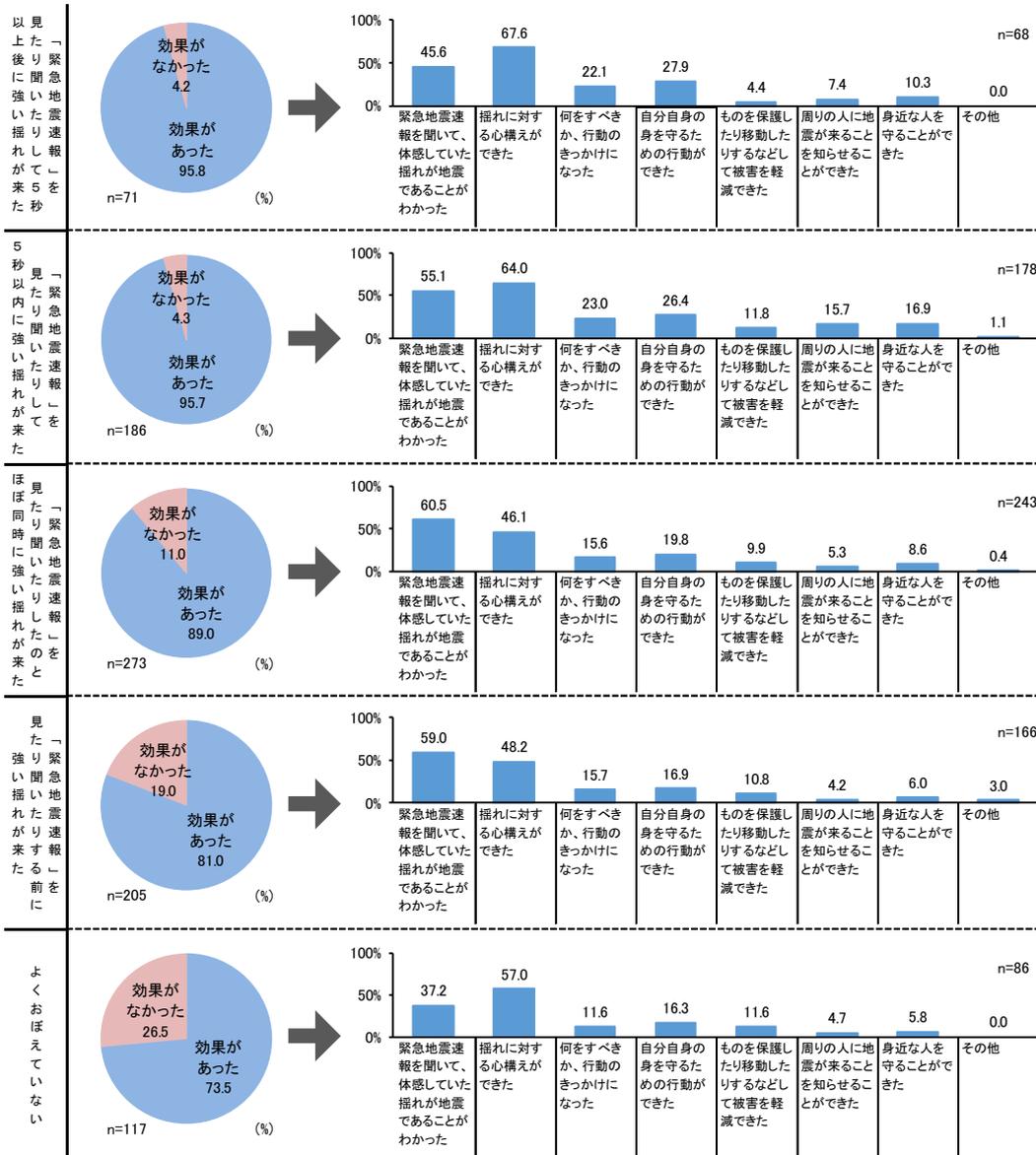
令和4年福島県沖の地震、令和3年福島県沖の地震、胆振東部地震、熊本地震②①では猶予時間があった場合に「効果があった」具体的な効果の内容については、「揺れに対する心構えができた」が最も高く、次いで「緊急地震速報を聞いて、体感していた揺れが地震であることがわかった」であった。一方、猶予時間がなかった場合に「効果があった」具体的な効果の内容については、「緊急地震速報を聞いて、体感していた揺れが地震であることがわかった」が最も高く、次いで「揺れに対する心構えができた」であった。また、緊急地震速報が地震の揺れに間に合わなくても「効果があった」とする人が一定数いることは、今回の日向灘の地震と同じ傾向であった。

ベース：緊急地震速報の効果で、「効果はなかった」と回答した人以外



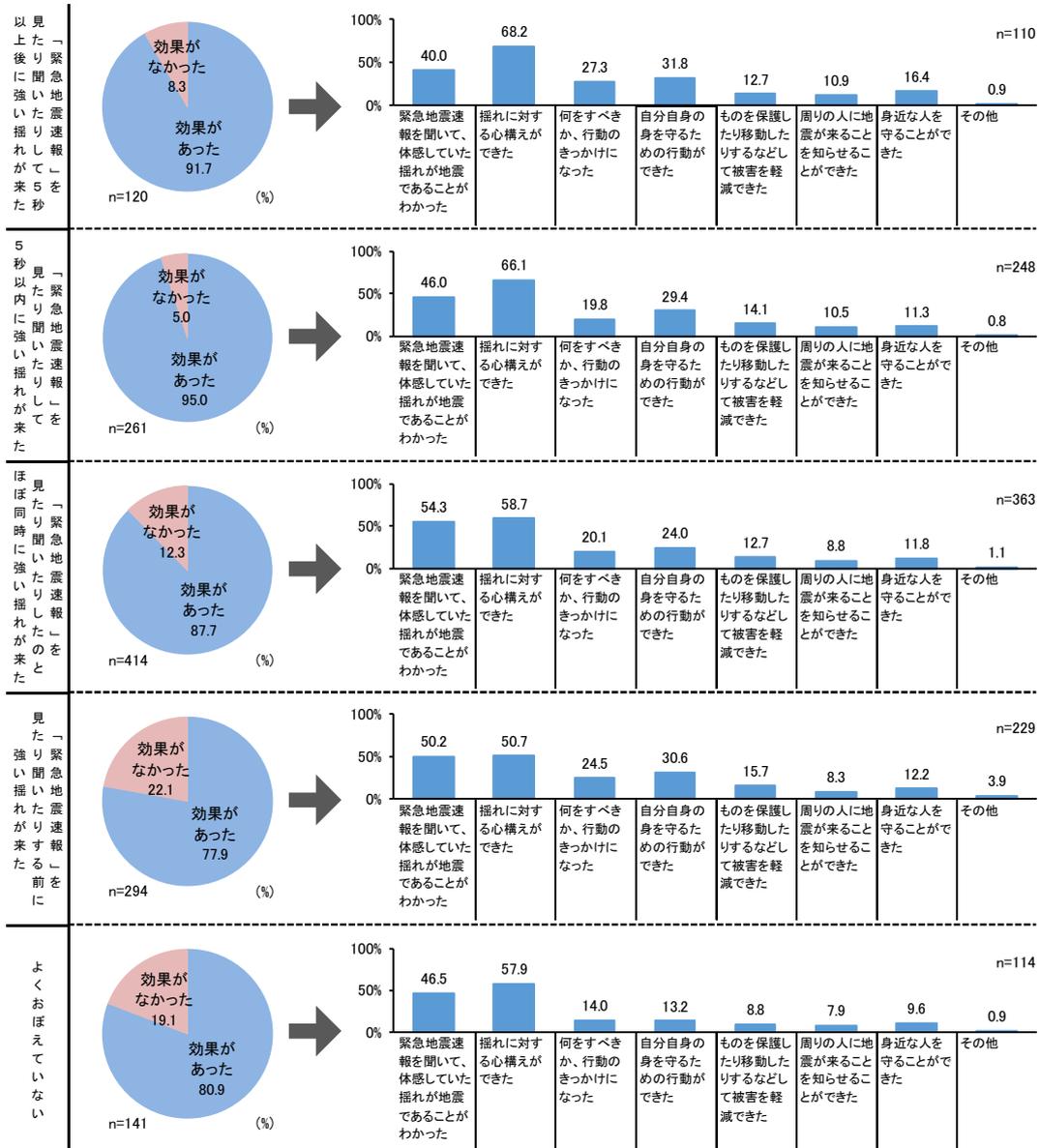
〔令和4年福島県沖の地震〕

ベース：緊急地震速報の効果で、「効果はなかった」と回答した人以外



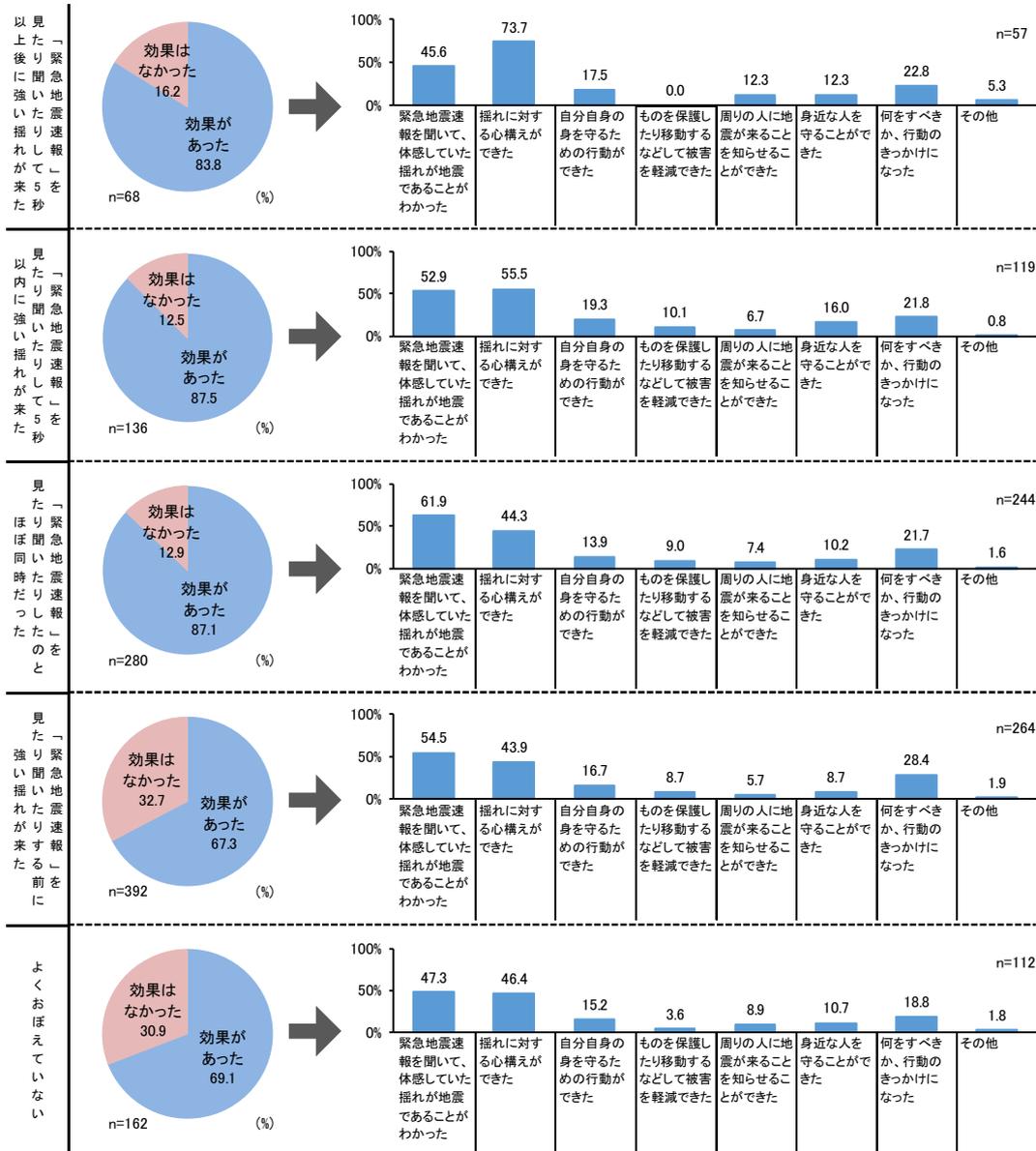
〔令和3年福島県沖の地震〕

ベース：緊急地震速報の効果で、「効果はなかった」と回答した人以外



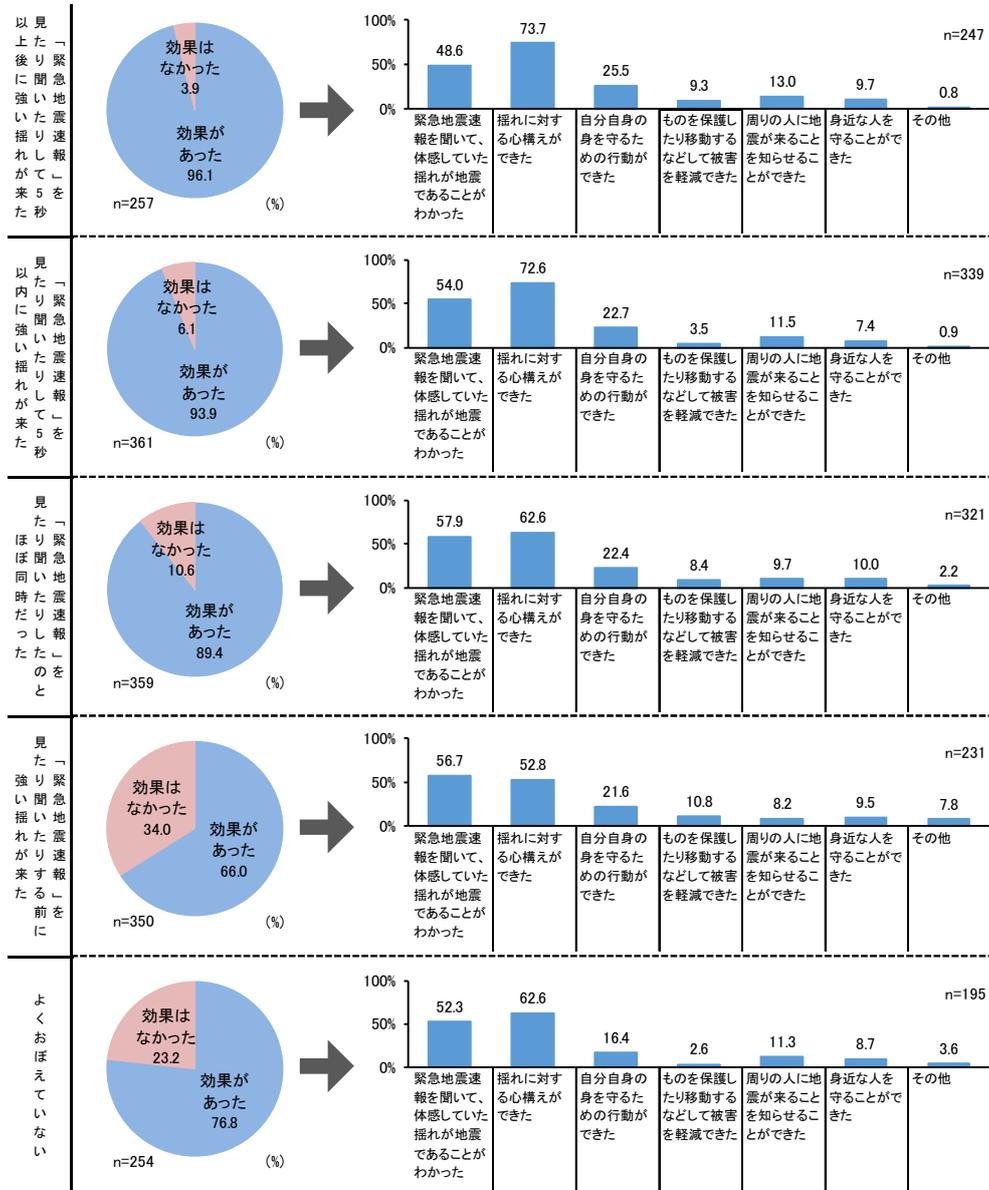
[平成30年胆振東部地震]

ベース：緊急地震速報の効果で、「効果はなかった」と回答した人以外



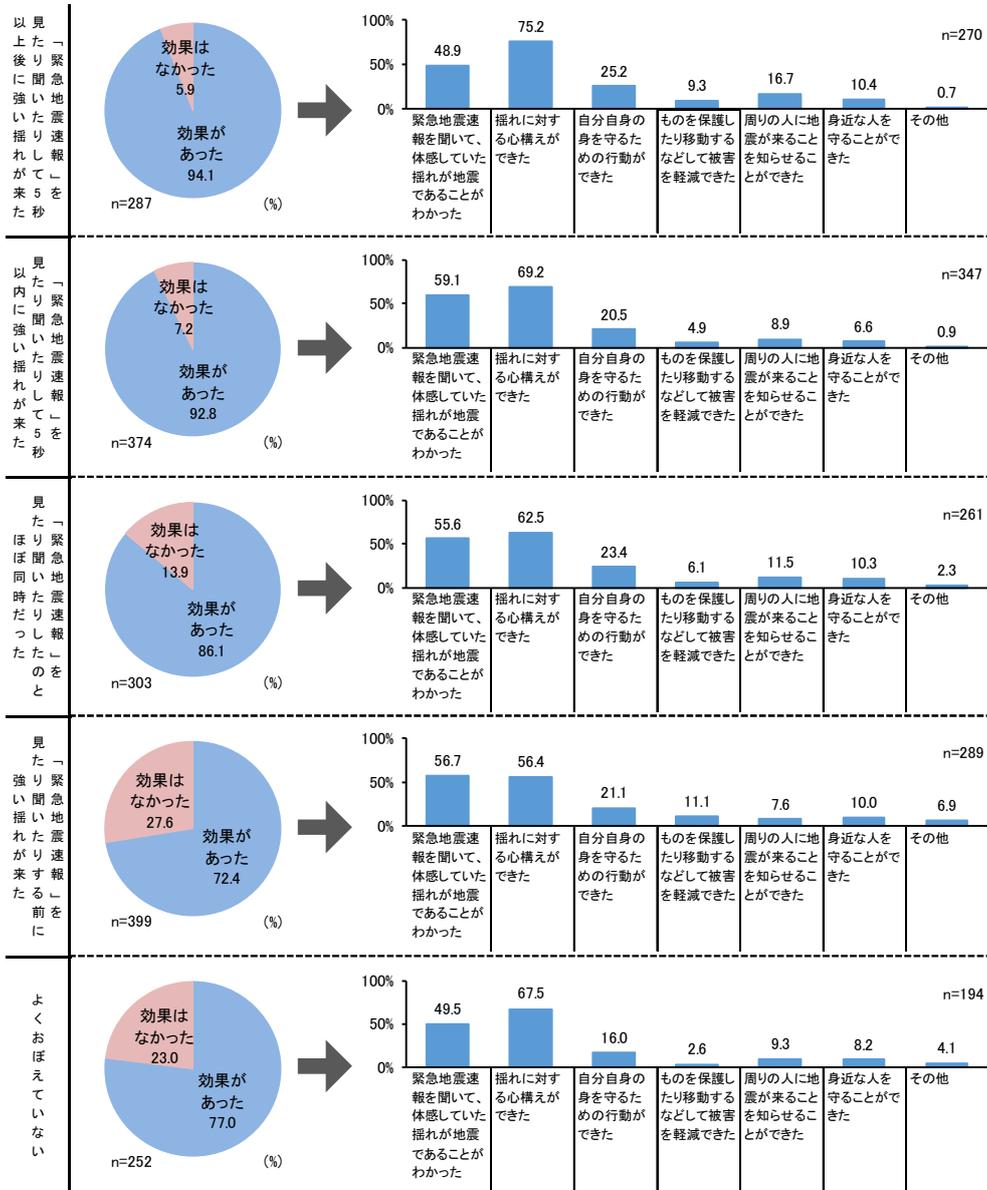
[平成28年熊本地震②]

ベース：緊急地震速報の効果で、「効果はなかった」と回答した人以外



〔平成28年熊本地震①〕

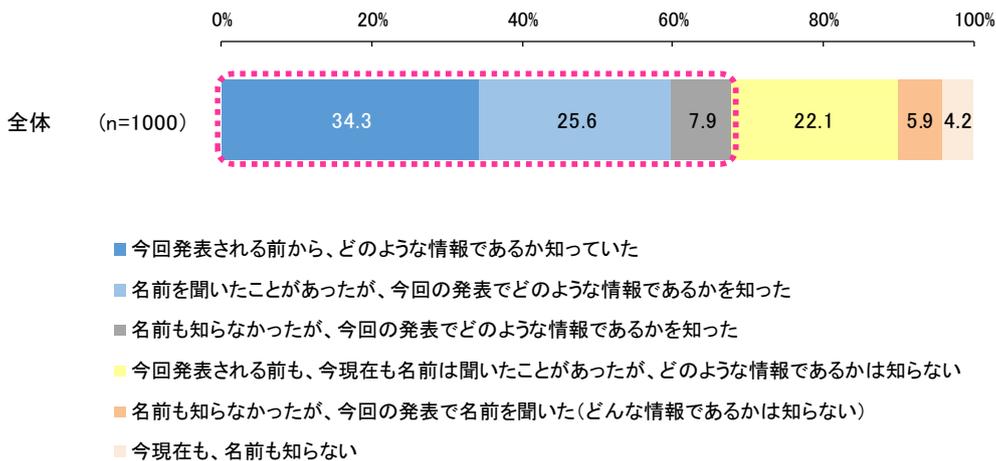
ベース：緊急地震速報の効果で、「効果はなかった」と回答した人以外



### 3. 南海トラフ地震臨時情報の認知度

今回の日向灘の地震では、南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が初めて発表された。南海トラフ地震臨時情報について、発表される前から発表後にかけての認知度をまとめた結果が以下のグラフである。

南海トラフ地震臨時情報の発表される前から発表後にかけての認知度については、Q24における＜今回発表される前＞の回答と、＜今現在＞の回答をもとに分類を行った。＜今回発表される前＞から「どのような情報であるか知っていた」と回答した人を「今回発表される前から、どのような情報であるか知っていた」とし、＜今回発表される前＞では「名前は聞いたことがあるが、どのような情報であるかは知らなかった」「名前も知らなかった」と回答し、＜今現在＞は「どんな情報であるか知っている」と回答した人を「名前を聞いたことがあったが、今回の発表でどのような情報であるかを知った」「名前も知らなかったが、今回の発表でどのような情報であるかを知った」として分類した。「今回発表される前から、どのような情報であるか知っていた」とする人は3割台半ば（34.3%）にとどまっていたが、今回の発表によって、「名前を聞いたことがあったが、今回の発表でどのような情報であるか知った」とする人が2割台半ば（25.6%）、「名前も知らなかったが、今回の発表でどのような情報であるか知った」とする人が1割弱（7.9%）で、多くの方が南海トラフ地震臨時情報についての認知度が向上するきっかけとなったと考えられる。



また、南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）に伴い政府から「地震の備えの再確認」が呼びかけられた。この情報発表前後で、緊急地震速報を含む地震や津波の情報の取得に対する意識の変化について、南海トラフ地震臨時情報の認知度によるクロス集計を実施したのが以下の表である。

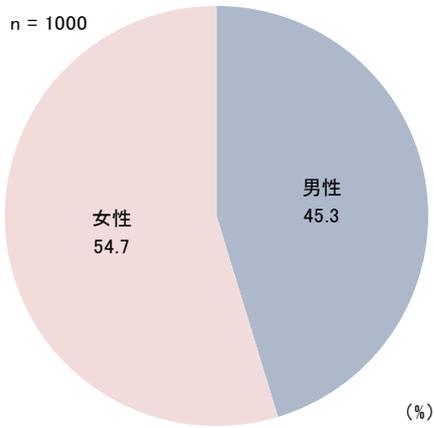
今回の南海トラフ地震臨時情報の発表をきっかけに、どのような情報であるかを知った人は、「地震や津波に関する情報の内容について調べた」と回答した人が3割弱（27.2%）と高くなっている。

全体との差	n	ラジカル	スマートフォン									
		35.3	31.4	12.8	9.5	4.4	29.4	19.4	1.2	21.6	3.6	
今回発表される前から、どのような情報であるか知っていた	343	42.6	31.2	14.9	9.6	6.7	30.0	21.3	0.3	19.0	0.9	
今回の発表で、どのような情報であるかを知った	335	36.7	35.8	15.5	11.6	2.7	34.0	27.2	1.8	17.3	1.2	
今現在、名前を聞いたことがあるが、どのような情報であるか知らない	280	27.1	30.0	8.9	7.9	3.6	25.7	10.0	1.8	27.5	6.1	
今現在、名前も知らない	42	19.0	7.1	0.0	2.4	4.8	11.9	4.8	0.0	38.1	28.6	

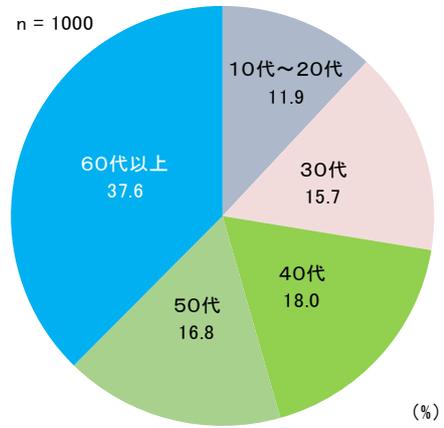
### Ⅲ. アンケート調査結果

# 1. 回答者属性

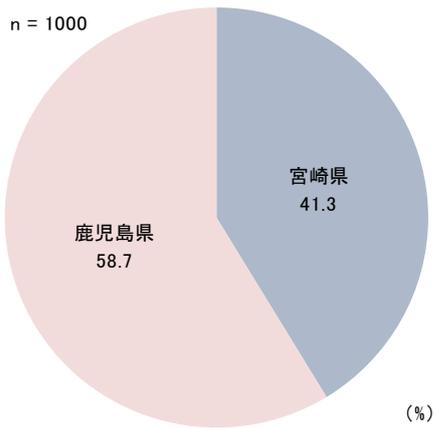
性別



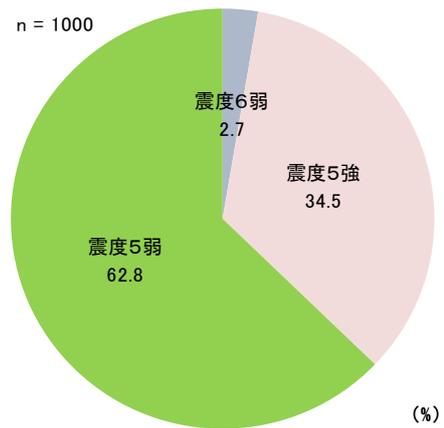
年代



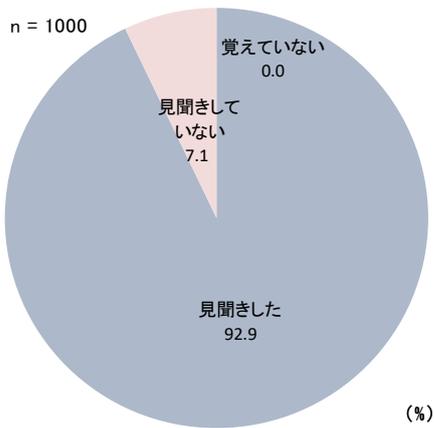
地震発生時にいた場所



地震発生時にいた場所の震度



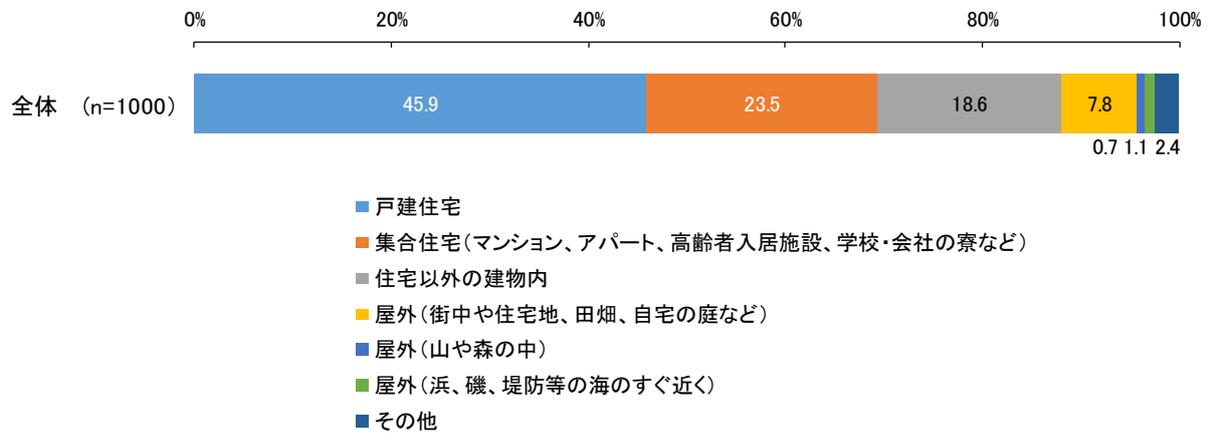
令和6年8月8日16時42分に日向灘で発生した地震の緊急地震の認知状況



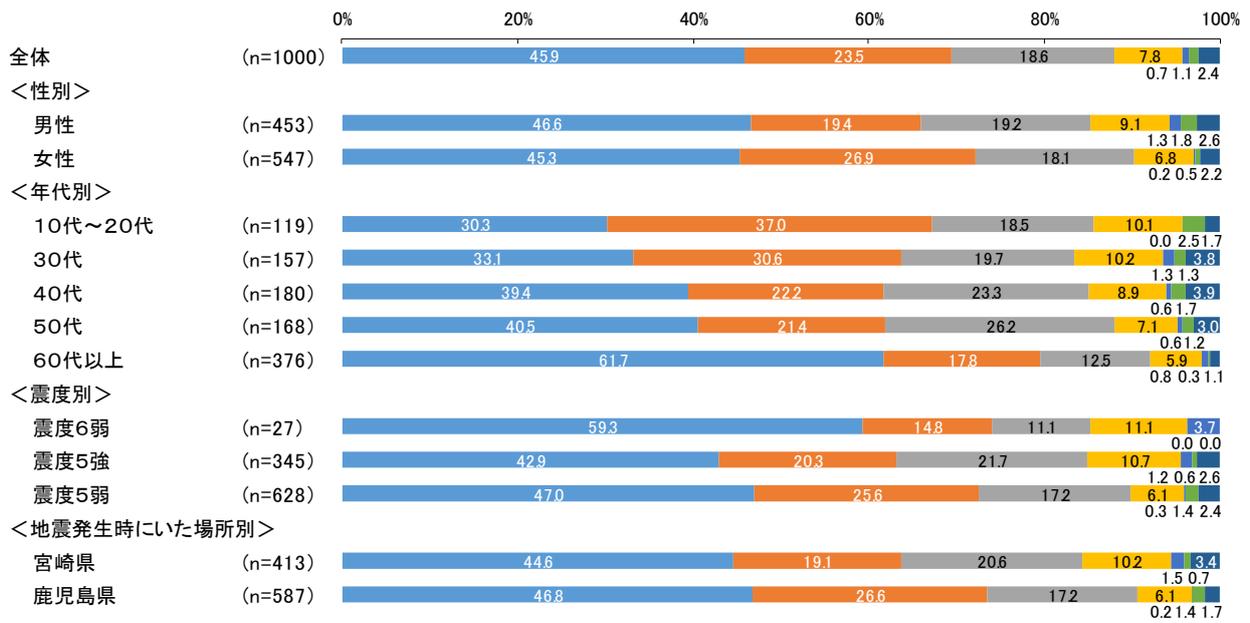
## 2. 地震発生時の状況

### (1) 地震発生時にいた場所

Q2 地震発生時、どちらにいらっしゃいましたか。自動車や電車など交通機関で移動中の方は、「屋外」のうちいずれか近いものを選択してください。



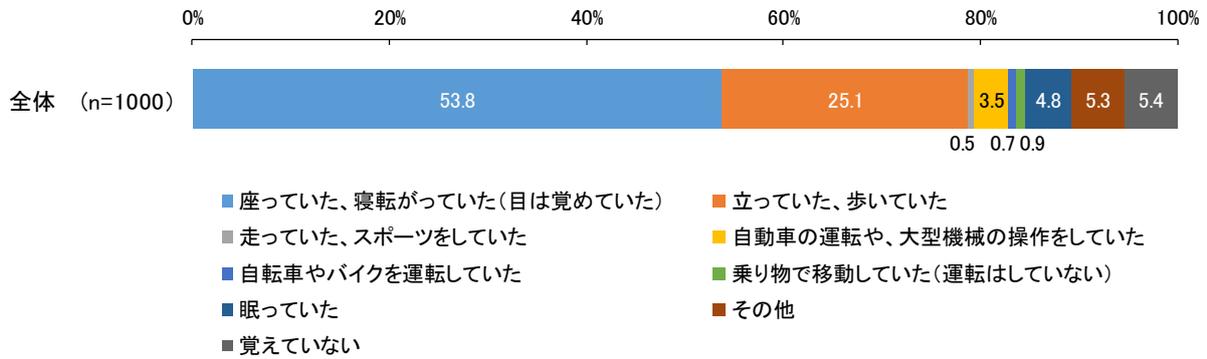
地震発生時にいた場所については、「戸建住宅」と回答した人が4割台半ば（45.9%）となっている。次いで「集合住宅（マンション、アパート、高齢者入居施設、学校・会社の寮など）」と回答した人が2割台半ば（23.5%）であった。



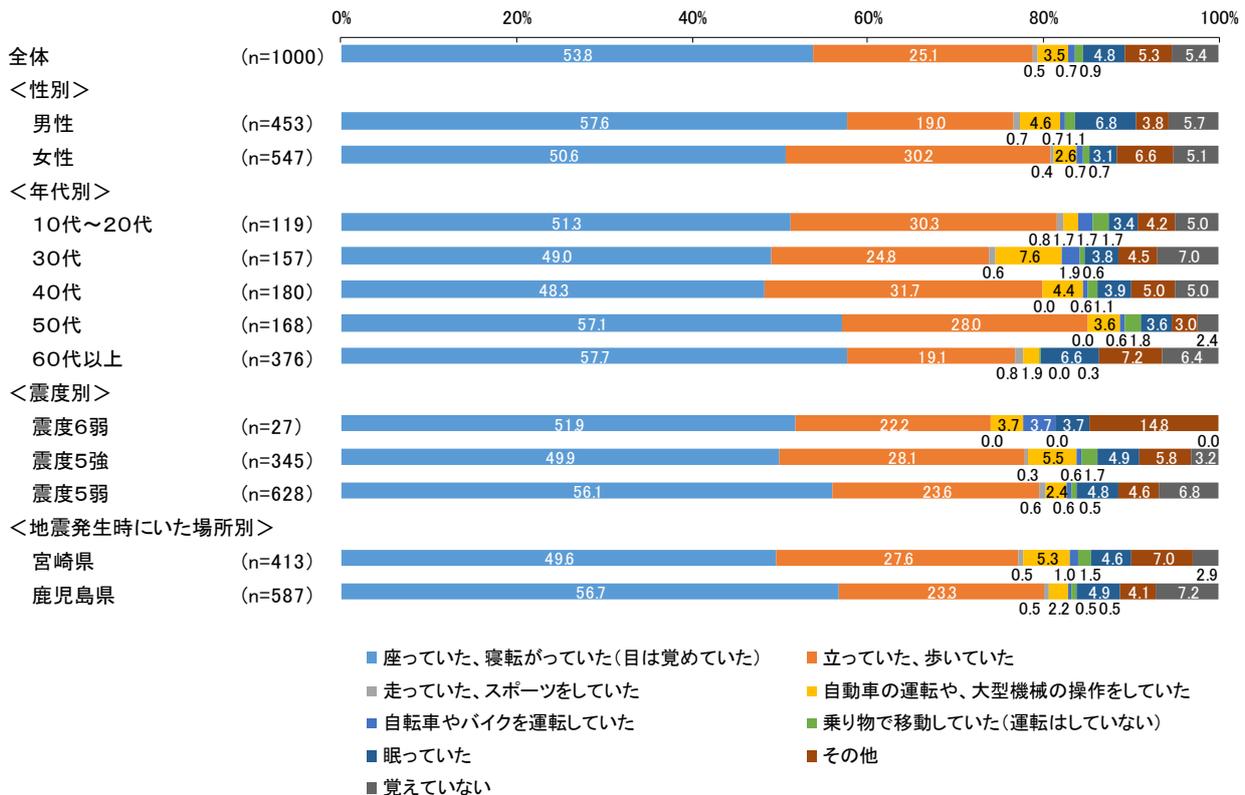
年代別にみると、60代以上では「戸建住宅」と回答した人が高く、6割強（61.7%）であった。10代～20代では「集合住宅（マンション、アパート、高齢者入居施設、学校・会社の寮など）」と回答した人が37.0%で最も高くなっている。

(2) 地震発生時にしていたこと

Q3 地震発生時、何をされていましたか。



地震発生時にしていたことについては、「座っていた、寝転がっていた(目は覚めていた)」と回答した人が5割台半ば(53.8%)で最も高く、次いで「立っていた、歩いていた」と回答した人が2割台半ば(25.1%)となっている。

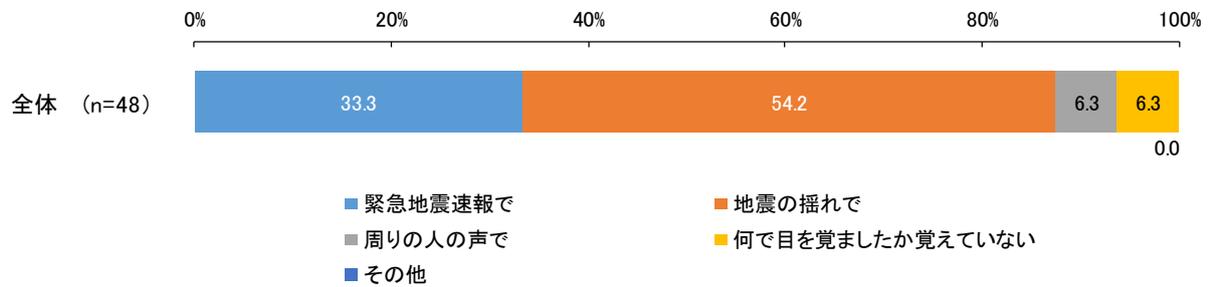


年代別にみると、「立っていた、歩いていた」と回答した人は、10~20代(30.3%)、40代(31.7%)で3割以上と高くなっている。

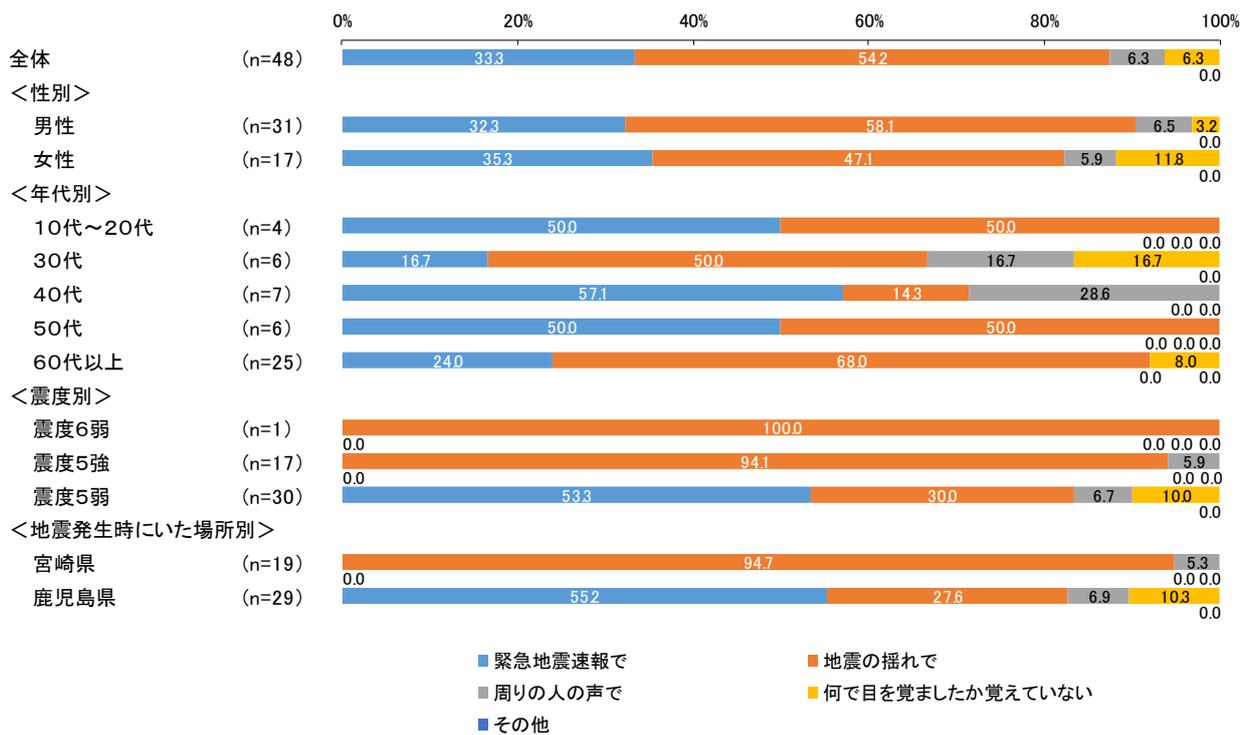
### (3) 目が覚めたきっかけ

Q4 「眠っていた」方は、何をきっかけに目を覚ましましたか。

n=48 ベース：地震発生時に、「眠っていた」と回答した方



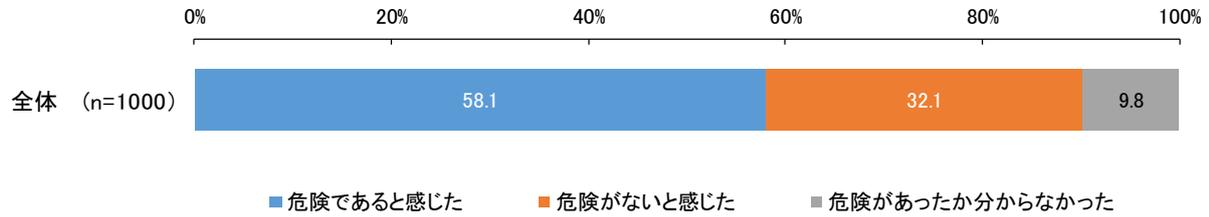
目が覚めたきっかけについては、「地震の揺れで」と回答した人が半数程度となっている。



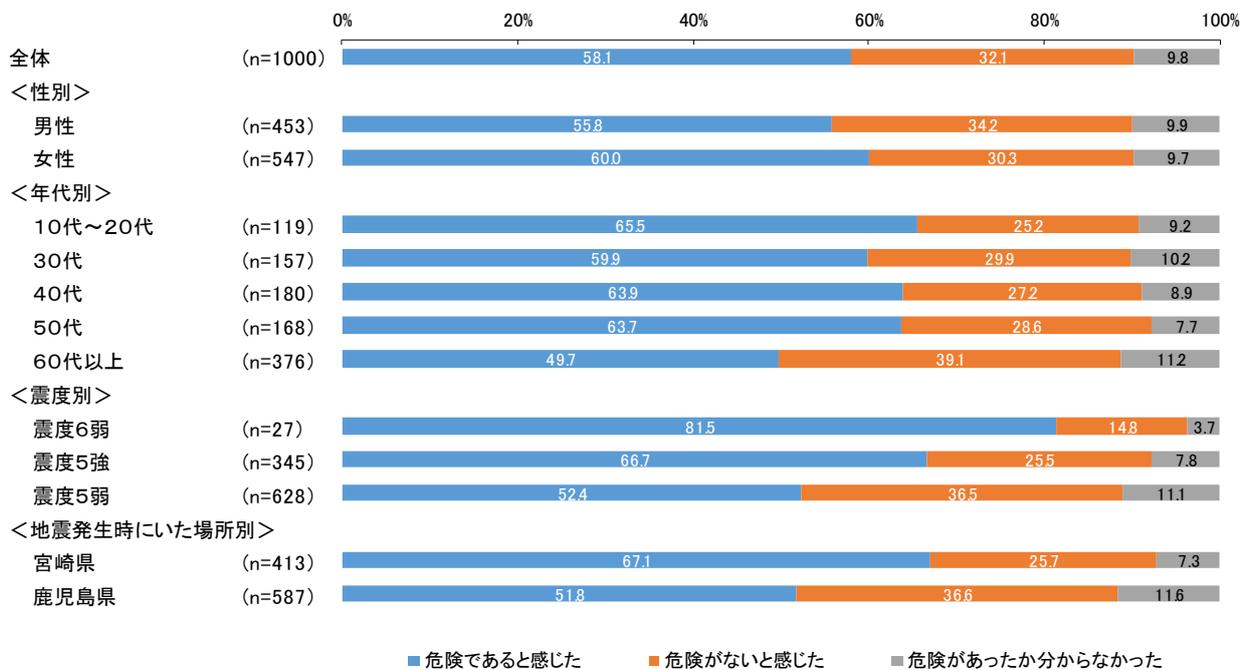
震度別にみると、震度5弱の地域では、「緊急地震速報で」と回答した人が半数程度となっている。

### (4) 地震発生時にいた場所の危険度

Q5 あなたがいた場所は、ものが落ちてくる、倒れてくる、閉じ込められる等、地震の揺れに対して危険を感じましたか。



地震発生時にいた場所の危険度については、「危険であると感じた」と回答したが6割弱（58.1%）であった。一方「危険がないと感じた」と回答した人は3割強（32.1%）であった。

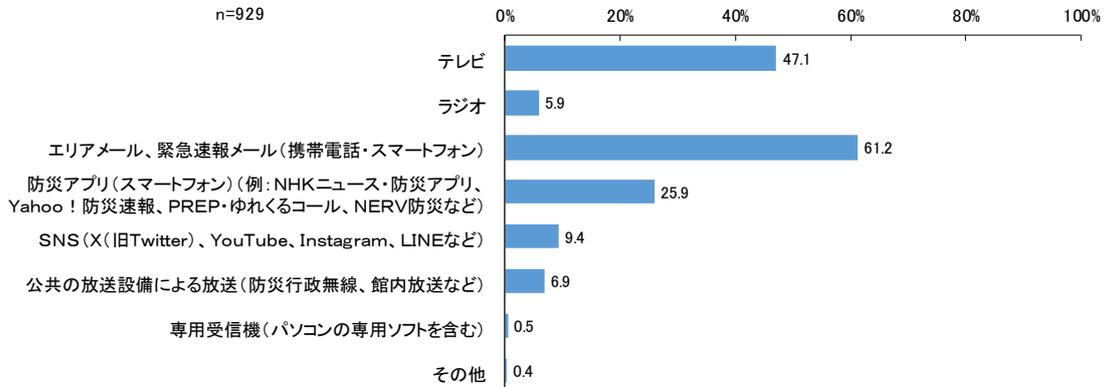


年代別にみると、60代以上は「危険がないと感じた」と回答した人が4割弱（39.1%）と高くなっている。震度別にみると、震度5強の地域では「危険であると感じた」と回答した人が6割台半ば（66.7%）で、震度5弱の地域（52.4%）に比べて14.3ポイント高くなっている。

(5) 緊急地震速報を見聞きした手段

Q6 この地震の緊急地震速報を何で見聞きしましたか。(いくつでも)

n=929 ベース：地震発生時に、緊急地震速報を「見聞きした」と回答した方



緊急地震速報を見聞きした手段については、「エリアメール、緊急速報メール(携帯電話・スマートフォン)」と回答した人が6割強(61.2%)と最も高く、次いで「テレビ」が5割弱(47.1%)となっている。

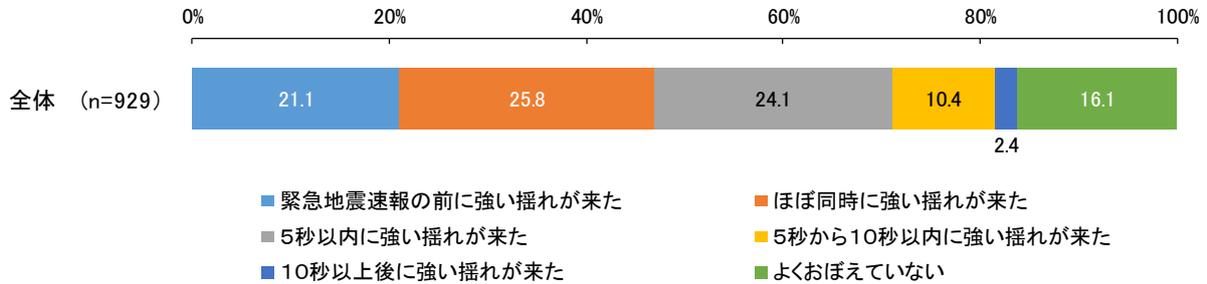
		(%)								
		テレビ	ラジオ	エリアメール、緊急速報メール(スマートフォン)	防災アプリ(スマートフォン)(例: NHKニュース・防災アプリ、Yahoo! 防災速報、PREP・ゆれくるコール、NERV防災など)	SNS(X(旧Twitter)、YouTube、Instagram、LINEなど)	公共の放送設備による放送(防災行政無線、館内放送など)	専用受信機(パソコンの専用ソフトを含む)	その他	
		n								
全体との差										
			■ = +10ポイント以上	■ = +5ポイント以上	■ = -10ポイント以下	■ = -5ポイント以下				
全体		929	47.1	5.9	61.2	25.9	9.4	6.9	0.5	0.4
性別	男性	422	44.8	6.9	57.8	28.9	8.3	7.3	0.5	0.2
	女性	507	49.1	5.1	64.1	23.5	10.3	6.5	0.6	0.6
年代別	10代~20代	105	50.5	13.3	60.0	26.7	27.6	4.8	1.0	0.0
	30代	140	45.0	3.6	65.0	20.0	13.6	7.1	0.0	1.4
	40代	163	41.7	3.1	64.4	21.5	9.2	4.9	0.0	0.0
	50代	163	43.6	6.7	63.2	23.9	4.9	9.2	1.2	0.6
	60代以上	358	51.1	5.6	57.8	31.0	4.5	7.3	0.6	0.3
震度別	震度6弱	25	36.0	12.0	56.0	28.0	12.0	24.0	0.0	0.0
	震度5強	322	43.5	5.3	61.2	28.6	11.5	5.0	0.3	0.6
	震度5弱	582	49.7	6.0	61.5	24.4	8.1	7.2	0.7	0.3
地震発生時にいた場所別	宮城県	387	43.7	5.4	61.0	28.7	10.6	6.2	0.5	0.5
	鹿児島県	542	49.6	6.3	61.4	24.0	8.5	7.4	0.6	0.4

年代別にみると、10代~20代では「SNS(X(旧Twitter)、YouTube、Instagram、LINEなど)」と回答した人が2割台半ば(27.6%)と高くなっている。

(6) 緊急地震速報を見聞きしてから揺れを感じるまでの時間

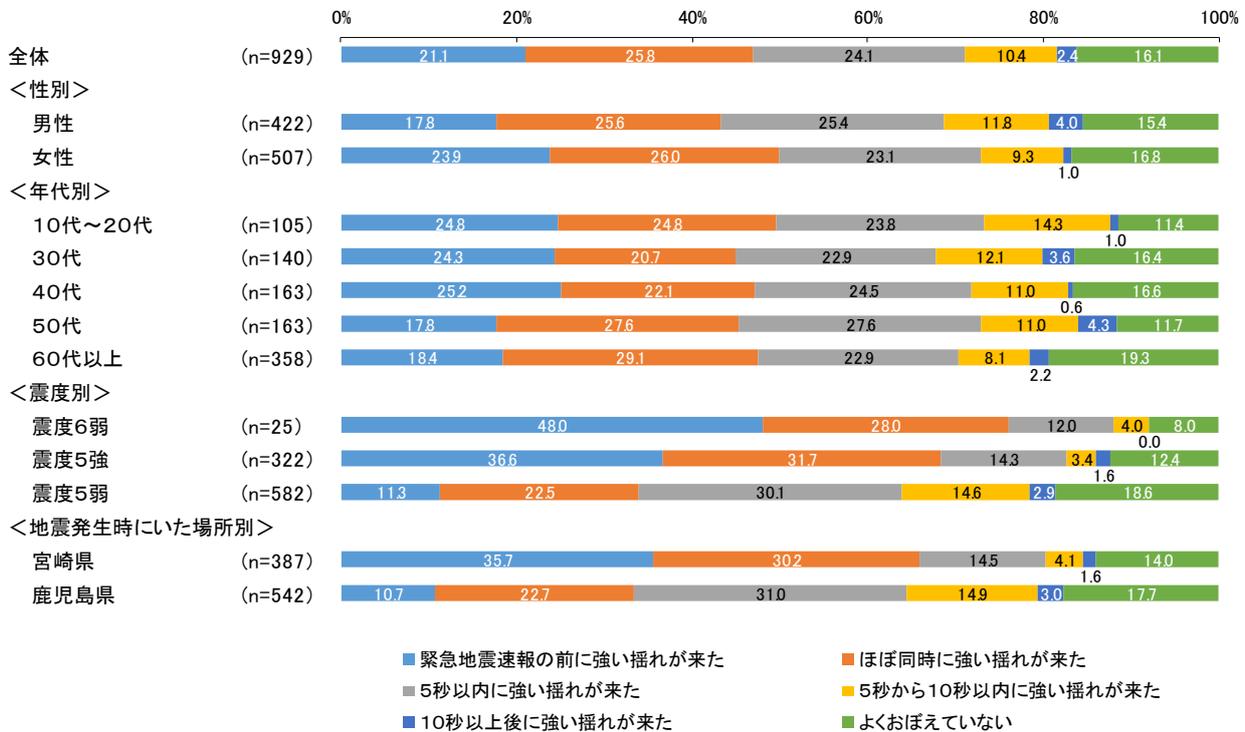
Q7 緊急地震速報を見たり聞いたりしてから強い地震の揺れを感じるまで、だいたいどのくらいの時間があつたと感じましたか。

n=929 ベース：地震発生時に、緊急地震速報を「見聞きした」と回答した方



緊急地震速報を見聞きしてから揺れを感じるまでの時間については、「緊急地震速報の前に強い揺れが来た」と回答した人が2割強（21.1%）、であった。

一方「5秒以内に強い揺れが来た」と回答した人は2割台半ば（24.1%）で、「5秒から10秒以内に強い揺れが来た」（10.4%）、「10秒以上後に強い揺れが来た」（2.4%）を合わせた「強い揺れが来る前に緊急地震速報を見聞きした」と回答した人は3割台半ば（36.9%）であった。



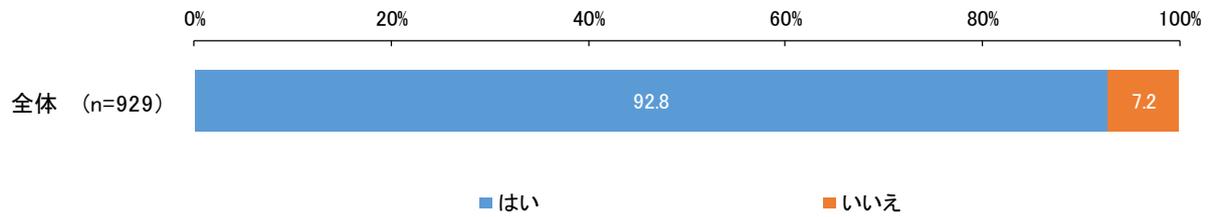
震度別にみると、震度5強の地域では「緊急地震速報の前に強い揺れが来た」と回答した人が3割台半ば（36.6%）と高くなっている。

地震発生時にいた場所別では、宮崎県では「緊急地震速報の前に強い揺れが来た」と回答した人が3割台半ば（35.7%）で、鹿児島県（10.7%）に比べて25.0ポイント高くなっている。

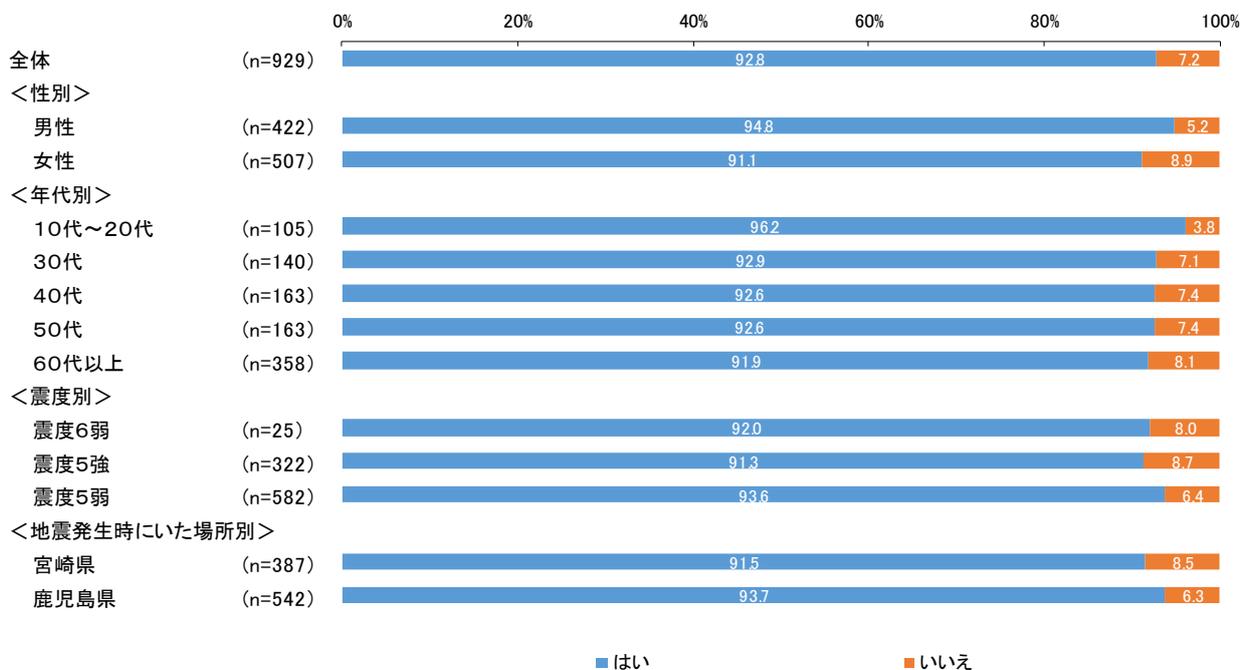
## (7) 緊急地震速報を見聞きした際における緊急地震速報に対する理解

Q8 音や映像で緊急地震速報であるとすぐに認識できましたか。

n=929 ベース：地震発生時に、緊急地震速報を「見聞きした」と回答した方



緊急地震速報を見聞きした際における緊急地震速報に対する理解については、「はい」と回答した人は9割強(92.8%)であった。

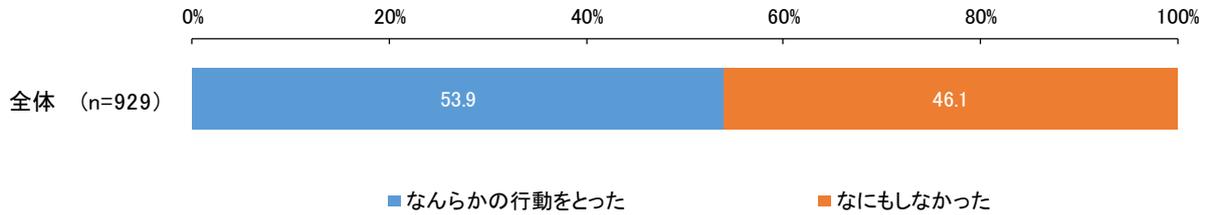


性別、年代別、震度別にみても、全体と傾向は変わらない。

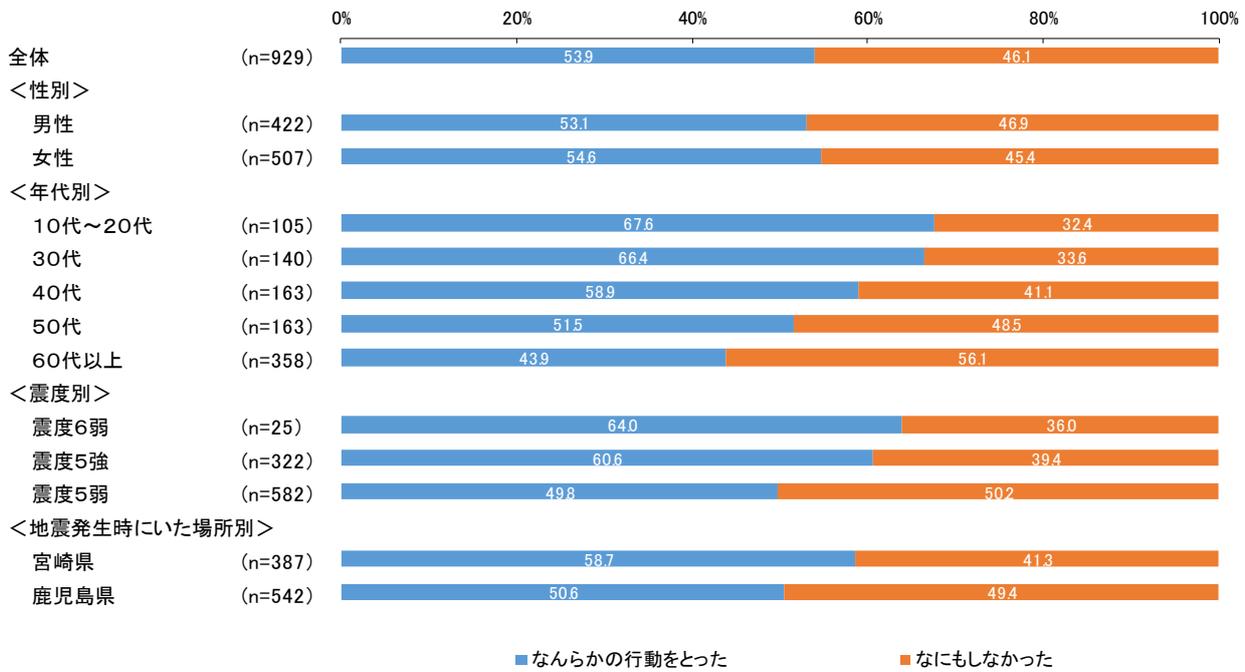
(8) 緊急地震速報を見聞きした際の行動

Q9 緊急地震速報を見聞きした際、あなたは何か行動をとりましたか。

n=929 ベース：地震発生時に、緊急地震速報を「見聞きした」と回答した方



緊急地震速報を見聞きした際の行動については、「なんらかの行動をとった」と回答した人は5割台半ば(53.9%)、「なにもしなかった」と回答した人は4割台半ば(46.1%)であった。

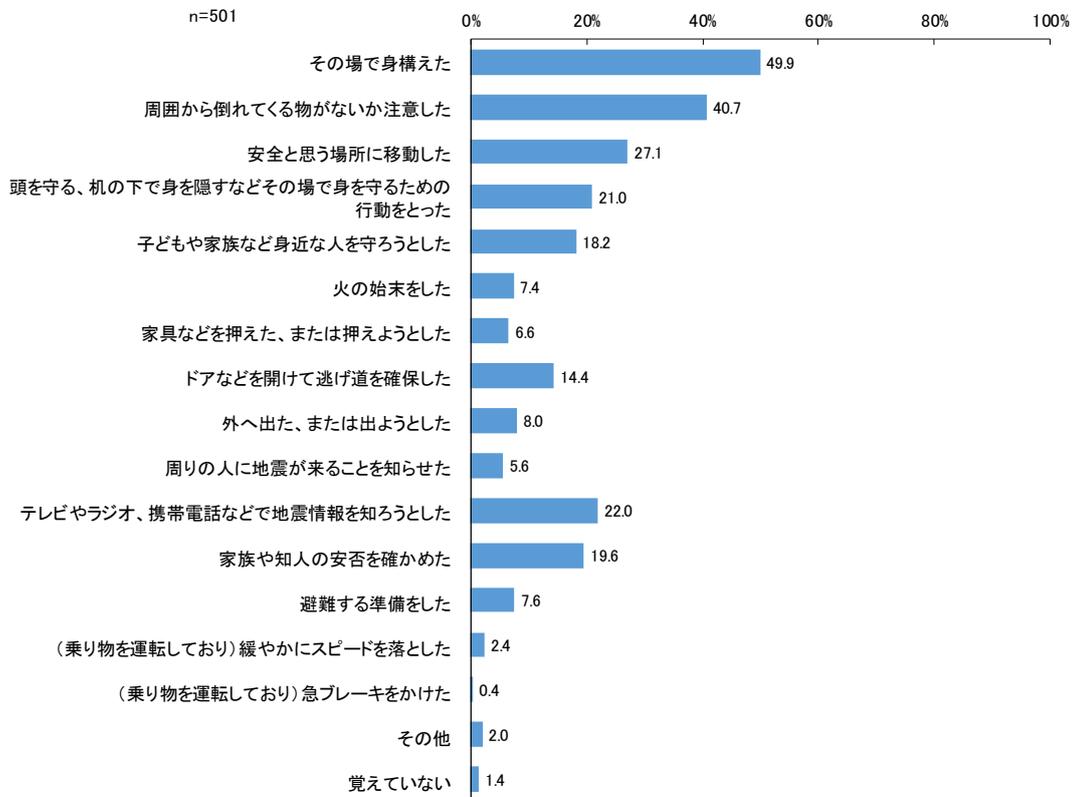


年代別にみると、「なんらかの行動をとった」と回答した人は年代が低いほど高くなり、10代~20代では7割弱(67.6%)となっている。

(9) 緊急地震速報をきっかけにとった行動

Q10 緊急地震速報を見聞きしてどういう行動をとりましたか。(いくつでも)

n=501 ベース：地震発生時に、緊急地震速報を見聞きした際に「なんらかの行動をとった」と回答した方



緊急地震速報をきっかけにとった行動については、「その場で身構えた」と回答した人が約5割（49.9%）と最も高く、次いで「周囲から倒れてくる物がないか注意した」と回答した人が約4割（40.7%）であった。

Ⅲ. アンケート調査結果

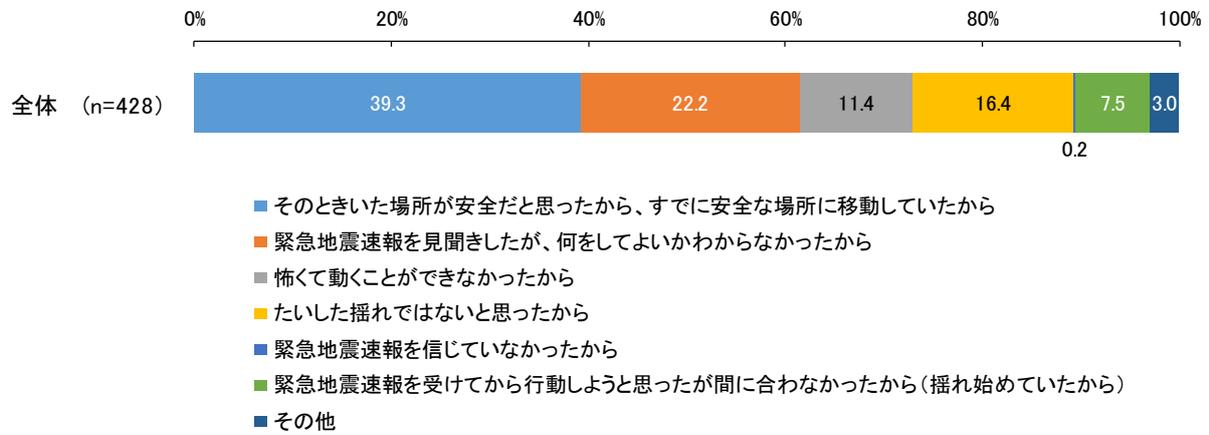
全体との差		n	その場で身構えた																覚えていない				
			その場で身構えた	ないか注意した	周囲から倒れてくる物が	安全と思う場所に移動した	隠すための行動をとった	頭を守る、机の下で身を	守ろうとした	子どもや家族など身近な人を	火の始末をした	押えようとした	家具などを押えた、または	確保した	ドアなどを開けて逃げ道を	外へ出た、または出ようと	知らせた	周りの人に地震が来ることを		テレビやラジオ、携帯電話	などで地震情報を知ろうと	家族や知人の安否を確かめた	避難する準備をした
全体		501	49.9	40.7	27.1	21.0	18.2	7.4	6.6	14.4	8.0	5.6	22.0	19.6	7.6	2.4	0.4	2.0	1.4				
性別	男性	224	53.1	38.4	21.9	19.6	11.6	3.6	7.1	8.9	6.7	4.0	21.0	12.9	6.7	2.7	0.0	3.1	0.4				
	女性	277	47.3	42.6	31.4	22.0	23.5	10.5	6.1	18.8	9.0	6.9	22.7	24.9	8.3	2.2	0.7	1.1	2.2				
年代別	10代～20代	71	52.1	46.5	35.2	26.8	19.7	2.8	9.9	11.3	7.0	8.5	18.3	19.7	2.8	1.4	0.0	1.4	1.4				
	30代	93	50.5	33.3	26.9	21.5	30.1	4.3	6.5	14.0	6.5	6.5	18.3	21.5	14.0	6.5	0.0	1.1	0.0				
	40代	96	56.3	34.4	19.8	19.8	17.7	5.2	2.1	9.4	6.3	4.2	9.4	17.7	7.3	2.1	1.0	0.0	2.1				
	50代	84	47.6	38.1	26.2	23.8	15.5	6.0	3.6	17.9	10.7	6.0	22.6	19.0	7.1	2.4	0.0	3.6	3.6				
	60代以上	157	45.9	47.8	28.7	17.2	12.1	13.4	9.6	17.2	8.9	4.5	33.1	19.7	6.4	0.6	0.6	3.2	0.6				
震度別	震度6弱	16	43.8	25.0	37.5	25.0	0.0	0.0	0.0	12.5	6.3	0.0	12.5	12.5	6.3	6.3	0.0	6.3	6.3				
	震度5強	195	53.3	39.5	25.6	22.6	17.9	6.7	7.2	16.9	7.7	4.1	22.6	22.1	12.3	4.1	0.0	2.1	0.5				
	震度5弱	290	47.9	42.4	27.6	19.7	19.3	8.3	6.6	12.8	8.3	6.9	22.1	18.3	4.5	1.0	0.7	1.7	1.7				
地震発生時にいた場所別	宮崎県	227	49.8	38.8	25.6	21.6	17.6	6.6	6.6	16.7	8.4	3.5	21.6	21.1	11.5	3.5	0.4	2.6	0.9				
	鹿児島県	274	50.0	42.3	28.5	20.4	18.6	8.0	6.6	12.4	7.7	7.3	22.3	18.2	4.4	1.5	0.4	1.5	1.8				

年代別にみると、30代では「子どもや家族など身近な人を守ろうとした」と回答した人が約3割（30.1%）と高くなっている。60代以上では「テレビやラジオ、携帯電話などで地震情報を知ろうとした」と回答した人が約3割台半ば（33.1%）と高くなっている。

## (10) 緊急地震速報を見聞きしてもなにもしなかった理由

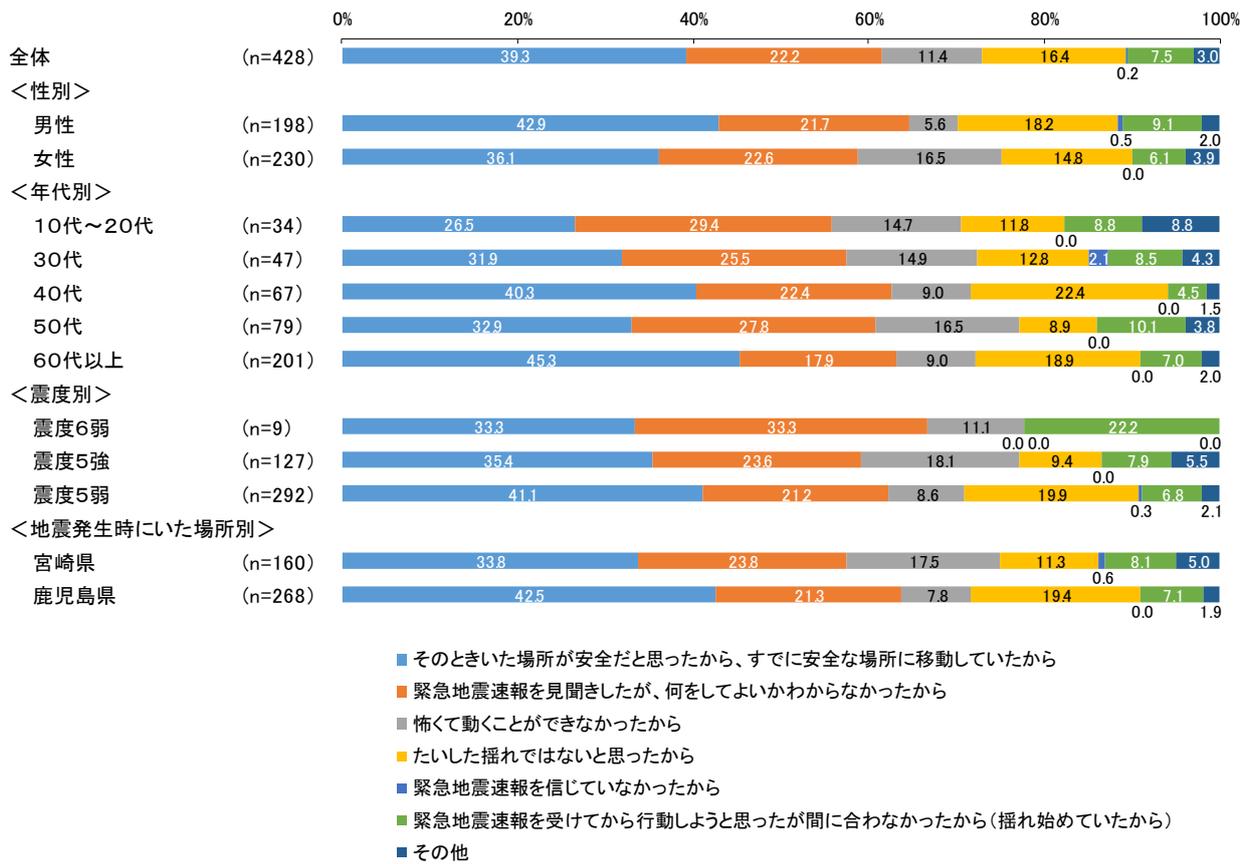
Q11 緊急地震速報を見聞きしても「なにもしなかった」主な理由をお答えください。

n=428 ベース：地震発生時に、緊急地震速報を見聞きした際に「なにもしなかった」と回答した方



緊急地震速報を見聞きしても行動を起こさなかった理由については、「そのときいた場所が安全だと思ったから、すでに安全な場所に移動していたから」と回答した人が4割弱（39.3%）と最も高くなっている。次いで「緊急地震速報を見聞きしたが、何をしようかわからなかったから」と回答した人が2割強（22.2%）となっている。

### Ⅲ. アンケート調査結果

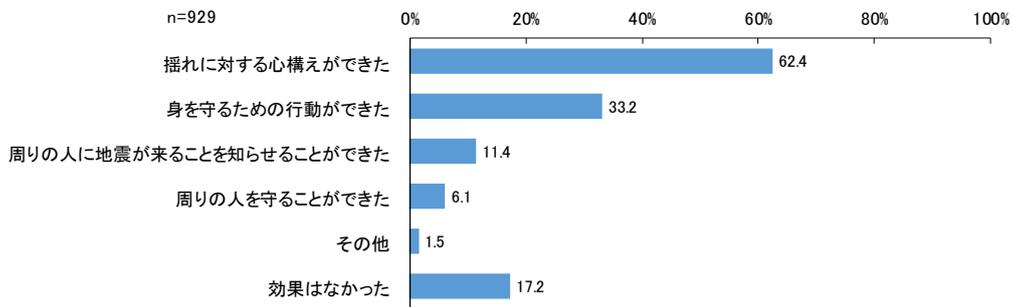


年代別にみると、「そのときいた場所が安全だと思ったから、すでに安全な場所に移動していたから」と回答した人は60代以上で4割台半ば（45.3%）と高くなっている。

(11) 緊急地震速報の効果

Q12 緊急地震速報の効果はありましたか。(いくつでも)

n=929 ベース：地震発生時に、緊急地震速報を「見聞きした」と回答した方



緊急地震速報の効果については、「揺れに対する心構えができた」と回答した人が6割台半ば(62.4%)と最も高く、次いで「身を守るための行動ができた」と回答した人が3割台半ば(33.2%)となっている。

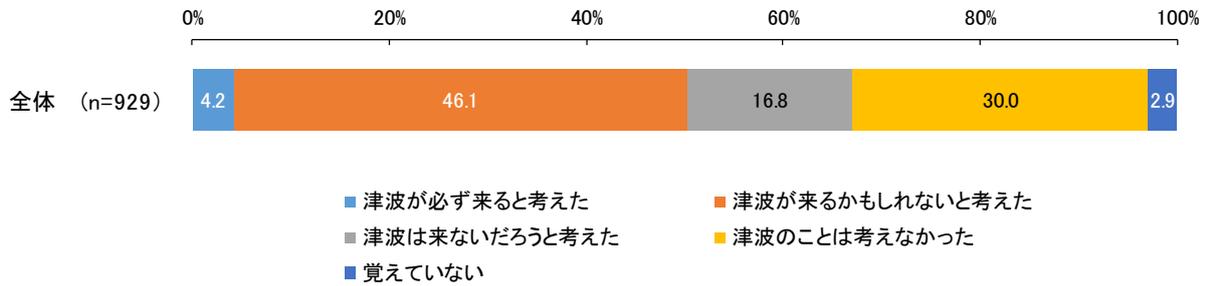
		(%)					
		揺れに対する心構えができた	身を守るための行動ができた	周りの人に地震が来ることを知らせることができた	周りの人を守ることができた	その他	効果はなかった
		n					
全体との差							
■ = +10ポイント以上							
■ = +5ポイント以上							
■ = -10ポイント以下							
■ = -5ポイント以下							
全体		929	62.4	33.2	11.4	6.1	17.2
性別	男性	422	61.6	33.6	10.7	5.7	16.6
	女性	507	63.1	32.7	12.0	6.5	17.8
年代別	10代~20代	105	61.9	41.9	12.4	3.8	16.2
	30代	140	55.0	35.0	14.3	12.1	22.1
	40代	163	60.1	33.1	11.7	8.0	16.6
	50代	163	62.6	31.3	12.3	4.9	17.8
	60代以上	358	66.5	30.7	9.5	4.2	15.6
震度別	震度6弱	25	24.0	24.0	4.0	8.0	52.0
	震度5強	322	56.8	32.3	7.8	5.9	21.4
	震度5弱	582	67.2	34.0	13.7	6.2	13.4
地震発生時にいた場所別	宮城県	387	51.7	30.5	8.0	5.9	25.3
	鹿児島県	542	70.1	35.1	13.8	6.3	11.4

年代別にみると、「身を守るための行動ができた」と回答した人は10~20代では4割強(41.9%)と高くなっている。

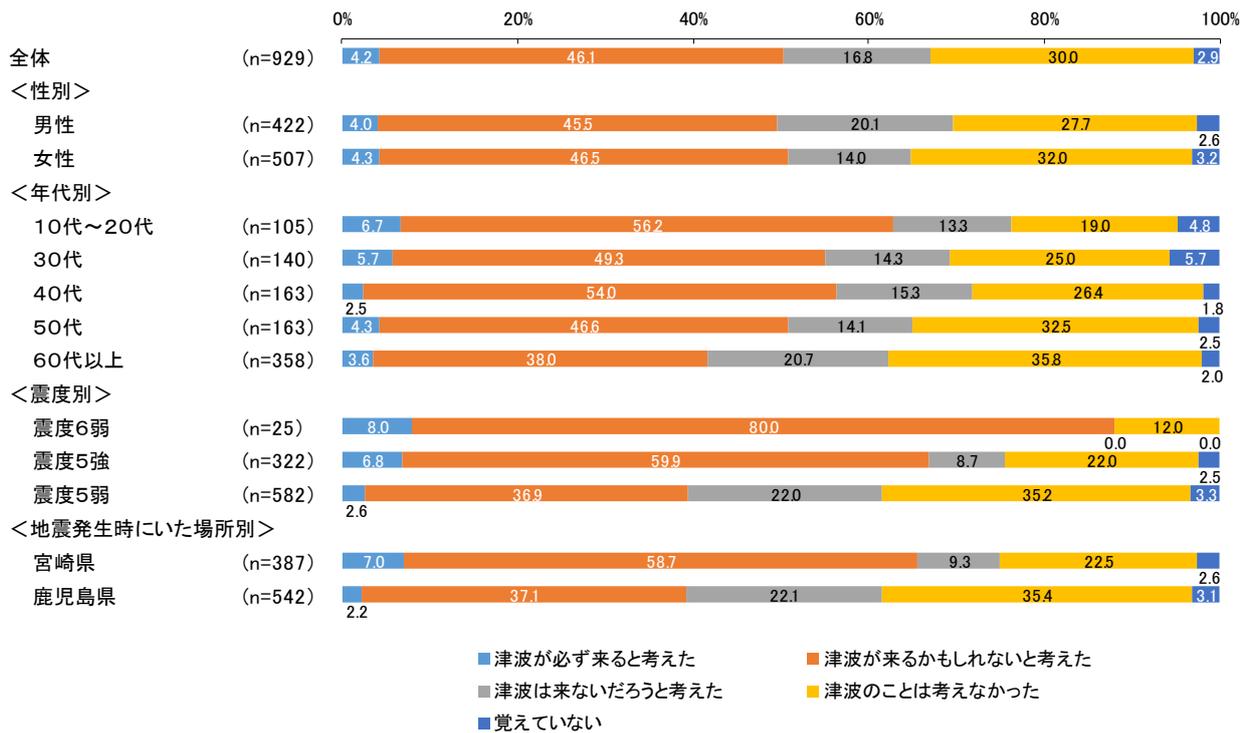
(12) 緊急地震速報を見聞きした際や揺れている最中に津波のことを考えたか

Q13 緊急地震速報を見聞きされたり、揺れたりしている最中に、津波のことを考えましたか。

n=929 ベース：地震発生時に、緊急地震速報を「見聞きした」と回答した方



緊急地震速報を見聞きした際や揺れている最中に津波のことを考えたかについては、「津波が来るかもしれないと考えた」と回答した人が4割台半ば（46.1%）で、「津波が必ず来ると考えた」（4.2%）と合わせた「津波がくると考えた」人は約5割となっている。



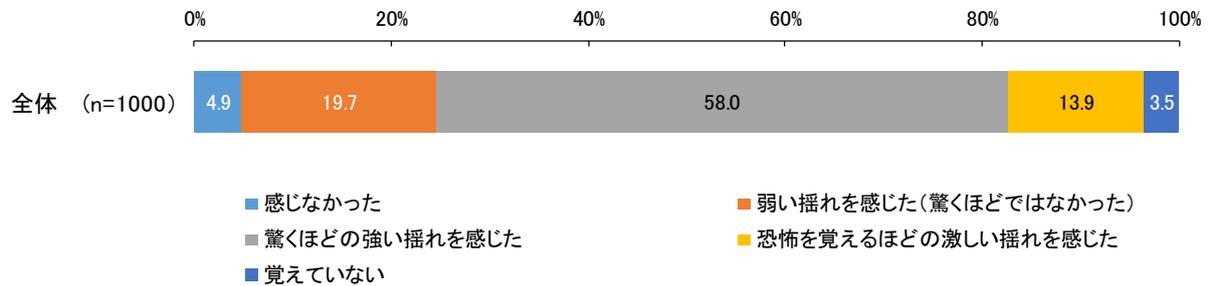
年代別にみると、10～20代で「津波が必ず来ると考えた」または「津波が来るかもしれないと考えた」と回答した人の和は6割以上と高くなっている。

震度別にみると、震度5強の地域で「津波が来るかもしれないと考えた」と回答した人は約6割（59.9%）で、震度5弱の地域（36.9%）に比べて23.0ポイント高くなっている。

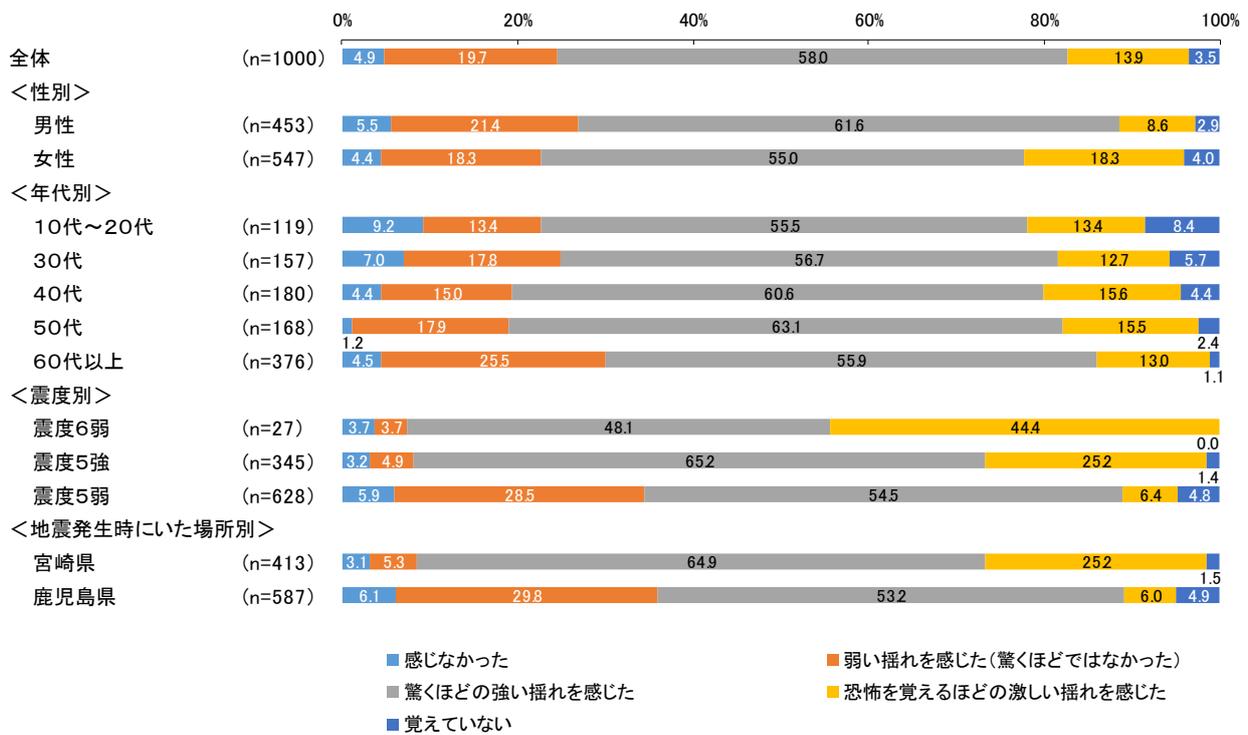
地震発生時にいた場所別では、宮崎県で「津波が来るかもしれないと考えた」と回答した人は6割弱（58.7%）で、鹿児島県（37.1%）より21.6ポイント高くなっている。

(13) 地震の揺れの体感

Q14 地震で揺れを感じましたか。



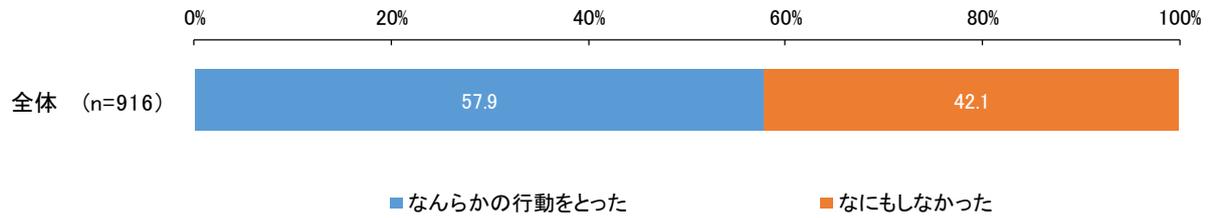
地震での揺れの体感については、「驚くほどの強い揺れを感じた」と回答した人が6割弱（58.0%）であった



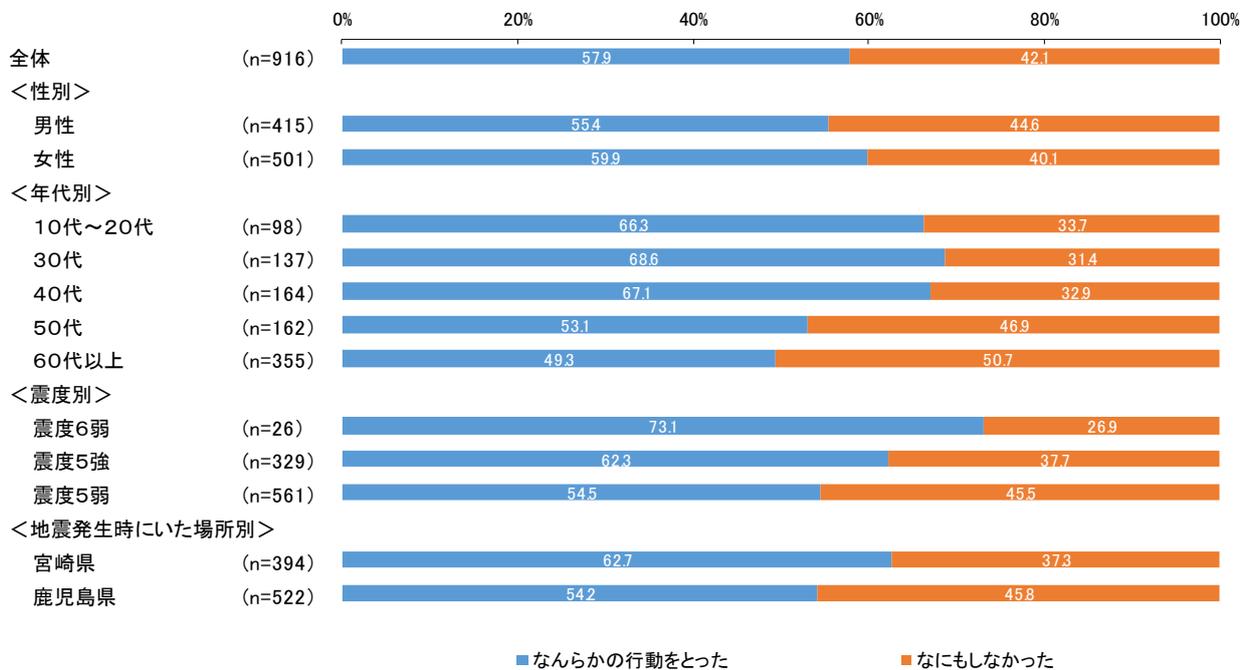
### (14) 地震での揺れを感じた際の行動

Q15 揺れを感じたとき、あなたは何か行動をとりましたか。

n=916 ベース：地震発生時に、地震の揺れを「感じなかった」「覚えていない」と回答した方以外



揺れを感じた際の行動については、「なんらかの行動をとった」と回答人は6割弱（57.9%）であった。

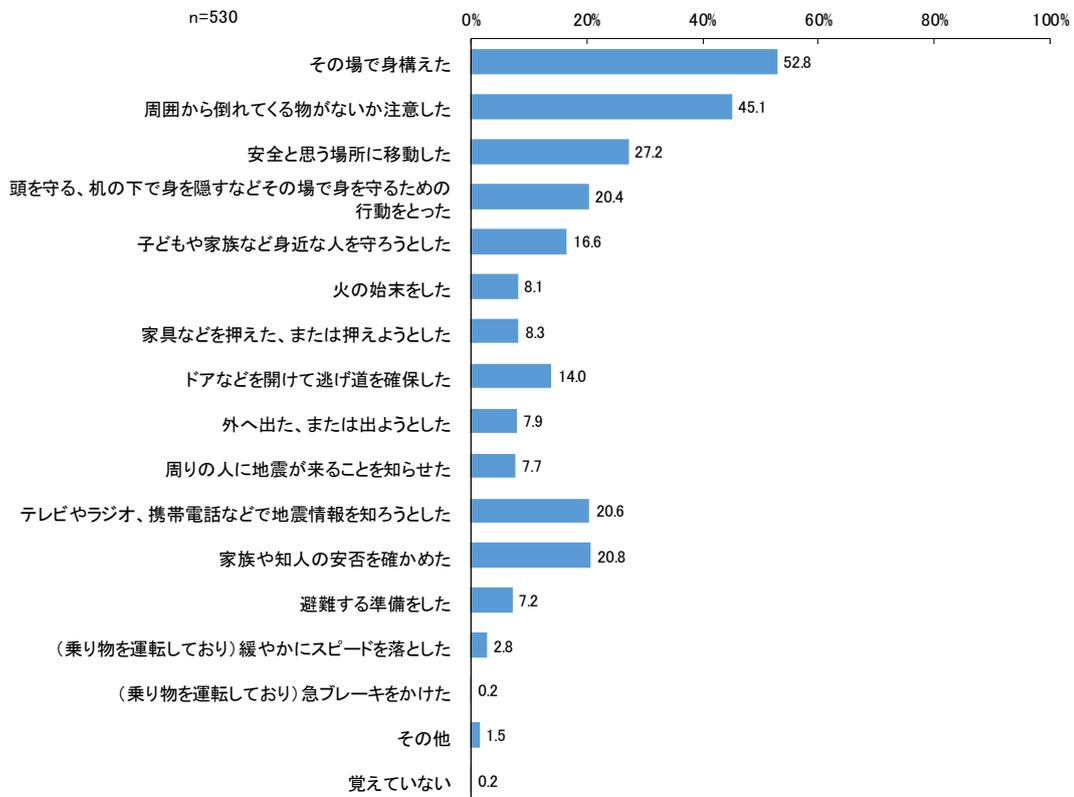


年代別にみると、30代では「なんらかの行動をとった」と回答した人は6割弱（68.6%）と高くなっている。40代以下では「なんらかの行動をとった」と回答した人が高く、6割台半ば以上（それぞれ 66.3%、68.6%、67.1%）であった。

(15) 地震での揺れをきっかけにとった行動

Q16 揺れをきっかけに、あなたはどのような行動を取りましたか。(いくつでも)

n=530 ベース：地震発生時に、地震での揺れを感じた際の行動で「なんらかの行動をとった」と回答した方



地震での揺れをきっかけにとった行動については、「その場で身構えた」と回答した人が5割強（52.8%）と最も高くなっている。次いで「周囲から倒れてくる物がないか注意した」と回答した人が4割台半ば（45.1%）、「安全と思う場所に移動した」と回答した人が3割弱（27.2%）となっている。

Ⅲ. アンケート調査結果

			その場で身構えた	周囲から倒れてくる物がないか注意した	安全と思う場所に移動した	隠すための行動をとった	頭を守る、机の下で身を	守ろうとした	子どもや家族など身近な人を守ろうとした	火の始末をした	押えようとした	家具などを押えた、または	ドアなどを開けて逃げ道を確保した	外へ出た、または出ようとした	周りの人に地震が来ることを知らせた	テレビやラジオ、携帯電話などで地震情報を知ろうとした	家族や知人の安否を確かめた	避難する準備をした	緩やかにスピードを落としたり	急ブレーキをかけた	その他	覚えていない	(%)
全体との差																							
		n																					
全体		530	52.8	45.1	27.2	20.4	16.6	8.1	8.3	14.0	7.9	7.7	20.6	20.8	7.2	2.8	0.2	1.5	0.2				
性別	男性	230	55.2	44.3	25.7	18.7	7.8	4.3	7.0	9.6	5.7	4.3	18.3	14.3	6.1	2.6	0.0	2.2	0.4				
	女性	300	51.0	45.7	28.3	21.7	23.3	11.0	9.3	17.3	9.7	10.3	22.3	25.7	8.0	3.0	0.3	1.0	0.0				
年代別	10代～20代	65	55.4	38.5	30.8	23.1	13.8	3.1	4.6	10.8	6.2	16.9	15.4	18.5	1.5	1.5	0.0	1.5	1.5				
	30代	94	57.4	37.2	28.7	20.2	29.8	5.3	9.6	13.8	8.5	5.3	16.0	22.3	8.5	5.3	0.0	1.1	0.0				
	40代	110	56.4	40.9	25.5	18.2	18.2	5.5	4.5	9.1	7.3	4.5	11.8	19.1	8.2	1.8	0.9	0.0	0.0				
	50代	86	45.3	46.5	22.1	19.8	14.0	11.6	9.3	18.6	10.5	5.8	23.3	17.4	8.1	4.7	0.0	2.3	0.0				
	60代以上	175	50.9	53.7	28.6	21.1	10.9	11.4	10.9	16.0	7.4	8.6	29.1	23.4	7.4	1.7	0.0	2.3	0.0				
震度別	震度6弱	19	36.8	42.1	42.1	26.3	5.3	10.5	15.8	21.1	10.5	0.0	26.3	31.6	10.5	5.3	0.0	10.5	0.0				
	震度5強	205	52.2	44.4	23.4	23.4	15.1	6.3	8.8	15.1	6.8	5.4	16.6	21.0	9.8	5.4	0.0	1.0	0.5				
	震度5弱	306	54.2	45.8	28.8	18.0	18.3	9.2	7.5	12.7	8.5	9.8	22.9	19.9	5.2	1.0	0.3	1.3	0.0				
地震発生時にいた場所別	宮城県	247	48.6	42.9	24.7	21.5	14.6	6.9	8.9	15.8	8.1	4.9	17.4	21.1	9.7	5.3	0.0	2.0	0.4				
	鹿児島県	283	56.5	47.0	29.3	19.4	18.4	9.2	7.8	12.4	7.8	10.2	23.3	20.5	4.9	0.7	0.4	1.1	0.0				

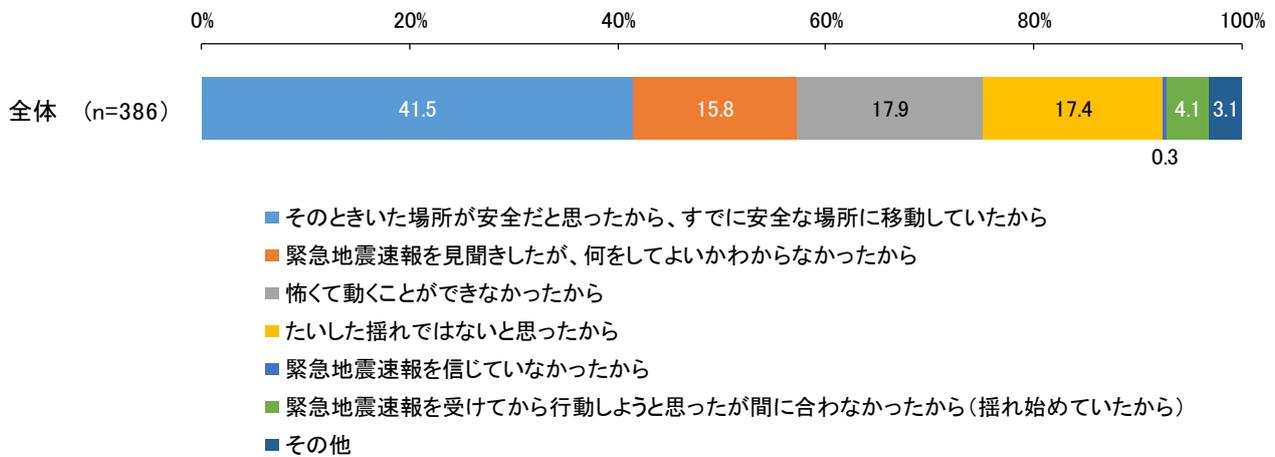
性別にみると、女性では「子どもや家族など身近な人を守ろうとした」と回答した人が2割台半ば（23.3%）で、男性（7.8%）より15.5ポイント高くなっている。

年代別にみると、30代では「子どもや家族など身近な人を守ろうとした」と回答した人が約3割（29.8%）と高くなっている。60代以上では「周囲から倒れてくる物がないか注意した」と回答した人が5割台半ば（53.7%）、「テレビやラジオ、携帯電話などで地震情報を知ろうとした」と回答した人が約3割（29.1%）と高くなっている。

## (16) 地震での揺れを感じてもなにもしなかった理由

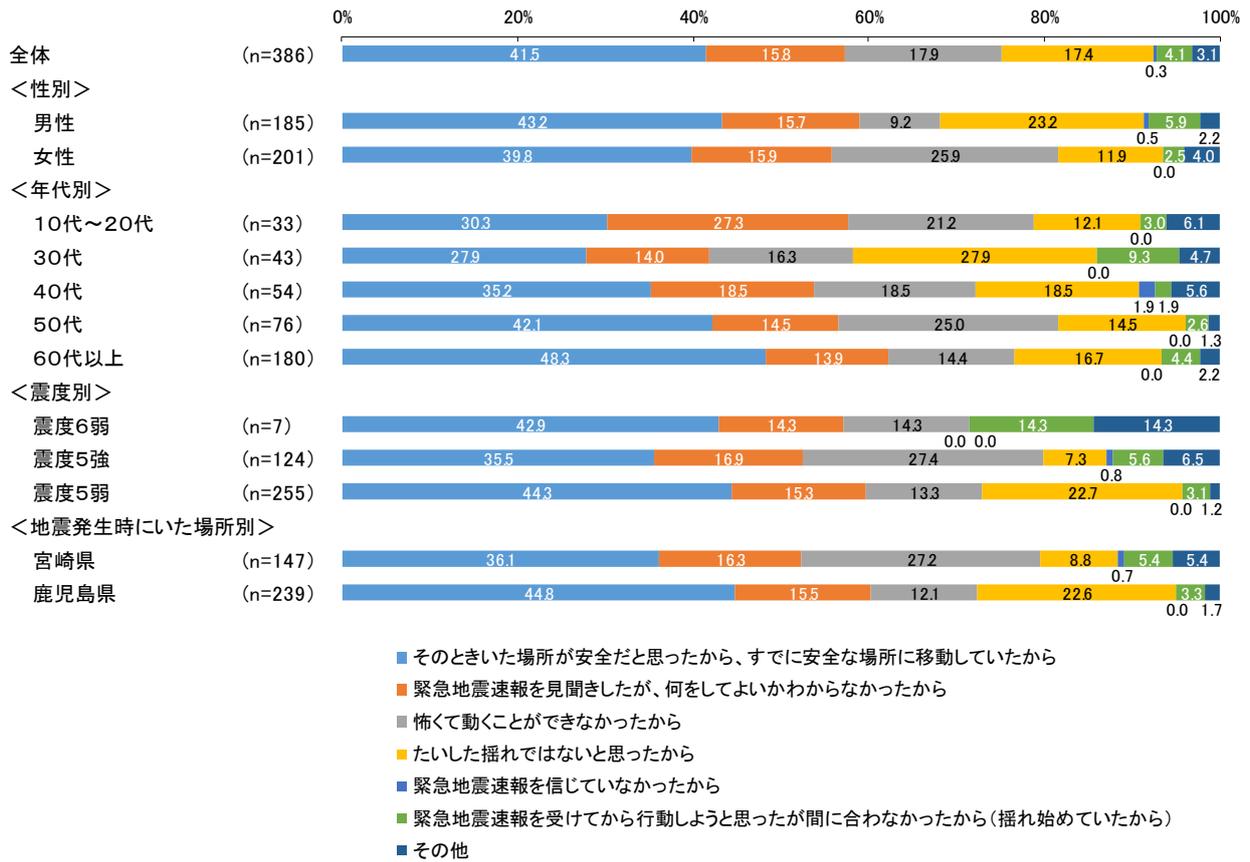
Q17 揺れを感じても、「なにもしなかった」主な理由をお答えください。

n=386 ベース：地震発生時に、地震での揺れを感じた際の行動で「なにもしなかった」と回答した方



地震での揺れを感じてもなにもしなかった理由については、「そのときいた場所が安全だと思ったから、すでに安全な場所に移動していたから」が4割強（41.5%）と最も高くなっている。

### Ⅲ. アンケート調査結果



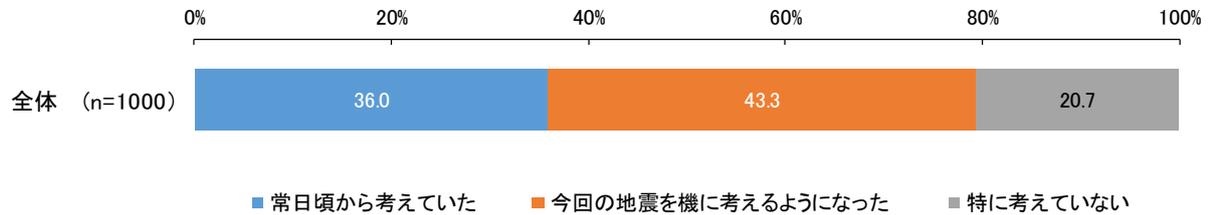
性別にみると、女性では「怖くて動くことができなかったから」と回答した人が2割台半ば（25.9%）で、男性（9.2%）より16.7ポイント高くなっている。

年代別にみると、10代～20代では「緊急地震速報を見聞きしたが、何をしようかわからなかったから」と回答した人が3割弱（27.3%）と高くなっている。30代では「たいした揺れではないと思ったから」と回答した人が3割弱（27.9%）と高くなっている。60代以上では「そのときいた場所が安全だと思ったから、すでに安全な場所に移動していたから」と回答した人が5割弱（48.3%）と高くなっている。

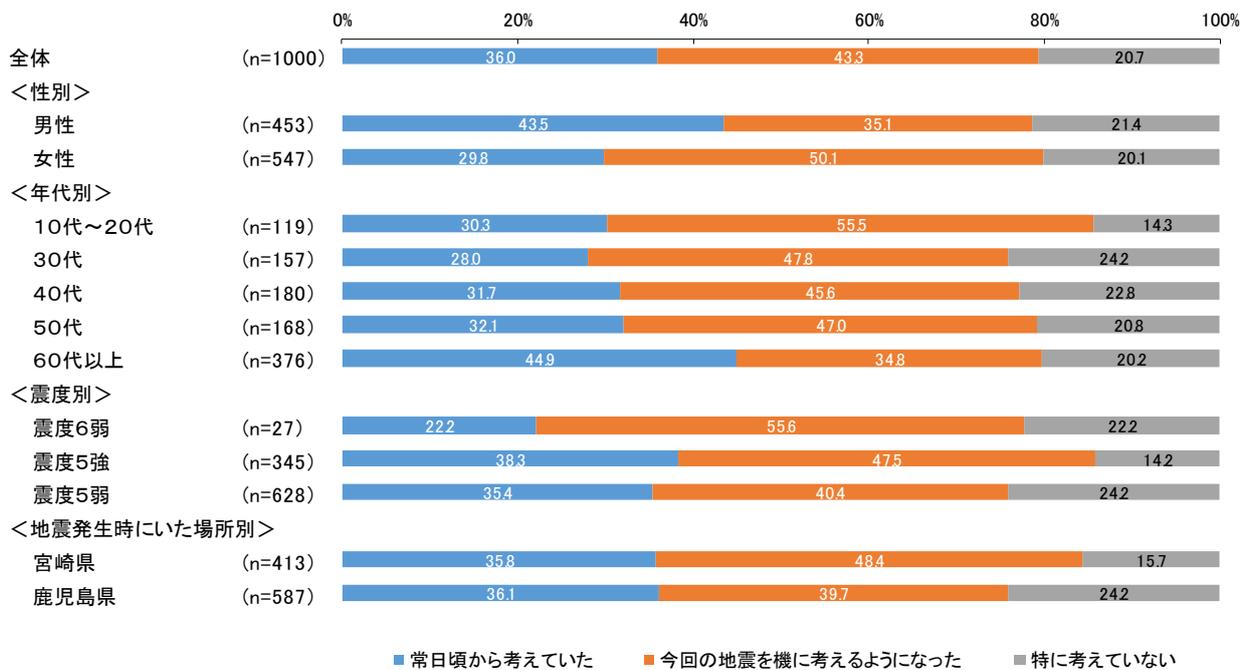
### 3. 緊急地震速報について

#### (1) 緊急地震速報を見聞きした際の対応

Q18 緊急地震速報を見聞きした際の対応について考えていましたか。



緊急地震速報を見聞きした際の対応については、「今回の地震を機に考えるようになった」と回答した人が4割台半ば（43.3%）、「常日頃から考えていた」と回答した人が3割台半ば（36.0%）であった。

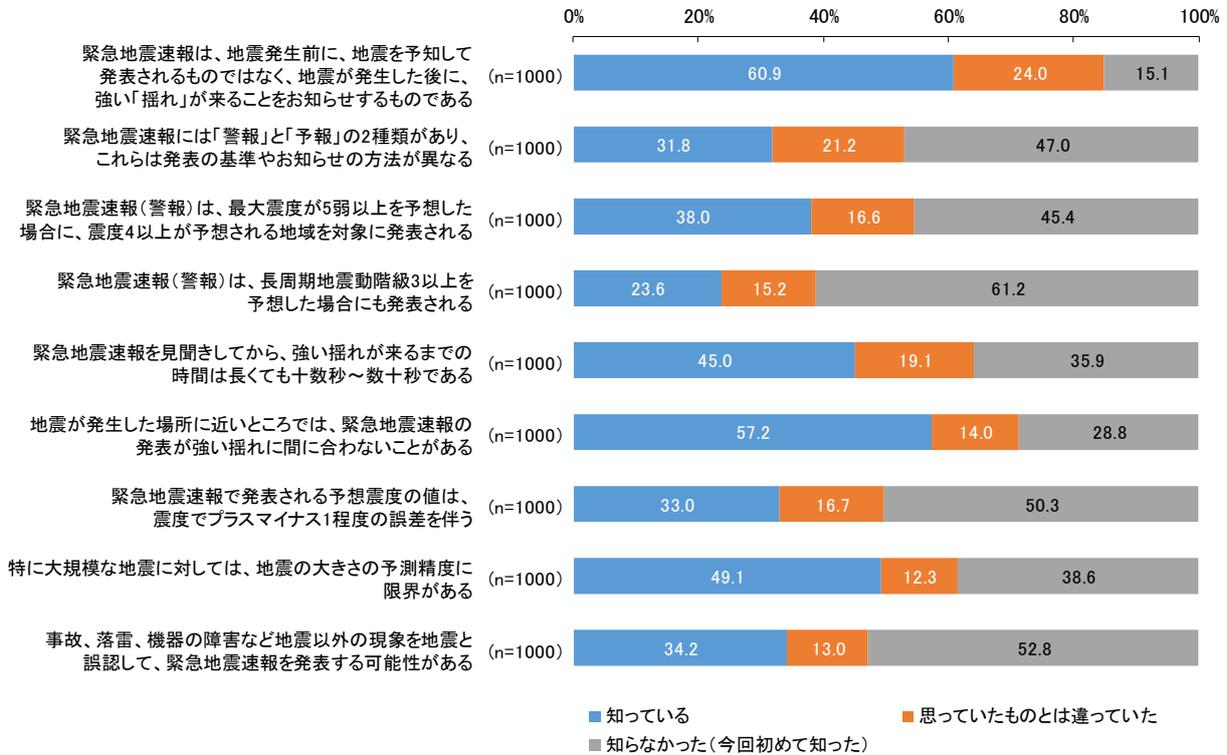


性別にみると、女性では「今回の地震を機に考えるようになった」と回答した人が約5割（50.1%）で、男性（35.1%）より15.0ポイント高くなっている。

年代別にみると、10～20代では「今回の地震を機に考えるようになった」と回答した人が5割台半ば（55.5%）と高くなっている。60代以上では「常日頃から考えていた」と回答した人が4割台半ば（44.9%）と高くなっている。

(2) 緊急地震速報に関する事柄の認知

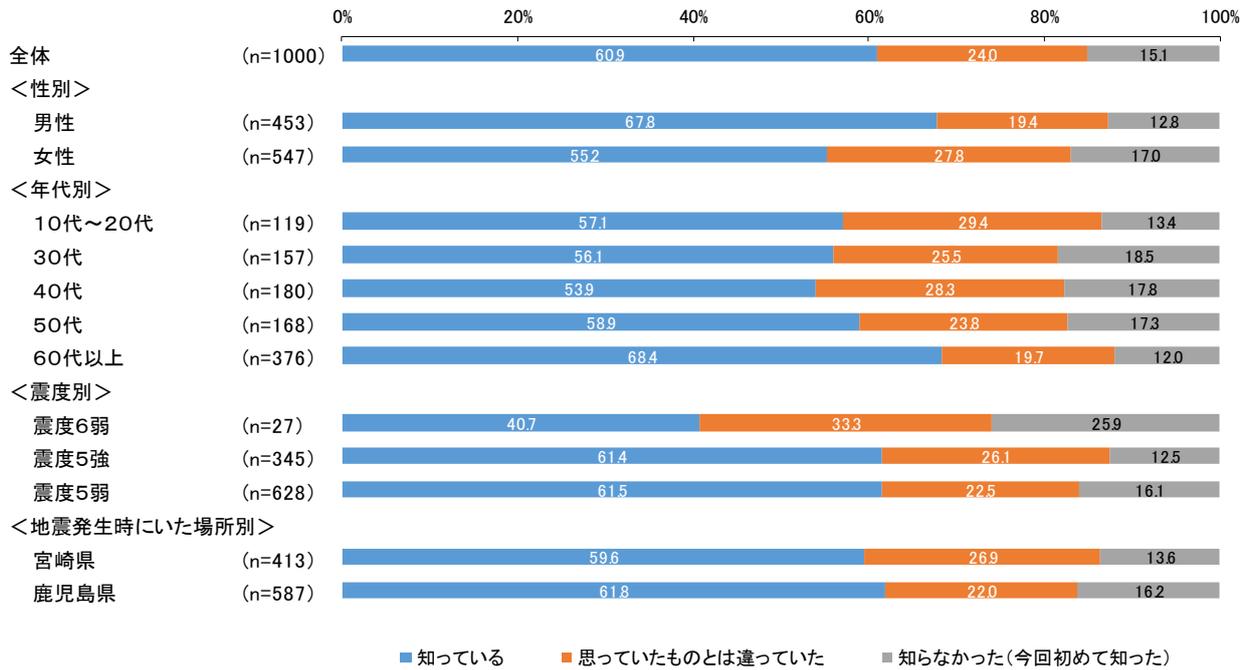
Q19 緊急地震速報に関する以下の事柄についてあなたはご存知ですか。



緊急地震速報に関する事柄の認知については、＜予知情報ではなく、地震発生後に強い「揺れ」が来ることのお知らせ＞であることを「知っている」と回答した人は約6割（60.9%）であり、9項目の質問のうち最も認知度が高くなっている。また、＜発生場所に近いところでは間に合わないことがある＞については6割弱（57.2%）、＜大規模地震での予測精度の限界＞については5割弱（49.1%）が「知っている」と回答している。

一方で、認知度が低い項目は、＜長周期地震動階級3以上で発表される＞については6割強（61.2%）、＜地震以外の現象を誤認する可能性がある＞については5割強（52.8%）、＜予測精度はプラスマイナス1の誤差＞については約5割（50.3%）が「知らない」と回答している。

＜緊急地震速報は、地震発生前に、地震を予知して発表されるものではなく、地震が発生した後に、強い「揺れ」が来ることをお知らせするものである＞

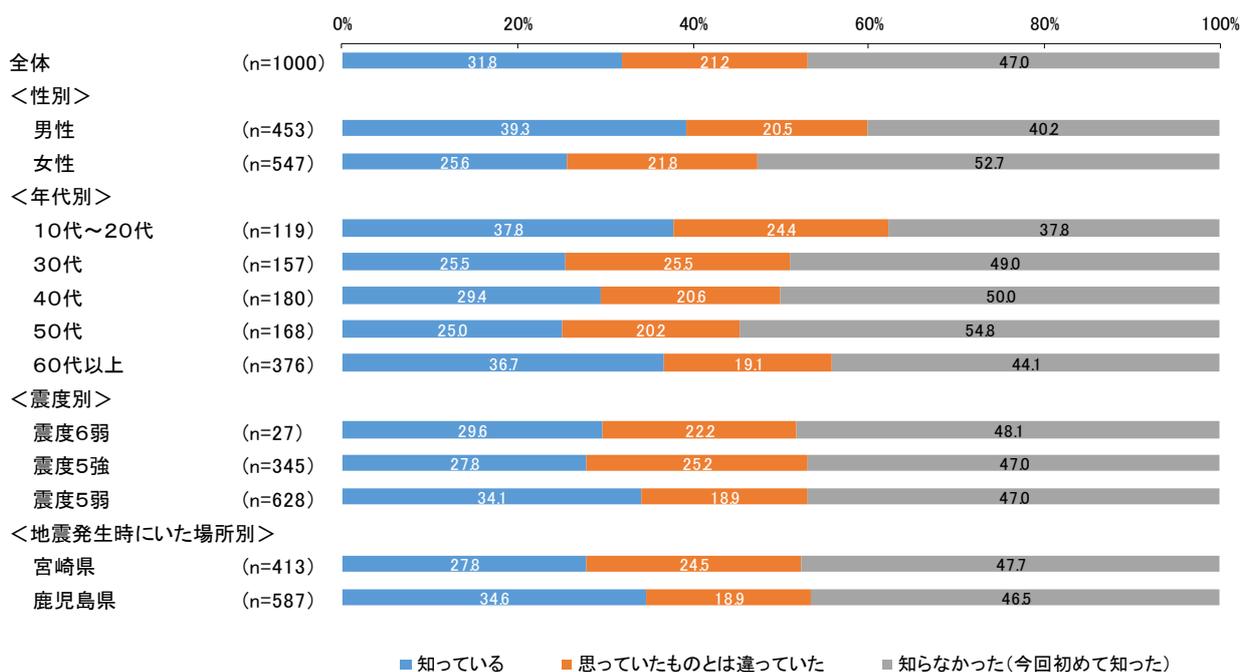


性別にみると、男性では「知っている」と回答した人が7割強（67.8%）で、女性（55.2%）に比べ12.6ポイント高くなっている。

年代別にみると、60代以上では「知っている」と回答した人が7割弱（68.4%）と高くなっている。

### Ⅲ. アンケート調査結果

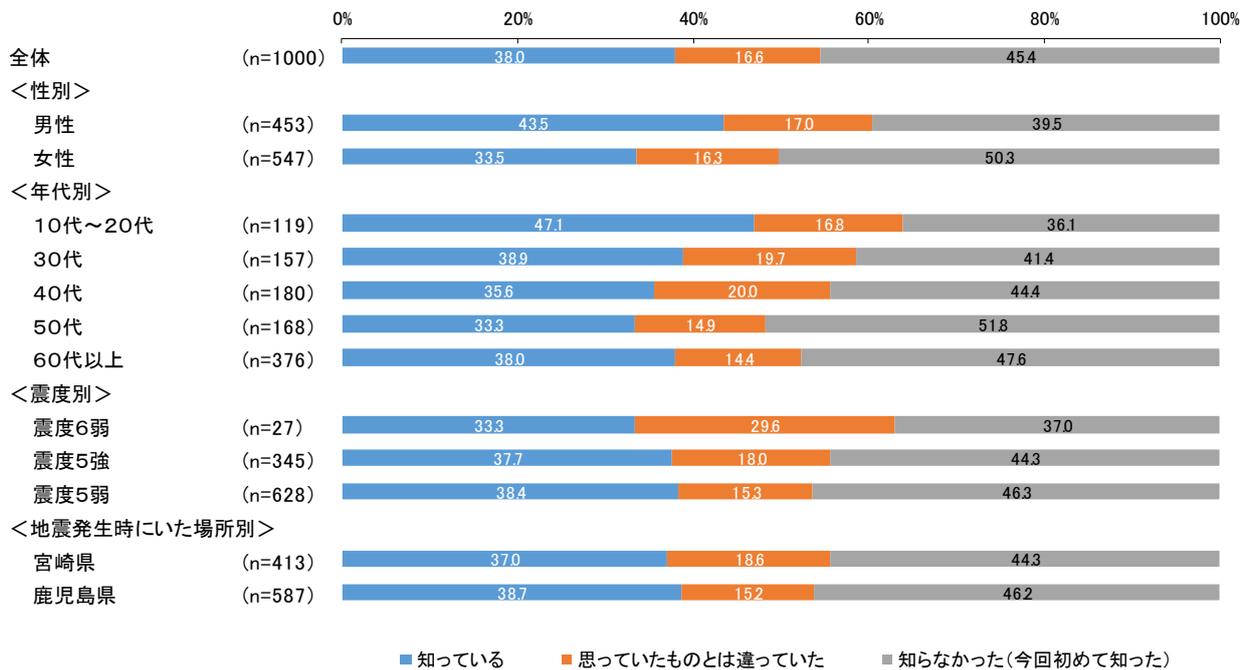
＜緊急地震速報には「警報」と「予報」の2種類があり、これらは発表の基準やお知らせの方法が異なる＞



性別にみると、男性では「知っている」と回答した人が4割弱（39.3%）で、女性（25.6%）に比べ13.7ポイント高くなっている。

年代別にみると、10代～20代・60代以上では「知っている」と回答した人が高く、3割台半ば（それぞれ37.8%、36.7%）であった。

＜緊急地震速報（警報）は、最大震度が5弱以上を予想した場合に、震度4以上が予想される地域を対象に発表される＞

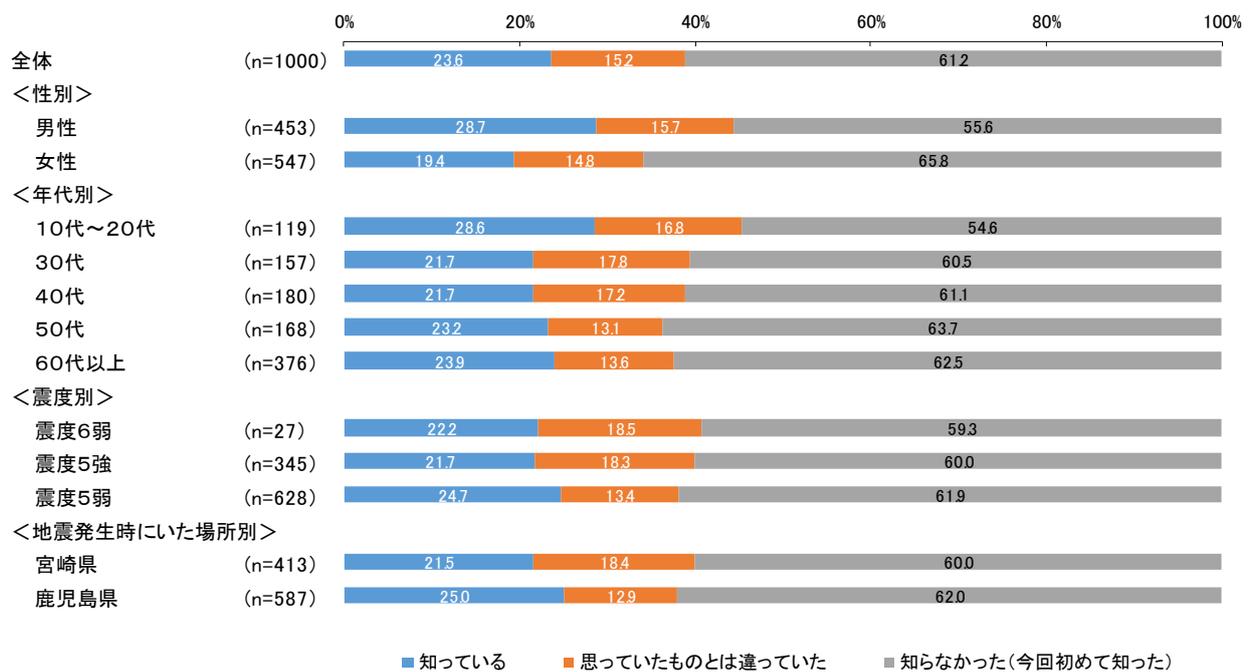


性別にみると、男性では「知っている」と回答した人が4割台半ば（43.5%）で、女性（33.5%）に比べ10.0ポイント高くなっている。

年代別にみると、10代～20代では「知っている」と回答した人が5割弱（47.1%）と高くなっている。

### Ⅲ. アンケート調査結果

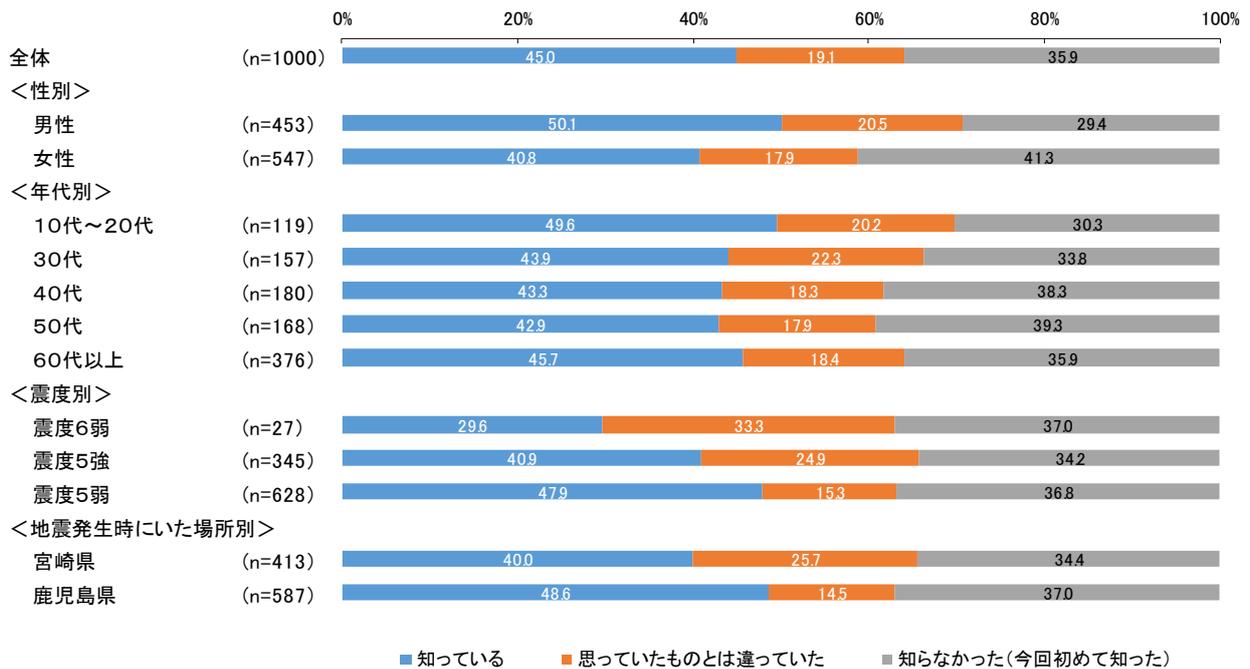
＜緊急地震速報（警報）は、長周期地震動階級3以上を予想した場合にも発表される＞



性別にみると、男性では「知っている」と回答した人が3割弱（28.7%）で、女性（19.4%）に比べ9.3ポイント高くなっている。

年代別にみると、10代～20代では「知っている」と回答した人が3割弱（28.6%）と高くなっている。

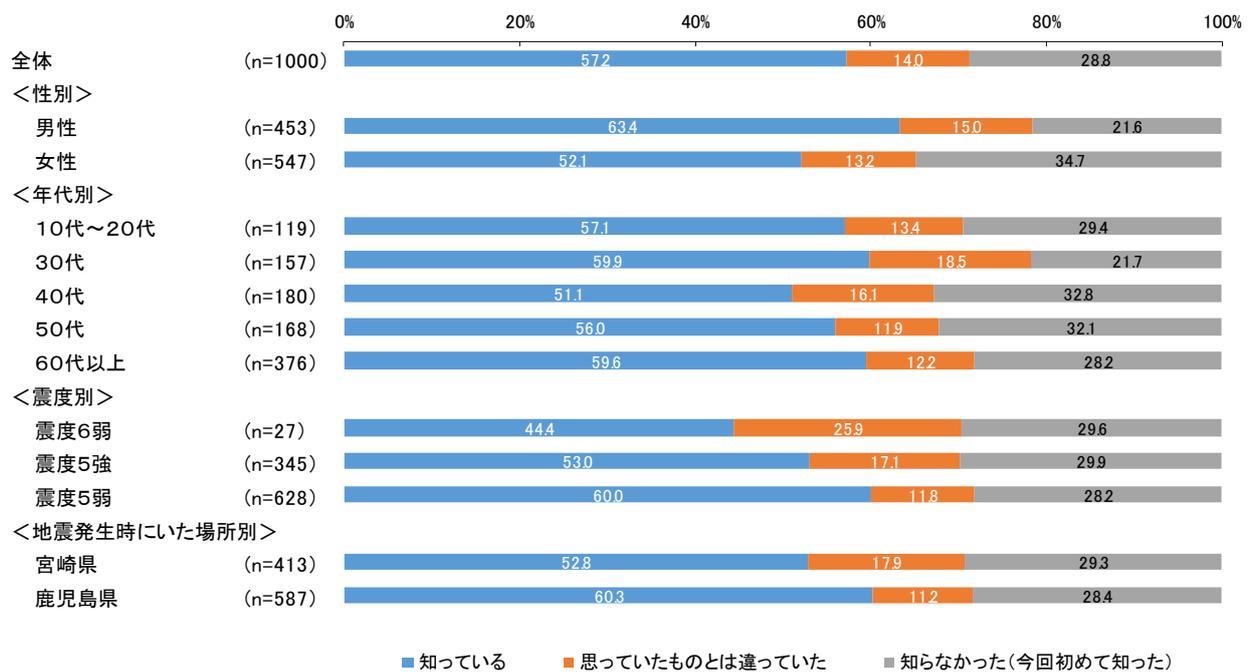
＜緊急地震速報を見聞きしてから、強い揺れが来るまでの時間は長くても十数秒～数十秒である＞



性別にみると、男性では「知っている」と回答した人が約5割（50.1%）で、女性（40.8%）に比べ9.3ポイント高くなっている。

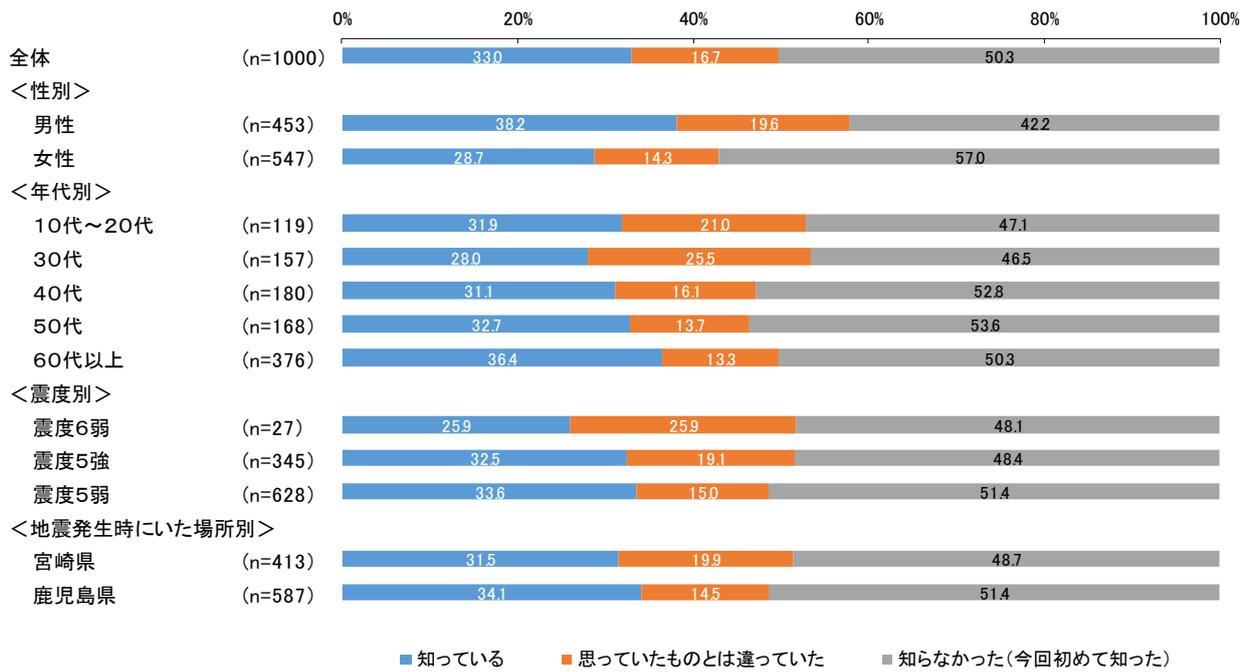
### Ⅲ. アンケート調査結果

＜地震が発生した場所に近いところでは、緊急地震速報の発表が強い揺れに間に合わないことがある＞



性別にみると、男性では「知っている」と回答した人が6割台半ば（63.4%）で、女性（52.1%）に比べ11.3ポイント高くなっている。

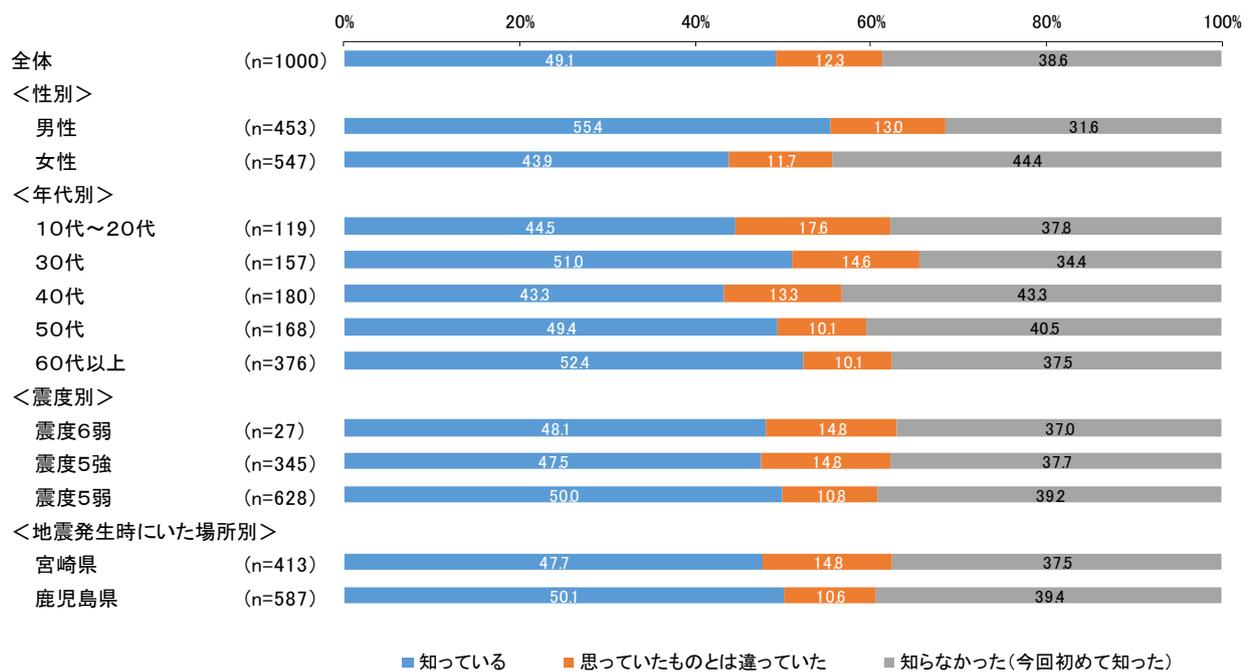
＜緊急地震速報で発表される予想震度の値は、震度でプラスマイナス1程度の誤差を伴う＞



性別にみると、男性では「知っている」と回答した人が4割弱（38.2%）で、女性（28.7%）に比べ9.5ポイント高くなっている。

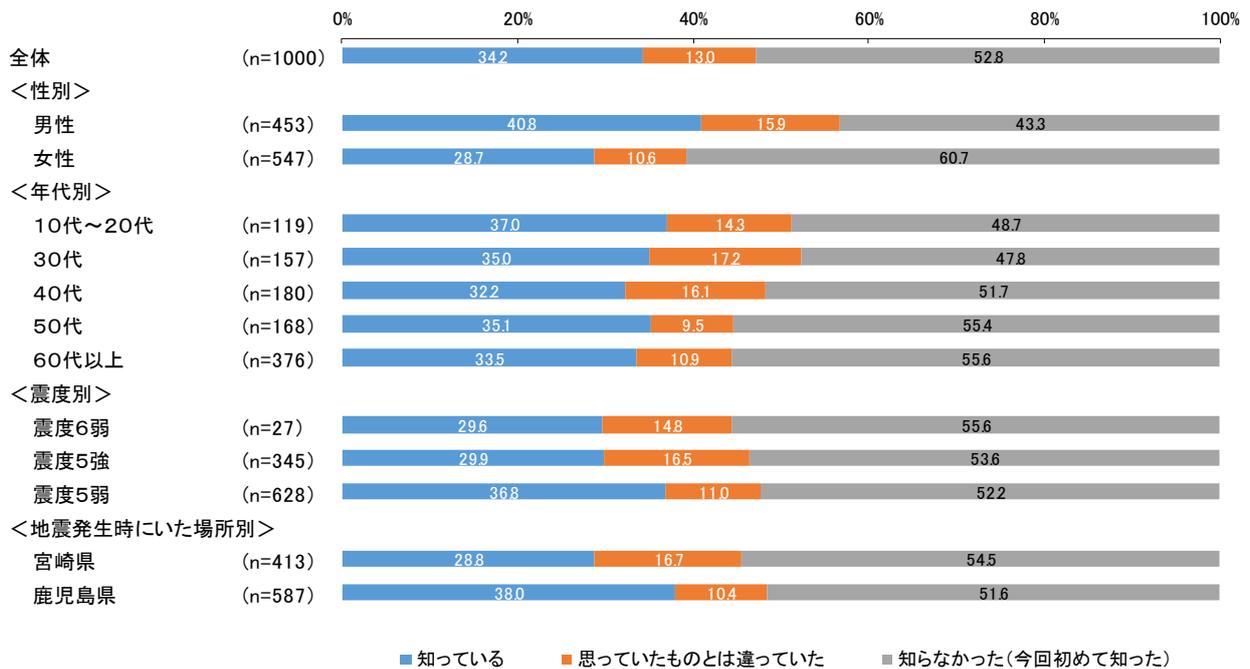
### Ⅲ. アンケート調査結果

#### ＜特に大規模な地震に対しては、地震の大きさの予測精度に限界がある＞



性別にみると、男性では「知っている」と回答した人が5割台半ば（55.4%）で、女性（43.9%）に比べ11.5ポイント高くなっている

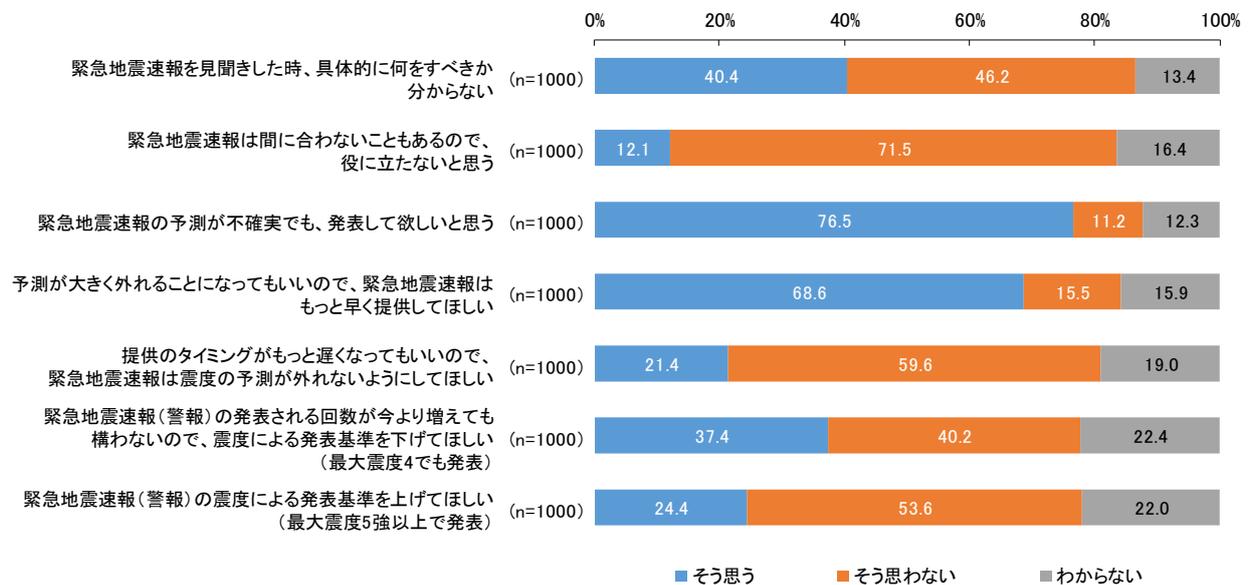
＜事故、落雷、機器の障害など地震以外の現象を地震と誤認して、緊急地震速報を発表する可能性がある＞



性別にみると、男性では「知っている」と回答した人が約4割（40.8%）で、女性（28.7%）に比べ12.1ポイント高くなっている。

### (3) 緊急地震速報に関する考え

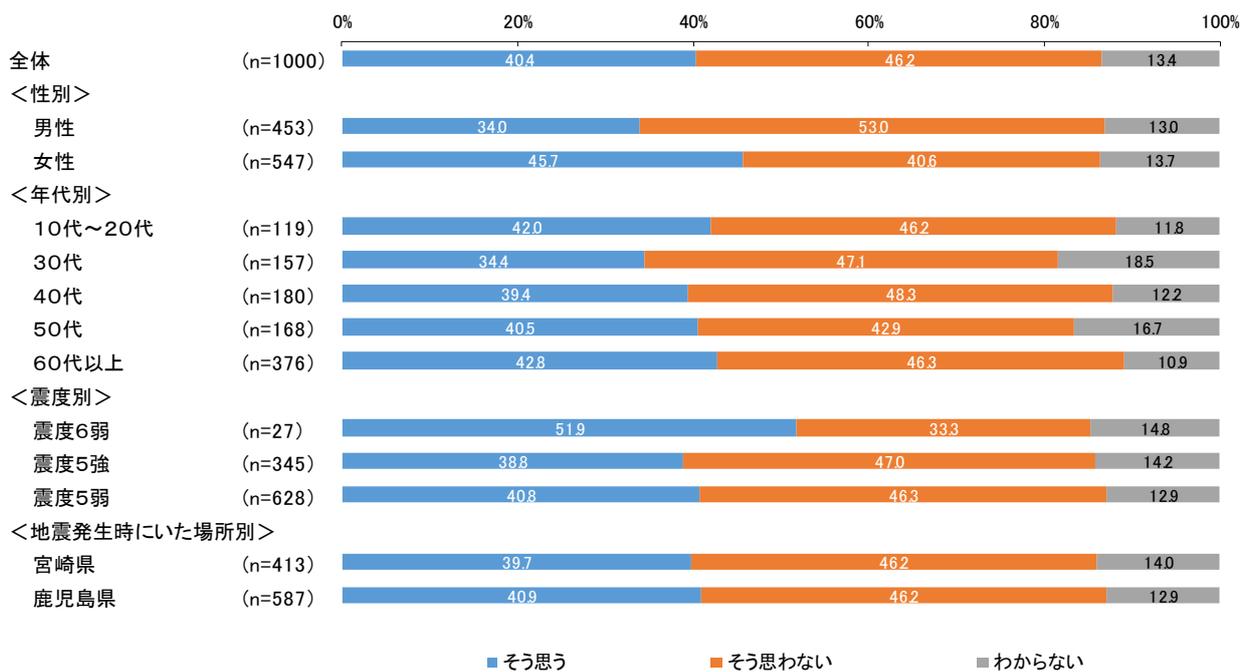
Q20 緊急地震速報に関する以下の項目についてあなたのお考えをお答えください。



緊急地震速報に関する考えについては、〈間に合わないこともあるので役に立たない〉という質問に対して「そう思わない」と回答した人が7割強(71.5%)であった。また〈提供のタイミングがもっと遅くなくてもいいので、震度の予測が外れないようにしてほしい〉〈震度による発表基準を上げてほしい(最大震度5強以上)〉という質問に対して「そう思わない」と回答した人が、それぞれ59.6%、53.6%であった。

一方、〈予測が不確実でも発表してほしい〉〈予測が大きく外れても、もっと早く提供してほしい〉という質問に対して「そう思う」と回答した人は、それぞれ76.5%、68.6%であった。

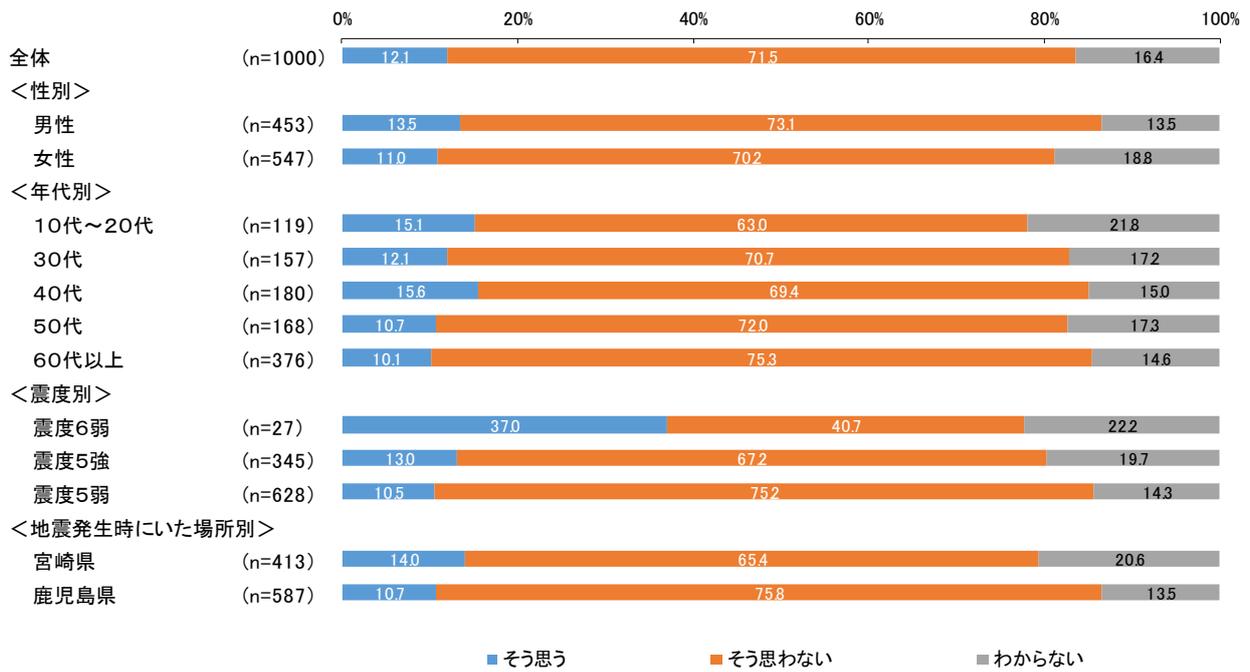
＜緊急地震速報を見聞きした時、具体的に何をすべきか分からない＞



性別にみると、女性では「そう思う」と回答した人が4割台半ば（45.7%）で、男性（34.0%）に比べ11.7ポイント高くなっている。

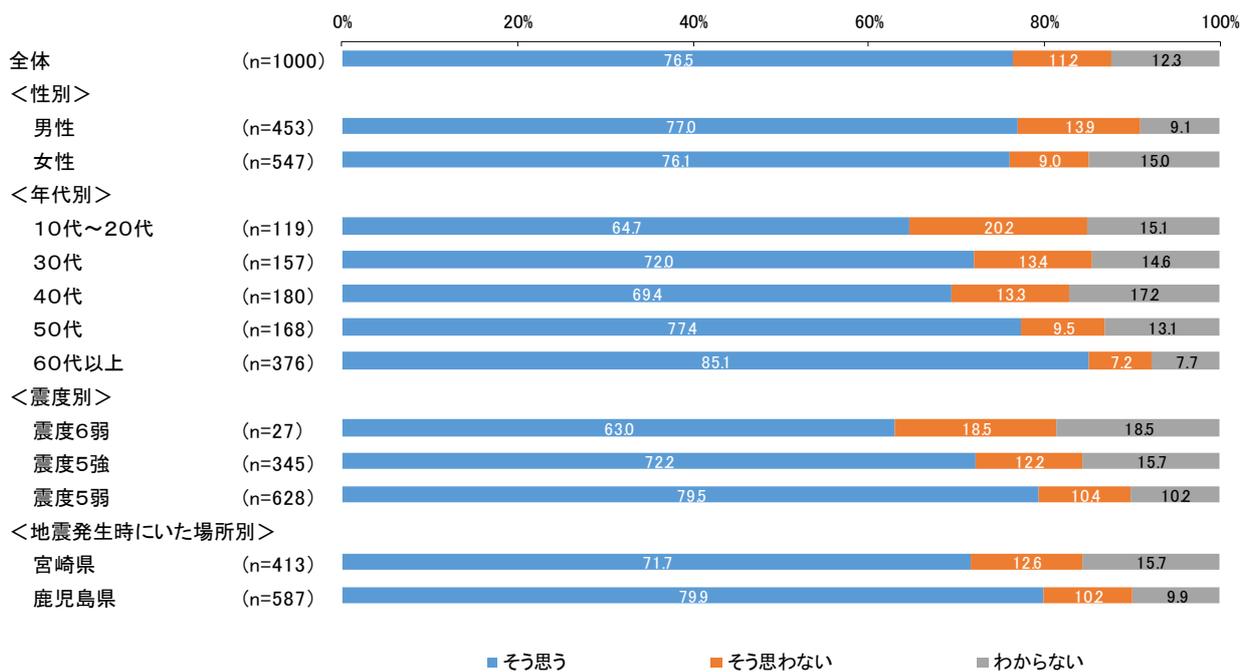
### Ⅲ. アンケート調査結果

＜緊急地震速報は間に合わないこともあるので、役に立たないと思う＞



性別、年代別、震度別にみても、全体と傾向は変わらない。

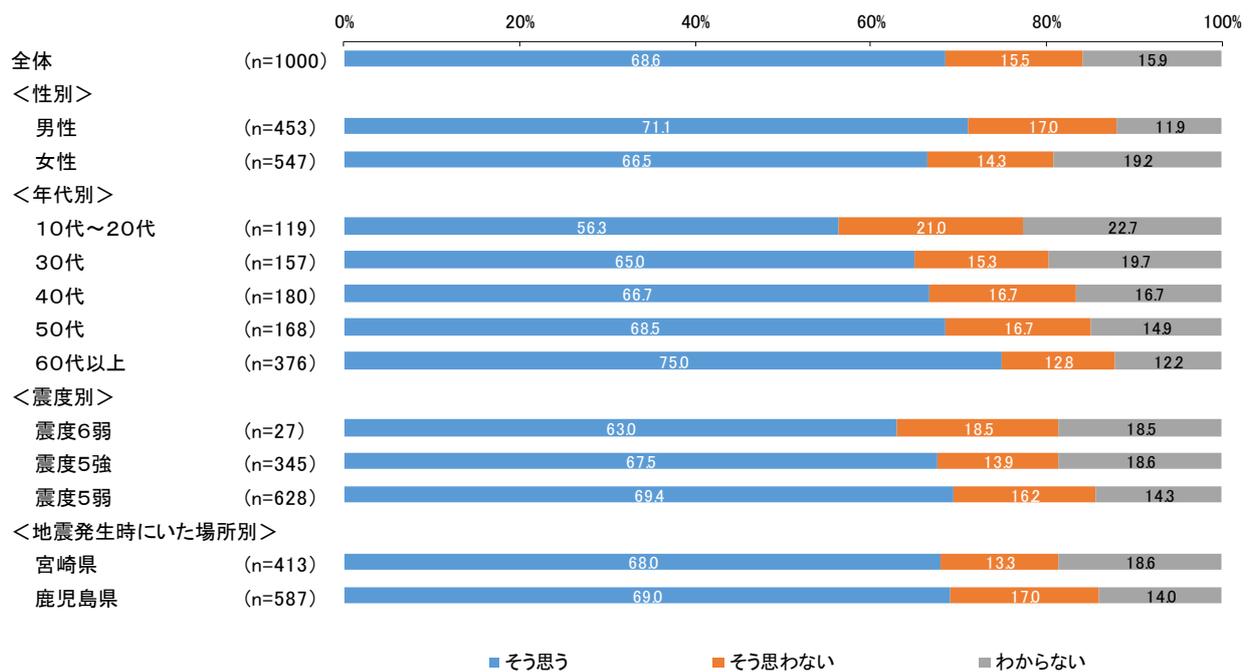
＜緊急地震速報の予測が不確実でも、発表して欲しいと思う＞



年代別にみると、60代以上では「そう思う」と回答した人が高く、8割台半ば（85.1%）であった。

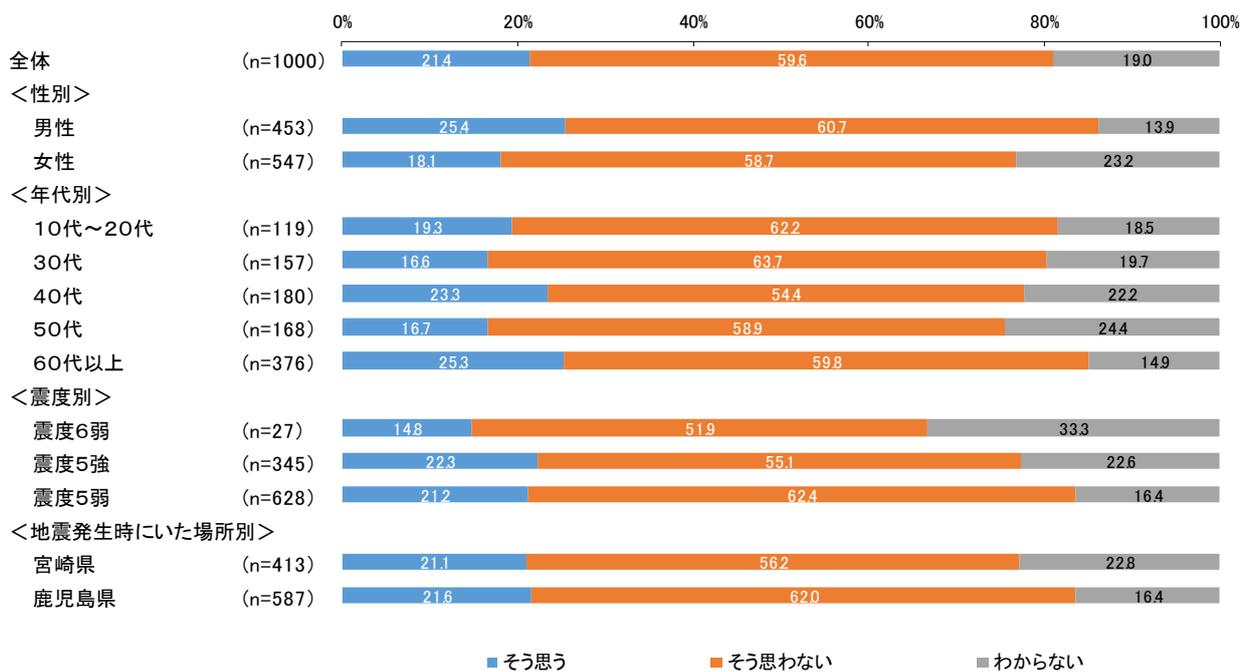
### Ⅲ. アンケート調査結果

＜予測が大きく外れることになってもいいので、緊急地震速報はもっと早く提供してほしい＞



年代別にみると、「そう思う」と回答した人は、年代が高いほど高くなり、60代以上では7割台半ば（75.0%）となっている。

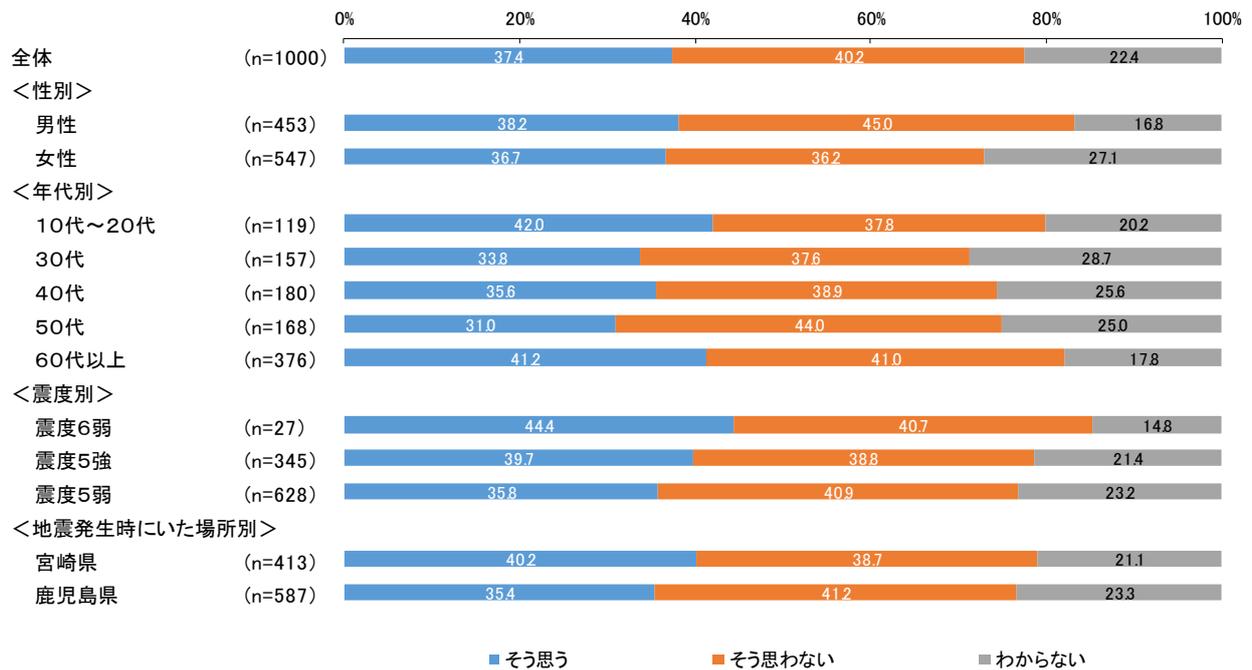
＜提供のタイミングがもっと遅くなってもいいので、緊急地震速報は震度の予測が外れないようにしてほしい＞



年代別にみると、40代・60代以上では「そう思う」と回答した人は2割台半ば（それぞれ23.3%、25.3%）であった。

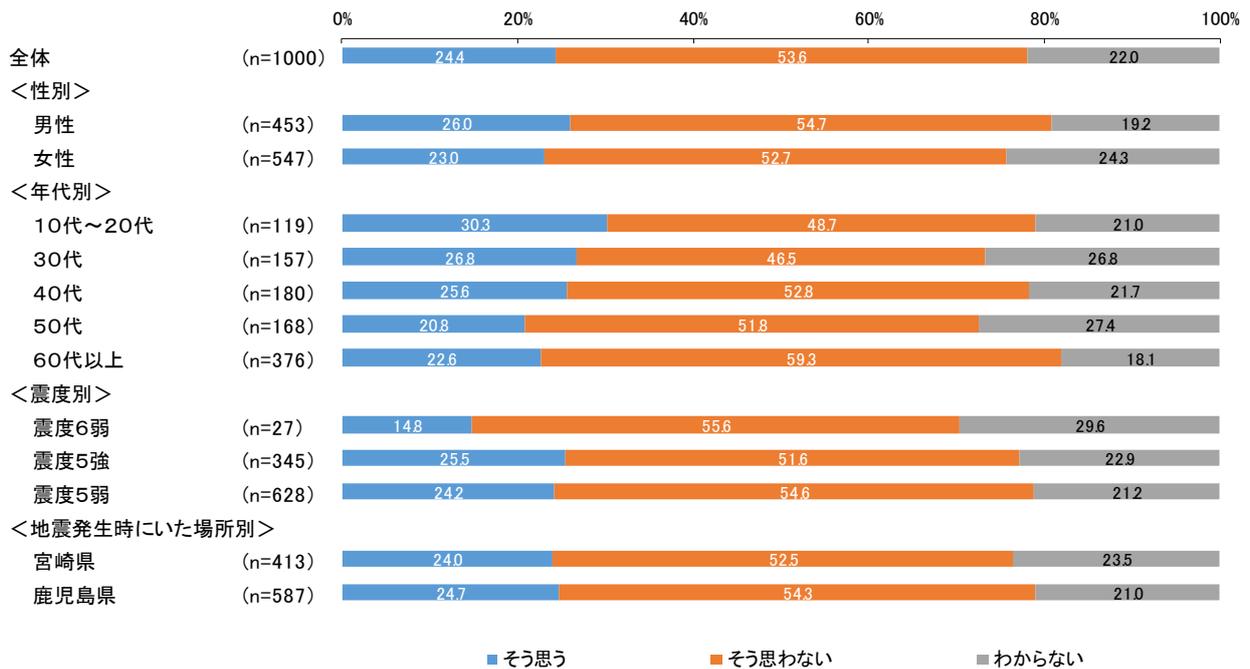
### Ⅲ. アンケート調査結果

＜緊急地震速報（警報）の発表される回数が今より増えても構わないので、震度による発表基準を下げしてほしい（最大震度4でも発表）＞



年代別にみると、10代～20代・60代以上では「そう思う」と回答した人が4割強（それぞれ42.0%、41.2%）であった。

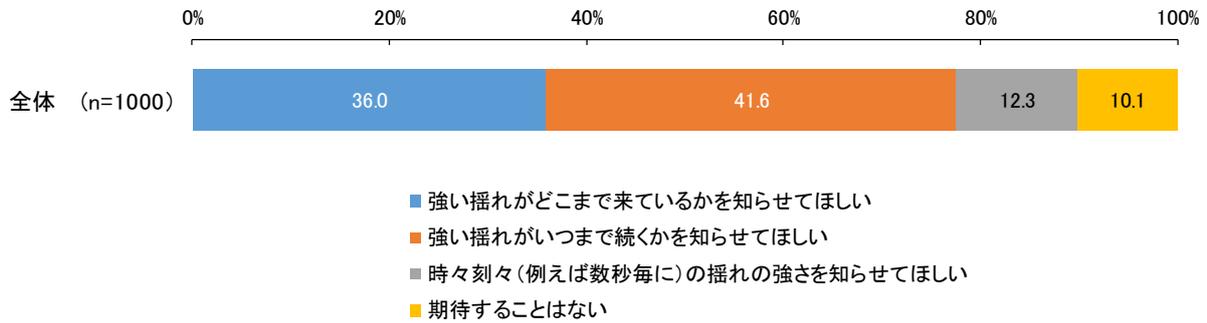
＜緊急地震速報（警報）の震度による発表基準を上げてほしい（最大震度5強以上で発表）＞



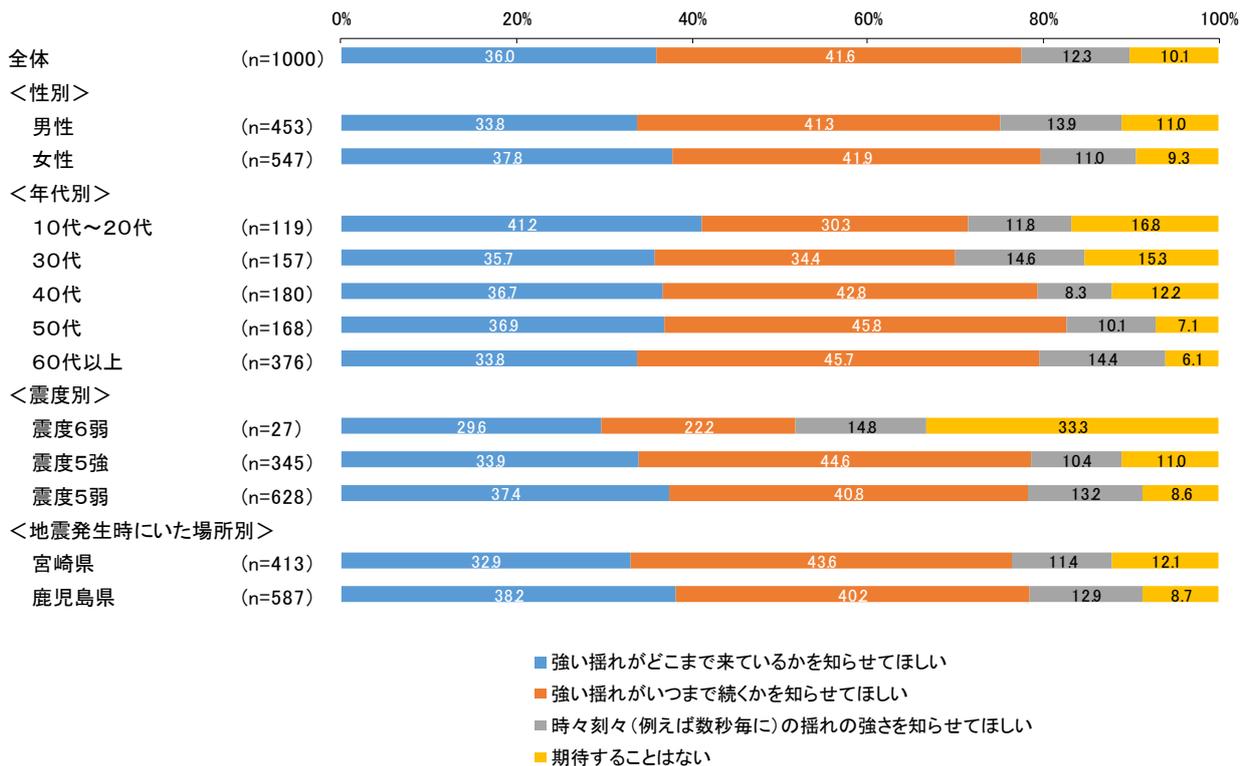
年代別にみると、「そう思う」と回答した人は年代が低いほど高くなり、10代～20代では約3割（30.3%）となっている。

(4) 緊急地震速報への期待

Q21 将来の緊急地震速報に最も期待することはどれですか。



緊急地震速報への期待については、「強い揺れがいつまで続くかを知らせてほしい」と回答した人が4割強(41.6%)と最も高く、次いで「強い揺れがどこまで来ているかを知らせてほしい」が3割台半ば(36.0%)となっている。

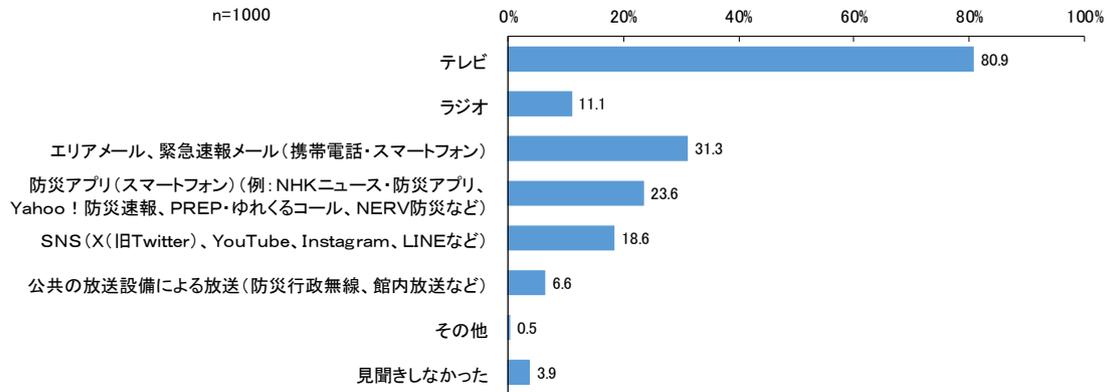


年代別にみると、10~20代では「強い揺れがどこまで来ているかを知らせてほしい」と回答した人が4割強(41.2%)と高くなっている。

## 4. 南海トラフ地震臨時情報について

### (1) 南海トラフ地震臨時情報を見聞きした手段

Q23 この地震を契機に、8月8日19時15分に南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表されました。南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）を何で見聞きしましたか。（いくつでも）



南海トラフ地震臨時情報を見聞きした手段については、「テレビ」と回答した人が約8割(80.9%)と最も高くなっている。次いで「エリアメール、緊急速報メール(携帯電話・スマートフォン)」と回答した人が3割強(31.3%)、「防災アプリ(スマートフォン)(例: NHKニュース・防災アプリ、Yahoo! 防災速報、PREP・ゆれくるコール、NERV防災など)」と回答した人が2割台半ば(23.6%)となっている。

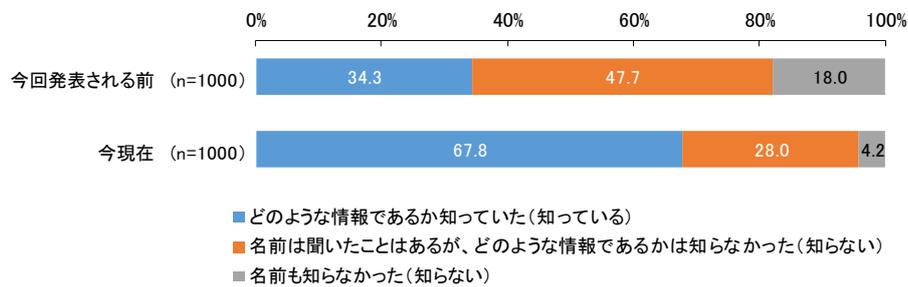
Ⅲ. アンケート調査結果

		(%)								
		テレビ	ラジオ	スマートフォン （メール、緊急 速報メール（携 帯電話・）	防災アプリ（ス マートフォン） （例：NHK防 災速報、 PREEP・ゆれ くるコール、 NHERV防災 など）	LINEなど	SNS（X（旧 Twitter）、 YouTube、 Instagram、 ）	公共放送設備 による放送（ 防災行政無線 、 館内放送など）	その他	見聞きしな かった
		n								
全体との差										
■ = +10ポイント以上										
■ = +5ポイント以上										
■ = -10ポイント以下										
■ = -5ポイント以下										
全体		1000	80.9	11.1	31.3	23.6	18.6	6.6	0.5	3.9
性別	男性	453	78.1	12.8	28.7	23.4	15.9	7.1	0.7	4.0
	女性	547	83.2	9.7	33.5	23.8	20.8	6.2	0.4	3.8
年代別	10代～20代	119	75.6	15.1	31.1	23.5	36.1	5.0	0.0	8.4
	30代	157	77.7	8.3	31.8	22.9	26.8	1.3	0.0	7.0
	40代	180	76.7	7.8	27.8	20.0	22.8	4.4	0.6	2.8
	50代	168	82.7	13.1	31.0	26.2	13.1	6.0	0.6	3.0
	60代以上	376	85.1	11.7	33.0	24.5	10.1	10.6	0.8	2.1
震度別	震度6弱	27	81.5	14.8	22.2	18.5	18.5	25.9	0.0	0.0
	震度5強	345	80.9	11.9	31.6	26.4	18.0	3.8	0.6	2.9
	震度5弱	628	80.9	10.5	31.5	22.3	18.9	7.3	0.5	4.6
地震発生時 にいた場所別	宮崎県	413	81.8	11.1	30.8	25.9	17.7	6.1	0.5	3.4
	鹿児島県	587	80.2	11.1	31.7	22.0	19.3	7.0	0.5	4.3

年代別にみると、「テレビ」と回答した人は年代が高いほど高くなり、60代以上では8割台半ば（85.1%）となっている。一方、「SNS（X（旧Twitter）、YouTube、Instagram、LINEなど）」と回答した人は年代が低いほど高くなり、10代～20代では3割台半ば（36.1%）となっている。

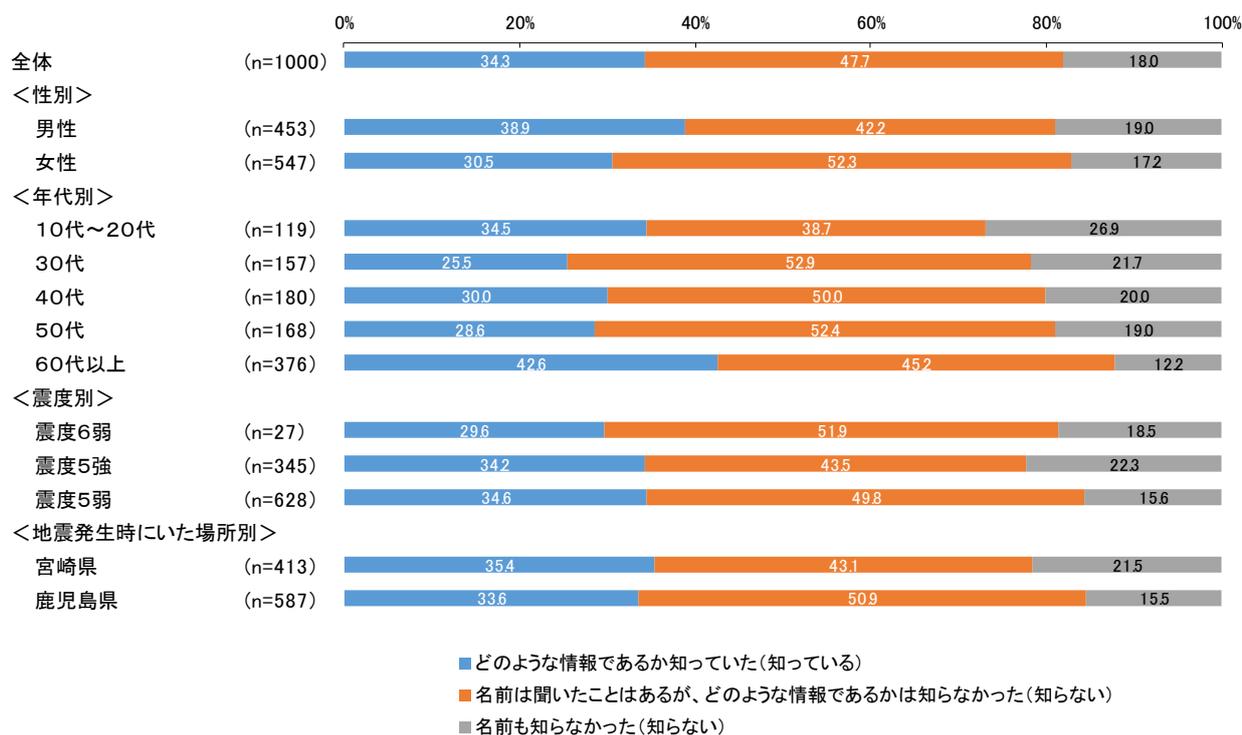
## (2) 南海トラフ地震臨時情報に関する認知

Q24 南海トラフ地震臨時情報がどのような情報であるか知っていましたか。



南海トラフ地震臨時情報に関する認知については、「どのような情報であるか知っていた(知っている)」と回答した人は、＜今回発表される前＞は3割台半ば(34.3%)であったが、＜今現在＞は7割弱(67.8%)で、33.5ポイント高くなっている。「名前も知らなかった(知らない)」と回答した人は、＜今回発表される前＞は2割弱(18.0%)であったが、＜今現在＞は4.2%となっている。

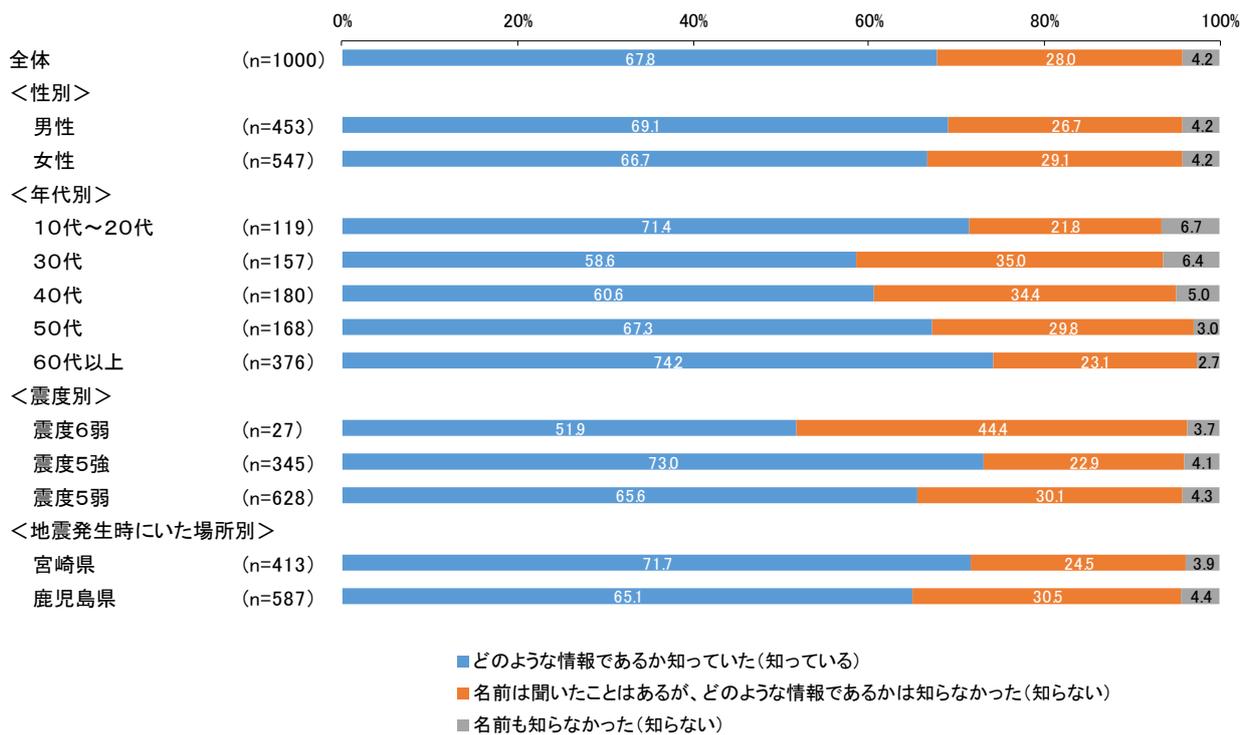
<今回発表される前>



性別にみると、男性では「どのような情報であるか知っていた (知っている)」と回答した人が4割弱 (38.9%) で、女性 (30.5%) より 8.4 ポイント高くなっている。

年代別にみると、60代以上では「どのような情報であるか知っていた (知っている)」と回答した人が4割強 (42.6%) と高くなっている。10代~20代では、「名前も知らなかった (知らない)」と回答した人が2割台半ば (26.9%) と高くなっている。

<今現在>

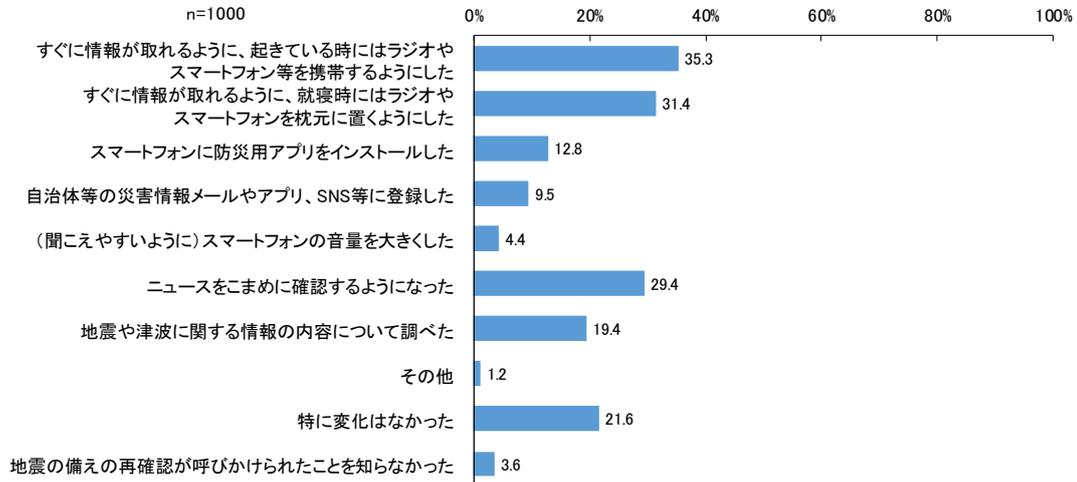


年代別にみると、60代以上では「どのような情報であるか知っていた(知っている)」と回答した人が7割台半ば(74.2%)と高くなっている。

震度別にみると、震度5強では「どのような情報であるか知っていた(知っている)」と回答した人が7割台半ば(73.0%)と高くなっている。

### (3) 地震や津波の情報取得に対する意識の変化

Q25 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）に伴い政府から「地震の備えの再確認」が呼びかけられました。この情報発表前後で、緊急地震速報を含む地震や津波の情報の取得に対する意識に変化がありましたか。（いくつでも）



地震や津波の情報取得に対する意識の変化については、「すぐに情報が取れるように、起きている時にはラジオやスマートフォン等を携帯するようにした」と回答した人が3割台半ば（35.3%）と最も高くなっている。次いで「すぐに情報が取れるように、就寝時にはラジオやスマートフォンを枕元に置くようにした」と回答した人が3割強（31.4%）、「ニュースをこまめに確認するようになった」と回答した人が3割弱（29.4%）となっている。

		(%)										
		スマートフォン等携帯するようになった	すぐに情報が取れるように、就寝時にはラジオやスマートフォンを枕元に置くようにした	スマートフォンに防災アプリをインストールした	自治体等の災害情報メールやアプリ、SNS等に登録した	スマートフォンで災害情報を大きく見せた	ニュースをこまめに確認するようになった	地震や津波に関する情報の内容について調べた	その他	特に変化はなかった	呼びかけられたことを知らなかった	
全体との差		n										
■ = +10ポイント以上 ■ = +5ポイント以上 ■ = -10ポイント以下 ■ = -5ポイント以下												
全体		1000	35.3	31.4	12.8	9.5	4.4	29.4	19.4	1.2	21.6	3.6
性別	男性	453	33.6	28.7	12.1	9.3	4.0	24.9	18.8	0.7	25.2	3.3
	女性	547	36.7	33.6	13.3	9.7	4.8	33.1	19.9	1.6	18.6	3.8
年代別	10代～20代	119	38.7	26.9	16.0	12.6	10.1	24.4	21.8	0.0	16.8	10.9
	30代	157	42.7	29.3	10.2	7.6	4.5	29.3	24.2	1.9	21.0	5.1
	40代	180	29.4	28.9	12.8	8.3	2.2	26.1	21.1	0.6	20.6	4.4
	50代	168	36.3	31.5	19.0	10.1	3.6	32.7	20.2	2.4	19.6	2.4
	60代以上	376	33.5	34.8	10.1	9.6	4.0	31.1	15.4	1.1	24.7	0.8
震度別	震度6弱	27	37.0	22.2	11.1	7.4	7.4	14.8	22.2	0.0	18.5	3.7
	震度5強	345	38.0	33.0	15.9	9.3	3.5	29.0	22.3	0.9	21.4	2.6
	震度5弱	628	33.8	30.9	11.1	9.7	4.8	30.3	17.7	1.4	21.8	4.1
地震発生時にいた場所別	宮城県	413	36.6	31.7	14.5	9.4	4.1	28.3	22.5	1.0	21.1	2.7
	鹿児島県	587	34.4	31.2	11.6	9.5	4.6	30.2	17.2	1.4	22.0	4.3

年代別にみると、30代では「すぐに情報が取れるように、起きている時にはラジオやスマートフォン等を携帯するようになった」と回答した人が4割強（42.7%）と高くなっている。「すぐに情報が取れるように、就寝時にはラジオやスマートフォンを枕元に置くようにした」と回答した人は、年代が高いほど高くなり、60代以上では3割台半ば（34.8%）となっている。

## IV. 卷末資料



## あなたご自身に関するアンケート

## モニターの皆様へのお願い

本アンケートには、一般に公開していない情報が含まれる場合があります。

**本アンケート内で知り得た情報について、決して第三者に口外しないよう**、お願いします。

## 「第三者への口外」に含まれる例

- 口頭、電話、メール等で友人・知人に話す
- SNSやブログ、掲示板等へ書き込む
- その他、手段を問わず、情報を第三者に伝達する行為

## 注意事項

- 複数のアンケート画面を同時に開くと、正常に回答できません。  
アンケートはひとつずつご回答ください。
- アンケートへの回答は、「動作環境」に記載の環境からお願いします。
- 本アンケートは、回答を中断してから1時間以内は中断した質問から再開可能です。  
(システム緊急対応等により再開できない場合もありますので、予めご了承ください。)
- 未成年者、成年被後見人、被保佐人または被補助人である方は、必ず保護者その他の法定代理人に同意を得た上でご参加ください。アンケートの途中で同意をいただく場面が生じた場合も、個別に保護者その他の法定代理人に同意を得ていただくよう、お願いします。
- 回答結果は、当社の「個人情報保護方針」に基づいて取り扱います。
- 回答結果は、性別・年齢・居住都道府県等を付記した上で、本アンケートの依頼主に提供されます。
- 本アンケート内で個別に同意を得ない限り、氏名・メールアドレス等の個人を特定できる情報を削除または加工（暗号化を含みます）せずに依頼主に提供することはありません。
- 当社は依頼主から回答や分析結果の一部を取得して、後日別の調査の案内を送付するために利用することがあります。
- 回答内容や分析結果に健康情報や疾患傾向等の要配慮個人情報が含まれていた場合、当社が当該要配慮個人情報を取得することがあります。

上記の内容をご確認いただき、同意してご協力いただける場合のみ、「同意し、アンケート開始」を押してアンケートを開始してください。

同意し、アンケート開始

改ページ

このアンケートには、【自然災害】に関連した質問が含まれる場合があります。  
ご回答いただいた内容は、楽天インサイトのクライアントおよびプロジェクト関係者に提供され、本プロジェクトの分析にのみ利用します。  
この内容を基に、ご回答された方を特定しようとしたり、直接、広告・販促を実施したりすることはありません。

回答を希望されない場合、不快に感じられた場合は恐れ入りますが調査への参加を中止ください。

このアンケートには、[郵便番号]を聴取する質問が含まれる場合があります。  
ご回答いただいた内容は、楽天インサイトのクライアントおよびプロジェクト関係者に提供され、本プロジェクトの分析にのみ利用します。  
この内容を基に、ご回答された方を特定しようとしたり、直接、広告・販促を実施したりすることはありません。

次へ

[質問] 項番は回答者へは表示しません

改ページ

■令和6年8月8日16時42分に日向灘で地震が発生し、宮崎県で最大震度6弱、鹿児島県で最大震度5強を観測するなどしました。  
今回のアンケートでは、この地震で発表された緊急地震速報を見聞きした時の行動などについてうかがいます。

SC1  
必須

この地震で緊急地震速報を見聞きしましたか。

1. 見聞きした
2. 見聞きしていない
3. 覚えていない

次へ

終了条件

SC

優先順位	条件名	条件式
1	調査対象外のため	(SC1 or 3)

改ページ

SC2  
必須

地震発生時、どちらにいらっしゃいましたか。

【宮崎県】

- 1. 宮崎市
- 2. 都城市
- 3. 日南市
- 4. 小林市
- 5. 串間市
- 6. 三股町
- 7. 高原町
- 8. 国富町
- 9. 高鍋町
- 10. 新富町

【鹿児島県】

- 11. 鹿児島市
- 12. 鹿屋市
- 13. 垂水市
- 14. 曾於市
- 15. 霧島市
- 16. 始良市
- 17. 大崎町
- 18. 東串良町
- 19. 肝付町
- 20. 上記以外

次へ

終了条件

SC

優先順位	条件名	条件式
2	調査対象外のため	(SC2 or 20)

SC終了

終了条件

SC

優先順位	条件名	条件式
1	調査対象外のため	(SC1 or 3)
2	調査対象外のため	(SC2 or 20)

クォータ設定

SC終了質問

No	項番	質問	改ページ	質問タイプ
1	SC2	地震発生時、どちらにいらっしゃいましたか。	改ページ	ラジオボタン

本調査対象条件

優先順回収

No	条件名	条件式
1	震度6弱男性10代・20代	((SC2 or 3) AND (性別 or 男性) AND (年齢 or 18歳~29歳))
2	震度6弱男性30代	((SC2 or 3) AND (性別 or 男性) AND (年齢 or 30歳~39歳))
3	震度6弱男性40代	((SC2 or 3) AND (性別 or 男性) AND (年齢 or 40歳~49歳))
4	震度6弱男性50代	((SC2 or 3) AND (性別 or 男性) AND (年齢 or 50歳~59歳))
5	震度6弱男性60代以上	((SC2 or 3) AND (性別 or 男性) AND (年齢 or 60歳~79歳))
6	震度6弱女性10代・20代	((SC2 or 3) AND (性別 or 女性) AND (年齢 or 18歳~29歳))
7	震度6弱女性30代	((SC2 or 3) AND (性別 or 女性) AND (年齢 or 30歳~39歳))
8	震度6弱女性40代	((SC2 or 3) AND (性別 or 女性) AND (年齢 or 40歳~49歳))
9	震度6弱女性50代	((SC2 or 3) AND (性別 or 女性) AND (年齢 or 50歳~59歳))
10	震度6弱女性60代以上	((SC2 or 3) AND (性別 or 女性) AND (年齢 or 60歳~79歳))
11	震度5強男性10代・20代	((SC2 or 1~2,5,17) AND (性別 or 男性) AND (年齢 or 18歳~29歳))
12	震度5強男性30代	((SC2 or 1~2,5,17) AND (性別 or 男性) AND (年齢 or 30歳~39歳))
13	震度5強男性40代	((SC2 or 1~2,5,17) AND (性別 or 男性) AND (年齢 or 40歳~49歳))
14	震度5強男性50代	((SC2 or 1~2,5,17) AND (性別 or 男性) AND (年齢 or 50歳~59歳))
15	震度5強男性60代以上	((SC2 or 1~2,5,17) AND (性別 or 男性) AND (年齢 or 60歳~79歳))
16	震度5強女性10代・20代	((SC2 or 1~2,5,17) AND (性別 or 女性) AND (年齢 or 18歳~29歳))
17	震度5強女性30代	((SC2 or 1~2,5,17) AND (性別 or 女性) AND (年齢 or 30歳~39歳))
18	震度5強女性40代	((SC2 or 1~2,5,17) AND (性別 or 女性) AND (年齢 or 40歳~49歳))
19	震度5強女性50代	((SC2 or 1~2,5,17) AND (性別 or 女性) AND (年齢 or 50歳~59歳))
20	震度5強女性60代以上	((SC2 or 1~2,5,17) AND (性別 or 女性) AND (年齢 or 60歳~79歳))
21	震度5弱男性10代・20代	((SC2 or 4,6~16,18~19) AND (性別 or 男性) AND (年齢 or 18歳~29歳))
22	震度5弱男性30代	((SC2 or 4,6~16,18~19) AND (性別 or 男性) AND (年齢 or 30歳~39歳))
23	震度5弱男性40代	((SC2 or 4,6~16,18~19) AND (性別 or 男性) AND (年齢 or 40歳~49歳))
24	震度5弱男性50代	((SC2 or 4,6~16,18~19) AND (性別 or 男性) AND (年齢 or 50歳~59歳))
25	震度5弱男性60代以上	((SC2 or 4,6~16,18~19) AND (性別 or 男性) AND (年齢 or 60歳~79歳))

26	震度5弱女性10代・20代	((SC2 or 4,6~16,18~19) AND (性別 or 女性) AND (年齢 or 18歳~29歳))
27	震度5弱女性30代	((SC2 or 4,6~16,18~19) AND (性別 or 女性) AND (年齢 or 30歳~39歳))
28	震度5弱女性40代	((SC2 or 4,6~16,18~19) AND (性別 or 女性) AND (年齢 or 40歳~49歳))
29	震度5弱女性50代	((SC2 or 4,6~16,18~19) AND (性別 or 女性) AND (年齢 or 50歳~59歳))
30	震度5弱女性60代以上	((SC2 or 4,6~16,18~19) AND (性別 or 女性) AND (年齢 or 60歳~79歳))

本調査開始

Q1 地震発生時にいた場所の郵便番号をお答えください。

※郵便番号が不明な方は、下記URLから検索できます。

<https://www.post.japanpost.jp/zipcode/>

郵便番号

-

<半角数字>

次へ

改ページ

Q2 地震発生時、どちらにいらっしゃいましたか。

**必須** 自動車や電車など交通機関で移動中の方は、「屋外」のうちいずれか近いものを選択してください。

- 1. 戸建住宅
- 2. 集合住宅（マンション、アパート、高齢者入居施設、学校・会社の寮など）
- 3. 住宅以外の建物内
- 4. 屋外（街中や住宅地、田畑、自宅の庭など）
- 5. 屋外（山や森の中）
- 6. 屋外（浜、磯、堤防等の海のすぐ近く）
- 7. その他： (回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)

次へ

改ページ

条件設定		
選択肢表示条件		
前提条件 全て非表示		
No	条件式	表示項目
1	(Q2 or 1~3)	1. 座っていた、寝転がっていた（目は覚めていた） 2. 立っていた、歩いていた 3. 走っていた、スポーツをしていた 7. 眠っていた 8. その他： 9. 覚えていない
2	(Q2 or 4~7)	1. 座っていた、寝転がっていた（目は覚めていた） 2. 立っていた、歩いていた 3. 走っていた、スポーツをしていた 4. 自動車の運転や、大型機械の操作をしていた 5. 自転車やバイクを運転していた 6. 乗り物で移動していた（運転はしていない） 7. 眠っていた 8. その他： 9. 覚えていない

**Q3** 必須 地震発生時、何をされていましたか。

- 1. 座っていた、寝転がっていた（目は覚めていた）✖
- 2. 立っていた、歩いていた✖
- 3. 走っていた、スポーツをしていた✖
- 4. 自動車の運転や、大型機械の操作をしていた✖
- 5. 自転車やバイクを運転していた✖
- 6. 乗り物で移動していた（運転はしていない）✖
- 7. 眠っていた✖
- 8. その他：✖  (回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)
- 9. 覚えていない✖

次へ

質問表示条件

条件式

(Q3 or 7)

Q4  
必須

「眠っていた」方は、何をきっかけに目を覚ましましたか。

- 1. 緊急地震速報で
- 2. 地震の揺れで
- 3. 周りの人の声で
- 4. 何で目を覚ましたか覚えていない
- 5. その他:  (回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)

次へ

改ページ

Q5  
必須

あなたがいた場所は、ものが落ちてくる、倒れてくる、閉じ込められる等、地震の揺れに対して危険を感じましたか。

- 1. 危険であると感じた
- 2. 危険がないと感じた
- 3. 危険があったか分からなかった

次へ

改ページ

質問表示条件

条件式

(SC1 or 1)

**Q6** この地震の緊急地震速報を何で見聞きしましたか。  
**必須** (いくつでも)

- 1. テレビ
- 2. ラジオ
- 3. エリアメール、緊急速報メール（携帯電話・スマートフォン）
- 4. 防災アプリ（スマートフォン）  
（例：NHKニュース・防災アプリ、Yahoo!防災速報、PREP・ゆれくるコール、NERV防災など）
- 5. SNS（X（旧Twitter）、YouTube、Instagram、LINEなど）
- 6. 公共の放送設備による放送（防災行政無線、館内放送など）
- 7. 専用受信機（パソコンの専用ソフトを含む）
- 8. その他： **(回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)**

次へ

改ページ

質問表示条件

条件式

(SC1 or 1)

**Q7** 緊急地震速報を見たり聞いたりしてから強い地震の揺れを感じるまで、だいたいどのくらいの時間があつたと感じましたか。  
**必須**

- 1. 緊急地震速報の前に強い揺れが来た
- 2. ほぼ同時に強い揺れが来た
- 3. 5秒以内に強い揺れが来た
- 4. 5秒から10秒以内に強い揺れが来た
- 5. 10秒以上後に強い揺れが来た
- 6. よくおぼえていない

次へ

改ページ

質問表示条件

条件式

(SC1 or 1)

Q8

必須

音や映像で緊急地震速報であるとすぐに認識できましたか。

- 1. はい
- 2. いいえ

次へ

改ページ

質問表示条件

条件式

(SC1 or 1)

Q9

必須

緊急地震速報を見聞きした際、あなたは何か行動をとりましたか。

- 1. なんらかの行動をとった
- 2. なにもしなかった

次へ

改ページ

条件設定

選択肢表示条件

前提条件 全て非表示

No	条件式	表示項目
1	(Q3 or 1~3,6~9)	1. その場で身構えた 2. 周囲から倒れてくる物がないか注意した 3. 安全と思う場所に移動した 4. 頭を守る、机の下で身を隠すなどその場で身を守るための行動をとった 5. 子どもや家族など身近な人を守ろうとした 6. 火の始末をした 7. 家具などを押えた、または押えようとした 8. ドアなどを開けて逃げ道を確保した 9. 外へ出た、または出ようとした 10. 周りの人に地震が来ることを知らせた 11. テレビやラジオ、携帯電話などで地震情報を知ろうとした 12. 家族や知人の安否を確かめた 13. 避難する準備をした 16. その他 具体的に： 17. 覚えていない
2	(Q3 or 4~5)	1. その場で身構えた 2. 周囲から倒れてくる物がないか注意した 3. 安全と思う場所に移動した 4. 頭を守る、机の下で身を隠すなどその場で身を守るための行動をとった 5. 子どもや家族など身近な人を守ろうとした 6. 火の始末をした 7. 家具などを押えた、または押えようとした 8. ドアなどを開けて逃げ道を確保した 9. 外へ出た、または出ようとした 10. 周りの人に地震が来ることを知らせた 11. テレビやラジオ、携帯電話などで地震情報を知ろうとした 12. 家族や知人の安否を確かめた 13. 避難する準備をした 14. (乗り物を運転しており) 緩やかにスピードを落とした 15. (乗り物を運転しており) 急ブレーキをかけた 16. その他 具体的に： 17. 覚えていない

質問表示条件

条件式

(Q9 or 1)

**Q10** 緊急地震速報を見聞きしてどのような行動をとりましたか。  
**必須** (いくつでも)

- |                                                                |                                                                    |
|----------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 1. その場で身構えた *                         | <input type="checkbox"/> 10. 周りの人に地震が来ることを知らせた *                   |
| <input type="checkbox"/> 2. 周囲から倒れてくる物がないか注意した *               | <input type="checkbox"/> 11. テレビやラジオ、携帯電話などで地震情報を知ろうとし             |
| <input type="checkbox"/> 3. 安全と思う場所に移動した *                     | <input type="checkbox"/> 12. 家族や知人の安否を確かめた *                       |
| <input type="checkbox"/> 4. 頭を守る、机の下で身を隠すなどその場で身を守るための行動をとった * | <input type="checkbox"/> 13. 避難する準備をした *                           |
| <input type="checkbox"/> 5. 子どもや家族など身近な人を守ろうとした *              | <input type="checkbox"/> 14. (乗り物を運転しており) 緩やかにスピードを落とした            |
| <input type="checkbox"/> 6. 火の始末をした *                          | <input type="checkbox"/> 15. (乗り物を運転しており) 急ブレーキをかけた *              |
| <input type="checkbox"/> 7. 家具などを押えた、または押えようとした *              | <input type="checkbox"/> 16. その他 具体的に：* <input type="text"/> (回答必須 |
| <input type="checkbox"/> 8. ドアなどを開けて逃げ道を確保した *                 | <input type="checkbox"/> 17. 覚えていない * (排他)                         |
| <input type="checkbox"/> 9. 外へ出た、または出ようとした *                   |                                                                    |

次へ

回答矛盾制御

## エラー条件

優先順位	条件名/カスタムメッセージ	条件式	発動条件
3	Q10 エラー	(Q10 and 14~15)	成立
選択肢14「(乗り物を運転しており) 緩やかにスピードを落とした」と選択肢15「(乗り物を運転しており) 急ブレーキをかけた」を同時に選択することはできません。回答内容を確認してください。			

改ページ

### 質問表示条件

条件式

(Q9 or 2)

**Q11**  
**必須**

緊急地震速報を見聞きしても「なにもしなかった」主な理由をお答えください。

- 1. そのときいた場所が安全だと思ったから、すでに安全な場所に移動していたから
- 2. 緊急地震速報を見聞きしたが、何をしてもよいかわからなかったから
- 3. 怖くて動くことができなかったから
- 4. たいした揺れではないと思ったから
- 5. 緊急地震速報を信じていなかったから
- 6. 緊急地震速報を受けてから行動しようと思ったが間に合わなかったから (揺れ始めていたから)
- 7. その他:  (回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)

次へ

改ページ

### 質問表示条件

条件式

(SC1 or 1)

**Q12**  
**必須**

緊急地震速報の効果はありましたか。  
(いくつでも)

- 1. 揺れに対する心構えができた
- 2. 身を守るための行動ができた
- 3. 周りの人に地震が来ることを知らせることができた
- 4. 周りの人を守ることができた
- 5. その他:  (回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)
- 6. 効果はなかった(排他)

次へ

質問表示条件

条件式

(SC1 or 1)

Q13  
必須

緊急地震速報を見聞きされたり、揺れたりしている最中に、津波のことを考えましたか。

- 1. 津波が必ず来ると考えた
- 2. 津波が来るかもしれないと考えた
- 3. 津波は来ないだろうと考えた
- 4. 津波のことは考えなかった
- 5. 覚えていない

次へ

Q14  
必須

地震で揺れを感じましたか。

- 1. 感じなかった
- 2. 弱い揺れを感じた（驚くほどではなかった）
- 3. 驚くほどの強い揺れを感じた
- 4. 恐怖を覚えるほどの激しい揺れを感じた
- 5. 覚えていない

次へ

質問表示条件

条件式

(Q14 or 2~4)

Q15  
必須

揺れを感じたとき、あなたは何か行動をとりましたか。

- 1. なんらかの行動をとった
- 2. なにもしなかった

次へ

改ページ

▣ 条件設定

▣ 選択肢表示条件

**前提条件** 全て非表示

No	条件式	表示項目
1	(Q3 or 1~3,6~9)	1. その場で身構えた 2. 周囲から倒れてくる物がないか注意した 3. 安全と思う場所に移動した 4. 頭を守る、机の下で身を隠すなどその場で身を守るための行動をとった 5. 子どもや家族など身近な人を守ろうとした 6. 火の始末をした 7. 家具などを押えた、または押えようとした 8. ドアなどを開けて逃げ道を確保した 9. 外へ出た、または出ようとした 10. 周りの人に地震が来ることを知らせた 11. テレビやラジオ、携帯電話などで地震情報を知ろうとした 12. 家族や知人の安否を確かめた 13. 避難する準備をした 16. その他 具体的に： 17. 覚えていない
2	(Q3 or 4~5)	1. その場で身構えた 2. 周囲から倒れてくる物がないか注意した 3. 安全と思う場所に移動した 4. 頭を守る、机の下で身を隠すなどその場で身を守るための行動をとった 5. 子どもや家族など身近な人を守ろうとした 6. 火の始末をした 7. 家具などを押えた、または押えようとした 8. ドアなどを開けて逃げ道を確保した 9. 外へ出た、または出ようとした 10. 周りの人に地震が来ることを知らせた 11. テレビやラジオ、携帯電話などで地震情報を知ろうとした 12. 家族や知人の安否を確かめた 13. 避難する準備をした 14. (乗り物を運転しており) 緩やかにスピードを落とした 15. (乗り物を運転しており) 急ブレーキをかけた 16. その他 具体的に： 17. 覚えていない

▣ 質問表示条件

条件式

(Q15 or 1)

**Q16** 揺れをきっかけに、あなたはどのような行動を取りましたか。  
必須 (いくつでも)

- |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 1. その場で身構えた <span style="color: red;">✳</span><br><input type="checkbox"/> 2. 周囲から倒れてくる物がないか注意した <span style="color: red;">✳</span><br><input type="checkbox"/> 3. 安全と思う場所に移動した <span style="color: red;">✳</span><br><input type="checkbox"/> 4. 頭を守る、机の下で身を隠すなどその場で身を守るための行動をとった <span style="color: red;">✳</span><br><input type="checkbox"/> 5. 子どもや家族など身近な人を守ろうとした <span style="color: red;">✳</span><br><input type="checkbox"/> 6. 火の始末をした <span style="color: red;">✳</span><br><input type="checkbox"/> 7. 家具などを押えた、または押えようとした <span style="color: red;">✳</span><br><input type="checkbox"/> 8. ドアなどを開けて逃げ道を確保した <span style="color: red;">✳</span><br><input type="checkbox"/> 9. 外へ出た、または出ようとした <span style="color: red;">✳</span> | <input type="checkbox"/> 10. 周りの人に地震が来ることを知らせた <span style="color: red;">✳</span><br><input type="checkbox"/> 11. テレビやラジオ、携帯電話などで地震情報を知ろうとし<br><input type="checkbox"/> 12. 家族や知人の安否を確かめた <span style="color: red;">✳</span><br><input type="checkbox"/> 13. 避難する準備をした <span style="color: red;">✳</span><br><input type="checkbox"/> 14. (乗り物を運転しており) 緩やかにスピードを落とした<br><input type="checkbox"/> 15. (乗り物を運転しており) 急ブレーキをかけた <span style="color: red;">✳</span><br><input type="checkbox"/> 16. その他 具体的に： <span style="color: red;">✳</span> <input style="width: 100px;" type="text"/><br><input type="checkbox"/> 17. 覚えていない <span style="color: red;">✳</span> <span style="color: green;">(排他)</span> |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

次へ

▣ 回答矛盾制御

## エラー条件

優先順位	条件名/カスタムメッセージ	条件式	発動条件
4	Q16 エラー	(Q16 and 14~15)	成立
選択肢14「(乗り物を運転しており) 緩やかにスピードを落とす」と選択肢15「(乗り物を運転しており) 急ブレーキをかけた」を同時に選択することはできません。回答内容を確認してください。			

改ページ

### 条件設定

#### 選択肢表示条件

前提条件 全て非表示

No	条件式	表示項目
1	(SC1 or 1)	1. そのときいた場所が安全だと思ったから、すでに安全な場所に移動していたから 2. 緊急地震速報を見聞きしたが、何をしようかわからなかったから 3. 怖くて動くことができなかったから 4. たいした揺れではないと思ったから 5. 緊急地震速報を信じていなかったから 6. 緊急地震速報を受けてから行動しようと思ったが間に合わなかったから (揺れ始めていたから) 7. その他:
2	(SC1 or 2)	1. そのときいた場所が安全だと思ったから、すでに安全な場所に移動していたから 3. 怖くて動くことができなかったから 4. たいした揺れではないと思ったから 7. その他:

#### 質問表示条件

条件式

(Q15 or 2)

### Q17

必須

揺れを感じても、「なにもしなかった」主な理由をお答えください。

- 1. そのときいた場所が安全だと思ったから、すでに安全な場所に移動していたから \*
- 2. 緊急地震速報を見聞きしたが、何をしようかわからなかったから \*
- 3. 怖くて動くことができなかったから \*
- 4. たいした揺れではないと思ったから \*
- 5. 緊急地震速報を信じていなかったから \*
- 6. 緊急地震速報を受けてから行動しようと思ったが間に合わなかったから (揺れ始めていたから) \*
- 7. その他: \*  (回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)

次へ

改ページ

■地震発生前から現在までのことをおうかがいします。

Q18  
必須

緊急地震速報を見聞きした際の対応について考えていましたか。

- 1. 常日頃から考えていた
- 2. 今回の地震を機に考えるようになった
- 3. 特に考えていない

次へ

---

改ページ

Q19  
必須

緊急地震速報に関する以下の事柄についてあなたはご存知ですか。

1. 緊急地震速報は、地震発生前に、地震を予知して発表されるものではなく、地震が発生した後に、強い「揺れ」が来ることをお知らせするものである ▲
<input type="radio"/> 1. 知っている
<input type="radio"/> 2. 思っていたものとは違っていた
<input type="radio"/> 3. 知らなかった（今回初めて知った）
2. 緊急地震速報には「警報」と「予報」の2種類があり、これらは発表の基準やお知らせの方法が異なる ▲
<input type="radio"/> 1. 知っている
<input type="radio"/> 2. 思っていたものとは違っていた
<input type="radio"/> 3. 知らなかった（今回初めて知った）
3. 緊急地震速報（警報）は、最大震度が5弱以上を予想した場合に、震度4以上が予想される地域を対象に発表される ▲
<input type="radio"/> 1. 知っている
<input type="radio"/> 2. 思っていたものとは違っていた
<input type="radio"/> 3. 知らなかった（今回初めて知った）
4. 緊急地震速報（警報）は、長周期地震動階級3以上を予想した場合にも発表される ▲
<input type="radio"/> 1. 知っている
<input type="radio"/> 2. 思っていたものとは違っていた
<input type="radio"/> 3. 知らなかった（今回初めて知った）
5. 緊急地震速報を見聞きしてから、強い揺れが来るまでの時間は長くても十数秒～数十秒である ▲
<input type="radio"/> 1. 知っている
<input type="radio"/> 2. 思っていたものとは違っていた
<input type="radio"/> 3. 知らなかった（今回初めて知った）
6. 地震が発生した場所に近いところでは、緊急地震速報の発表が強い揺れに間に合わないことがある ▲
<input type="radio"/> 1. 知っている
<input type="radio"/> 2. 思っていたものとは違っていた
<input type="radio"/> 3. 知らなかった（今回初めて知った）
7. 緊急地震速報で発表される予想震度の値は、震度でプラスマイナス1程度の誤差を伴う ▲
<input type="radio"/> 1. 知っている
<input type="radio"/> 2. 思っていたものとは違っていた
<input type="radio"/> 3. 知らなかった（今回初めて知った）
8. 特に大規模な地震に対しては、地震の大きさの予測精度に限界がある ▲
<input type="radio"/> 1. 知っている
<input type="radio"/> 2. 思っていたものとは違っていた
<input type="radio"/> 3. 知らなかった（今回初めて知った）

9. 事故、落雷、機器の障害など地震以外の現象を地震と誤認して、緊急地震速報を発表する可能性がある ▲
<input type="radio"/> 1. 知っている
<input type="radio"/> 2. 思っていたものとは違っていた
<input type="radio"/> 3. 知らなかった（今回初めて知った）

次へ

1. 緊急地震速報を見聞きした時、具体的に何をすべきか分からない ▲
<input type="radio"/> 1. そう思う
<input type="radio"/> 2. そう思わない
<input type="radio"/> 3. わからない

2. 緊急地震速報は間に合わないこともあるので、役に立たないと思う ▲
<input type="radio"/> 1. そう思う
<input type="radio"/> 2. そう思わない
<input type="radio"/> 3. わからない

3. 緊急地震速報の予測が不確実でも、発表して欲しいと思う ▲
<input type="radio"/> 1. そう思う
<input type="radio"/> 2. そう思わない
<input type="radio"/> 3. わからない

4. 予測が大きく外れることになってもいいので、緊急地震速報はもっと早く提供してほしい ▲
<input type="radio"/> 1. そう思う
<input type="radio"/> 2. そう思わない
<input type="radio"/> 3. わからない

5. 提供のタイミングがもっと遅くなってもいいので、緊急地震速報は震度の予測が外れないようにしてほしい ▲
<input type="radio"/> 1. そう思う
<input type="radio"/> 2. そう思わない
<input type="radio"/> 3. わからない

6. 緊急地震速報（警報）の発表される回数が今より増えても構わないので、震度による発表基準を下げてほしい（最大震度4でも発表） ▲
<input type="radio"/> 1. そう思う
<input type="radio"/> 2. そう思わない
<input type="radio"/> 3. わからない

7. 緊急地震速報（警報）の震度による発表基準を上げてほしい（最大震度5強以上で発表） ▲
<input type="radio"/> 1. そう思う
<input type="radio"/> 2. そう思わない
<input type="radio"/> 3. わからない

次へ

Q21  
必須

将来の緊急地震速報に最も期待することはどれですか。

- 1. 強い揺れがどこまで来ているかを知らせてほしい
- 2. 強い揺れがいつまで続くかを知らせてほしい
- 3. 時々刻々（例えば数秒毎に）の揺れの強さを知らせてほしい
- 4. 期待することはない

次へ

改ページ

Q22

緊急地震速報が役に立った事例や今後の緊急地震速報の改善についてなど、緊急地震速報全般に対してのご意見等ございましたらご自由にご記入ください。

(文字数制限なし)

次へ

改ページ

Q23  
必須

この地震を契機に、8月8日19時15分に南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表されました。  
南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）を何で見聞きましたか。  
(いくつでも)

- 1. テレビ
- 2. ラジオ
- 3. エリアメール、緊急速報メール（携帯電話・スマートフォン）
- 4. 防災アプリ（スマートフォン）  
(例：NHKニュース・防災アプリ、Yahoo!防災速報、PREP・ゆれくるコール、NERV防災など)
- 5. SNS（X（旧Twitter）、YouTube、Instagram、LINEなど）
- 6. 公共の放送設備による放送（防災行政無線、館内放送など）
- 7. その他： (回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)
- 8. 見聞きしなかった(排他)

次へ

改ページ

Q24  
必須

南海トラフ地震臨時情報がどのような情報であるか知っていましたか。

1. 今回発表される前 ▲

1. どのような情報であるか知っていた (知っている)

2. 名前は聞いたことはあるが、どのような情報であるかは知らなかった (知らない)

3. 名前も知らなかった (知らない)

2. 今現在 ▲

1. どのような情報であるか知っていた (知っている)

2. 名前は聞いたことはあるが、どのような情報であるかは知らなかった (知らない)

3. 名前も知らなかった (知らない)

次へ

回答矛盾制御

### エラー条件

優先順位	条件名/カスタムメッセージ	条件式	発動条件
1	Q24 エラー1	((Q24_1 or 1) AND (Q24_2 or 2~3))	成立
	項目1 (今回発表される前) で、「どのような情報であるか知っていた」と回答しているため、項目2 (今現在) では、「どのような情報であるか知っていた」以外回答することはできません、回答内容を確認してください。		
2	Q24 エラー2	((Q24_1 or 2) AND (Q24_2 or 3))	成立
	項目1 (今回発表される前) で、「名前は聞いたことはあるが、どのような情報であるかは知らなかった」と回答しているため、項目2 (今現在) では、「どのような情報であるか知っていた」または、「名前は聞いたことはあるが、どのような情報であるかは知らなかった」のいずれかを回答してください。		

改ページ

Q25  
必須

南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）に伴い政府から「地震の備えの再確認」が呼びかけられました。  
この情報発表前後で、緊急地震速報を含む地震や津波の情報の取得に対する意識に変化がありましたか。  
(いくつでも)

- 1. すぐに情報が取れるように、起きている時にはラジオやスマートフォン等を携帯するようにした
- 2. すぐに情報が取れるように、就寝時にはラジオやスマートフォンを枕元に置くようにした
- 3. スマートフォンに防災用アプリをインストールした
- 4. 自治体等の災害情報メールやアプリ、SNS等に登録した
- 5. (聞こえやすいように) スマートフォンの音量を大きくした
- 6. ニュースをごまめに確認するようになった
- 7. 地震や津波に関する情報の内容について調べた
- 8. その他 具体的に:  (回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)
- 9. 特に変化はなかった(排他)
- 10. 地震の備えの再確認が呼びかけられたことを知らなかった(排他)

次へ

改ページ

その他設定

回答途中保存期間

1時間(クロスデバイスあり)

アンケートにご回答いただき、ありがとうございました。

【あなたご自身に関するアンケート】の獲得ポイント

〇〇ポイント

閉じる